別冊宝島
study

ディズニーのパブリック・ドメイン作品全編収録!

「白雪姫」

英会話力とリスニング力を
飛躍的に向上させる珠玉のテキスト!

別冊宝島 1526

映画全編収録
DVD付

見たい場面を簡単アタマ出し!
学習効率バツグンの
20チャプター機能付!!

日本語字幕&
英語字幕も表示!

名作アニメで英会話 シリーズ3
[白雪姫]

Snow White and the Seven Dwarfs

藤田英時 編・著

アニメだから楽しく学べる!

名作・白雪姫の美しい表現と
カンタンな言い回しで
「話せる」表現力が
バッチリ身につく!

別冊宝島1526号

名作アニメで英会話

シリーズ3

ディズニーのパブリック・ドメイン作品

白雪姫

映画全編収録!!付録DVD

見たい場面を簡単アタマ出し!
学習効率バツグンの
20チャプター機能付!!

日本語字幕&
英語字幕も表示!

Snow White and the Seven Dwarfs

EXERCISE DVD

DVDの内容とチャプター番号、ならびに本誌の対応ページにつきましては、
本誌 目次ページをご覧ください。

Snow White and the Seven Dwarfs

TAKA-103	本編81分	カラー	オリジナル(英語)	MPEG2	片面・一層
2 NTSC 日本市場向	3 1.日本語字幕 2.英語字幕 3.字幕なし	4:3 スタンダードサイズ	DOLBY DIGITAL	レンタル禁止 / 不許複製	

DVD VIDEO

DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。
※クラッシック作品のため、一部画像の乱れ、ノイズがあることがあります。ご了承ください。

別冊宝島1526号

名作アニメで英会話シリーズ3

白雪姫

Snow White and the Seven Dwarfs

CONTENTS

第1部 「白雪姫」シーン別ラーニング

第2部　発音の変化と「白雪姫」

■付録DVDの使い方

この本には、名作アニメの「白雪姫」が丸ごと1本入った付録DVDが付いています。このDVDを、DVDプレーヤーやパソコンのDVDドライブにセットすると、「宝島社の商標」（①）画面と「NOTICE」（②）の画面を経て「メイン・メニュー」（③）の画面が表示されます。

①「宝島社の商標」画面　②「NOTICE」の画面　③「メイン・メニュー」の画面

●「メイン・メニュー」と「チャプター」の画面

特長 すっきりとした「メイン・メニュー」の画面

「本編スタート」
ここを選択すると、映画の冒頭からスタートします。

「チャプター」
ここを選択すると「Chapters」の選択画面（④）が表示されます。

特長 完璧な英語字幕　特長 正しい日本語字幕

「字幕　英語 日本語 なし」
「英語・日本語の字幕を表示する・しない」が選べます。最初は「なし」が選択されています。

特長 選びやすいチャプター画面

「MAIN」
ここを選択すると、メイン・メニュー（③）の画面が呼び出せます。

特長 20と最多のチャプター数

「Chapter▽」
自分の見たい・聞きたいチャプターのコマを選択すると、その場面がすぐに頭だしできます。ムダなく効率的な学習に最適な機能になっています。

④「チャプター」の画面

注 パソコンで再生する場合はDVD再生ソフトをお使いください。Windows Media Playerなどでは再生できない場合があります。

序章

「白雪姫」で楽しく、リスニング力と英会話力を同時にアップ!

■名作アニメ映画は英会話に最適の素材

■名作アニメ映画で英語を学ぶ数々の利点

●語学の鉄則が守られる

●生きた英語表現が学べる

●自然な速度と発音の英語が聞ける

●英語の意味が正しくわかる

●英語文化と社会を理解できる

■名作アニメ映画を字幕なしで見る極上の楽しみ

■名作アニメ映画で英語を学ぶ効果的な方法

●映画のセリフは、なぜ聞き取れない?

●「白雪姫」では、こう話されている

●こうすれば「白雪姫」が字幕なしで楽しめる!

●こうすればスピーキング力がアップ

●効果的なスピーキングの練習法

●登場キャラクターの略称

■名作アニメ映画は英会話に最適の素材

実生活に必要な生きた本物の英語、それを学ぶことができるのが映画です。映画で上達する英語のスキルはリスニングとスピーキングです。つまり英会話の能力が上がります。

特にリスニング力が大幅にアップします。ネイティブが話すナチュラルスピードの自然な英語がふんだんに聞けるからです。リスニング力が増してくると、英語らしいリズムや発音のしかたが耳に残ります。それを意識してマネして練習することで、スピーキング力も上達します。ナチュラルなスピーキングまで修得できます。

映画で英語を学ぶとしても、スラングが多い映画やアクセント（なまり）が強い映画があります。しかし子どもも大人も楽しめるアニメ映画では、正統的な英語ばかりでスラングが使われておらず、標準的な発音で話されています。特に名作アニメ映画では、声優が正しい英語を使っており、会話のスピードも適切で明瞭な発音をしています。お手本となる表現と発音で名作アニメ映画は英会話に最適の素材と言えます。

それにまさに当てはまるのが1937年公開の「白雪姫」で、日常会話で使える数々の表現をアメリカの標準発音で聞いて学ぶことができます。声優はおしゃべりのプロですから、正しい発音の仕方のお手本となり、リスニング力が向上します。アニメのキャラクターから生きた英語が学べるというわけです。

主人公白雪姫の声を担当するのはアメリカの女優で、美しくはっきりしたアメリカ英語を話しています。動物たちに話すときのカジュアルな話し方と小人たちと話すときのフレンドリーな話し方を聞いてみましょう。

＜小鳥たちへのカジュアルな話し方＞ ★Chapter 03（22ページ）

SNOW: Wanna know a secret?
Promise not to tell?
（秘密を知りたい？ でも内緒よ）

＜小人たちへのフレンドリーな話し方＞ ★Chapter 12（58ページ）

SNOW: Now, don't tell me who you are.
Let me guess.
（名前を言わないでね。当ててみるわ）

また、王妃、魔法の鏡、王子などもアメリカの女優や俳優で、標準的でわかりやすい発音をしています。まさにリスニングとスピーキングのお手本になります。

ちょっと注意したいのは小人たちが話すカジュアルな英語です。小人たちが話している雰囲気を出すために、軽い方言、主語や冠詞の省略、やや文法間違いがあります。しかし、こうしたカジュアルな英語はアメリカ全体で話されているものです。

「白雪姫」は標準およびカジュアルなアメリカ英語を聞いて学べる楽しい映画です。

■名作アニメ映画で英語を学ぶ数々の利点

名作アニメ映画で英語を学ぶと、他の教材には決してない次のようなメリットがあります。

①語学の鉄則が守られる
②生きた英語表現が学べる
③自然な速度と発音の英語が聞ける
④英語の意味が正しくわかる
⑤英語文化と社会を理解できる

●語学の鉄則が守られる

外国語修得の鉄則は、学習を繰り返して行い、長く続けるということですが、名作アニメ映画を使えばそれが可能になります。楽しくて、飽きがこないからです。気に入った映画のセリフや好きなキャラクターが口にした言葉は何度聞いてもいいものです。映像とともに自然と頭に入ってきますので、よく覚えて忘れません。

一般の学習書や試験対策本などではすぐに飽きてしまいますし、表現などもなかなか覚えられるものではありません。

この「白雪姫」は誰もが知っている童話をディズニーが世界初の長編アニメとして製作し、大成功を収めました。映画史上にさん然と輝く名作で、子どもも大人も大いに楽しんで英語に触れることができます。原作は「グリム童話集」の「白雪姫」です。

無邪気で美しい白雪姫とハンサムな王子のロマンス、王妃の嫉妬と悪だくみ、個性豊かな7人の小人の活躍などが英語で表現されています。映画音楽は世界初のサウンドトラック・アルバムとして発売され、名曲ばかりで何度聞いても楽しめます。

＜白雪姫が王子を慕う歌＞ ★Chapter 15、18（87、98ページ）

SNOW: Some day my Prince will come
Some day we'll meet again
（いつか私の王子様がやってくる。いつか2人はまた会える）

「白雪姫」は何度見ても面白く、長く続けられる最高の英語教材です。

●生きた英語表現が学べる

映画には日常生活で使われるリアルな英語がいっぱいです。名作アニメ映画なら様々なシチュエーションでリアルな英語表現を聞くことができます。日常の話題やなにげない会話で、英語が的確に表現されており、ネイティブが使うイキイキした表現、よく使う単語やフレーズの正しい使い方などが身につきます。

「白雪姫」はまさに日常表現の宝庫です。ざっと見ただけでも、次ページのようにふだん使える表現がたくさんでてきます。

That's too bad.	お気の毒ね。
It won't take long.	長くはかからないわ。
I'm a little sleepy myself.	私も少し眠たい。
I couldn't help it.	しかたがなかった。
Now, don't you worry about us.	私たちのことは心配しないで。
You're sure you'll be comfortable?	本当に快適なの？

本書の大きな特長は、重要パターンと応用文にあります。重要パターンの語句を入れ換えるだけで、いろいろと言い回しができ会話力アップにつながります。最後の文は次のように言い回しができます。

You're sure you'll be all right?	本当に大丈夫？
You're sure everything is okay?	本当にすべて順調？
You're sure you're ready for this?	本当に準備はいいの？

●自然な速度と発音の英語が聞ける

市販のＣＤ付き英語テキストなどは英語学習者（ノンネイティブ）向けに作られた教材です。英語が聞き取りやすいように工夫されており、スピードが遅かったり、かなりはっきりと発音されていたりします。

名作アニメ映画では、ネイティブが話す自然なスピードとリズムと発音で会話が運びます。ナチュラルな速度と発音を聞いていると、リスニング力がかなり鍛えられます。実際にネイティブ同士のリアルな会話を聞いても理解できるようになります。

「白雪姫」から、イキイキとした会話をあげてみましょう。

＜白雪姫と小人たち＞ ★Chapter 15（86ページ）

SNOW: Well, once there was a princess.
DOC: Was the princess you?
SNOW: And she fell in love.
SNEZY: Was it hard to do?
SNOW: Oh, it was very easy.

＜白雪姫と老婆に化けた王妃＞ ★Chapter 18（99ページ）

QUEEN: Making pies?
SNOW: Yes, gooseberry pie.
QUEEN: It's apple pies that make
the menfolks' mouths water.
Pies made from apples like these.
SNOW: Oh, they do look delicious.

●英語の意味が正しくわかる

英語は、同じ単語や表現でも、発音のしかたや状況によって意味が変わることがよくあります。しかし映画では、場面や状況にあった表現と発音を聞くことができます。いろいろな感情表現が見聞きでき、ニュアンスがよくわかってきます。英語の意味が正しくわかり、いろいろな表現の自然でしかも正確な使い方が身につきます。これは映画ならではのメリットです。

「白雪姫」では、must be... が4回使われていますが、ちょっとずつ意味が違っています。

SNOW: Must be seven little children. （34ページ）
（きっと子どもが7人ね）
SNOW: Oh, you must be Grumpy. （60ページ）
（あら、あなたはおこりんぼね）
QUEEN: Nothing must be overlooked. （92ページ）
（何一つ見逃してはならぬ）
QUEEN: There must be something your little heart desires. （108ページ）
（その小さな胸に願い事を秘めているはず）

同じmust beでも主語が違い、beのあとに人や物、動詞がきています。こうしたいろいろな使われ方を物語や映像とともに見聞きしていると正しい使い方が身についてくるはずです。この感覚は、ネイティブが子どもの時に親や周りの人たちの英語を聞いて身につけるのと同じだと思います。

●英語文化と社会を理解できる

映画をとおして英語の文化と社会、習慣や考え方などを知ることができます。それも英語を正しく理解して使うことに通じます。ひいては英語文化圏の人たちを正しく理解することになります。

一例を「白雪姫」からあげましょう。小人の家で夕食後に歌と踊りが繰り広げられますが、これは特別なことではありません。アメリカの家庭では、楽器を弾いたり、歌ったりして、お客をもてなすことがよくあります。みんなそれぞれ得意な芸があり、それを披露します。そして、お客にも何かリクエストをして、フレンドリーな雰囲気の中で全員が楽しむのです。

SNOW: That was fun. （楽しかった）
HAPPY: Now, you do something. （こんどは、あなたが何かして）
SNOW: Well, what shall I do? （そうね、何をすれば？）
SLEPY: Tell us a story. （お話をして）

アメリカの家庭でのもてなし方がよくわかります。楽しみながら英語の表現だけでなく、英語圏の文化も身につき、絶対忘れないというのがこのアニメのいい所です。

■名作アニメ映画を字幕なしで見る極上の楽しみ

日本では外国映画には字幕がつくのが主流です。しかし、字幕だけでは本当に映画を鑑賞したとは言えません。制限が多い字幕ではセリフの3分の1くらいしか日本語になっていませんし、意訳も多く、あらすじがわかる程度のものだからです。

英語を勉強している人なら誰しも「字幕なしで映画を楽しみたい」と思ったことがあるでしょう。それができると映画の本当のストーリーが味わえ、キャラクターの表情がよくわかりますから。それに英語を英語のままで理解するのはとても楽しいものです。セリフのすべてがわかる、ニュアンスがわかる、ジョークがわかる、ダブル･ミーニングがわかると、ネイティブと同じように笑ったり泣いたりして感動することができます。特に名作アニメ映画を字幕なしで見ることができれば、極上の楽しみとなるでしょう。

例として「白雪姫」に出てくるこじつけ表現と慣用句を取り上げてみましょう。

＊こじつけ表現　（Chapter 12、58ページ）

SNOW:　How do you do? I said, "How do you do?"
（はじめまして。"はじめまして" と言ったのよ）

GRMPY: How do you do what?
（何をはじめるんだ？）

＊慣用句 1　（Chapter 12、68ページ）

SNOW:　Well, aren't you going to wash?
（あら、あなたは洗わないの？）
What's the matter? Cat got your tongue?
（どうしたの？　舌がもつれたの？）

Cat got your tongue?は、質問されて答えない子どもなどに対して使われ、「なんで黙ってるの？」という意味。こう言われて、おこりんぼは舌をべーっと出す。

＊慣用句 2　（Chapter 15、88ページ）

DOC:　Oh, we'll be quite comfortable down here...in, uh, in, uh...
（わしらは下で快適でして、あの…その…）

GRMPY: In a pig's eye!
（とんでもない！）

DOC:　In a pig's eye, a sty. No! No!
（とんでもない豚小屋。違う！違う！）

In a pig's eye! は Never!（絶対いや！、とんでもない！）という意味で、こう言われて先生は pig につられて sty（豚小屋）と口がすべる。

ここでは、あえて日本語訳をつけましたが、これらは英語を英語のままで理解してこそ本来の意味が味わえるものです。また、このアニメには、英語でないと味わえない表現もたくさん登場します。字幕なしで見て、楽しみたいものです。

■名作アニメ映画で英語を学ぶ効果的な方法

●映画のセリフは、なぜ聞き取れない？

映画のセリフを分析してみると平均で8割くらいは中学英語です。中学で学ぶ必修語彙と基本語彙で約1500語の範囲で、使われている単語は知っているものが大半。「白雪姫」では9割以上です。

しかし、聞き取れなかったり、早口に聞こえるのは、英語の強弱のリズムとナチュラルスピードが原因です。弱く素早く発音される部分があったり、発音が変化したりしているためです。

この音の変化についての知識が日本人には欠けています。文字を見れば知っている簡単な英語でも実際の発音はかなり違います。英語独特の音の変化がいくつもあります。

この変化は**英語音声学**（英語の音、発音のしかた、聞こえ方などを研究する言語学）で研究・解説されています。その基本を知るだけでもリスニングがかなり上達します。

私は大学で英語音声学を学びました。専門的な知識と経験を基にして、音の変化を親しみやすくわかりやすくするために分類しました。その集大成が**発音の変化7つの公式**です。詳しくは**第2部**を参照してください（→118ページ）。

●「白雪姫」では、こう話されている

発音の変化の7公式を「白雪姫」のセリフにあてはめて説明しましょう。

第1公式　音が弱くなる「弱化」

DWRFS : Give it to him. Don't let him get away!

→ **Give it to 'im. Don't let 'im get away!** [⇒P54]

強弱のリズムの関係で he、his、him、her などの [h] は弱くなって発音されません。音の「弱化」といいます。

第2公式　音が短くなる「短縮」

DWRFS : The door is open.

→ **The door's open.** [⇒P46]

音が短縮されて、いわゆる短縮形になります。I'll や I've なども同じです。音の「短縮」といいます。

第3公式　音がつながる「連結」

SNOW : Did I frighten you?

→ **Didai frighten you?.** [⇒P24]

子音のあとに母音がくると音がつながって発音されます。音の「連結」または「リエゾン」といいます。

第4公式　音が消える「消失」

DOC : Why, recently.

→ Why, **recen'ly.** [⇒P66]

recently のように [n] [t] [l] と続くと、発音しやすいように [t] が消えます。音の「消失」といいます。

第5公式　音が抜け落ちる「脱落」

SNOW : You mean he can't talk?

→ You mean he **can' talk**? [⇒P60]

同じ音や似たような音が続けば、前の音が抜け落ちます。言いやすくて、リズムもくずれないからです。音の「脱落」といいます。

第6公式　音がとなりの音に似る「同化」

SNOW : That's all you have to do.

→ That's all you **hafto** do. [⇒P22]

have の [v] が、to の [t] の影響を受けて [f] に変わります。言いやすいためです。音の「同化」といいます。

第7公式　音が別の音に変わる「融合同化」

SNOW : Where's your mama and papa?

→ **Wherezjur** mama and papa? [⇒P28]

Where's の [z] と you の [j] が影響し合って [ʒ] という別の音に変わります。音の「融合同化」といいます。

●こうすれば「白雪姫」が字幕なしで楽しめる!

字幕なしで映画を楽しみたいのは誰しもです。次のようにすればそれができるようになります。

①好きなシーンを選んで字幕なしで見る

- 負担がないように10分間くらいに区切って見る
- 知っている単語や語句を聞き取れるようにする

②聞き取れない部分を繰り返し聞く

- リズムをとらえて強弱の特に弱の部分に注意する
- 音の変化を注意してとらえる

③どうしても聞き取れない部分は日本語字幕を見る

- セリフの意味がわかると聞き取れることがある
- 字幕を自分で英訳してみて単語や語句を聞き取る

④それでも聞き取れないなら英文（本テキストまたは英語字幕）を見る

- 英文を見るのは最後にすること
- 英文を見ながらセリフと比べて聞く

⑤なぜ聞き取れなかったのかを調べる

- 弱い発音や音変化、知らない単語などを確認する
- 確認した部分は次回や別のシーンでは必ず聞き取れるようにする

このように集中してリスニングをして、自分の弱点を知って、それを克服していけば字幕なしでセリフが聞き取れる部分が増えていきます。

さらに上達したいなら、英語を聞いて書き取る作業＝ディクテーション（dictation）がお勧め。専用の書き取りノートを用意して、次のようにします。

①好きなシーンを選んで字幕なしで見る

- 有名なセリフや会話などで使えるセリフを選んで聞く
- 負担がないように最初は数行のセリフでもいい

②セリフをノートに書き取っていく

- 音変化などを聞こえたとおりに書いていく
- going to を gonna のように発音つづりで書いてもいい

③どうしても聞き取れない部分は空白にしておく

- 冠詞や前置詞、代名詞などが弱く発音されるので注意する
- 音変化の部分がわからなければ空白にする

④書き取った英文と実際のセリフを比べる

- 一字一句を英文と比べる
- 英文を見たらなんだと思うセリフもでてくる

⑤空白部分はなぜ聞き取れなかったのか調べる

- 弱い発音や音変化、知らない単語などを確認する
- 確認した部分は次回や別のシーンでは必ず書き取れるようにする

地味な作業ですがリスニングの集中力が高まります。これを続けていれば確実にリスニング力がアップします。

●こうすればスピーキング力がアップ

英語のリズムや発音の変化に気をつけてセリフを聞き続けていれば、英語のリズムや発音が耳に残ります。それをマネして言えばネイティブのような感じになりスピーキング力がアップします。

①短いシーンを選ぶ

- 有名なセリフや会話などで覚えたいセリフを選ぶ
- 負担がないように最初は数行のセリフでもいい

②セリフを繰り返し聞く

- スピード、リズム、発音の変化を覚え込む
- セリフも暗記するくらいに聞く

③実際にマネて発音する

- スピード、リズム、発音の変化をそのまま発音する
- モノマネのようにそっくりに近づけるとさらに効果的

④音声を消してキャラクターの口にあわせて発声する

- セリフを暗記してしまう
- 実際に声優やアニメキャラクターの気分で話すと楽しい

●効果的なスピーキングの練習法

リスニング力はスピーキング力と表裏一体で、自分できちんと発音できれば聞き取ることができます。次のようなトレーニングをすればスピーキング力が大幅に上がります。

①リピーティング（repeating）

聞いたセリフをそっくりマネて言います。

英語を聞いて繰り返して言う。やや大きめの声で、速度、リズム、抑揚、間のとり方などをそっくりマネるつもりで繰り返す。何度も練習すると、英語らしい話し方になってくる。

②オーバーラッピング（overlapping）

英文を見ながら聞いたセリフにかぶせて言います。

聞こえてきたセリフにかぶせるようにして同時に音読していく。リズム、抑揚、間など聞いた英語と同じように言えるまで何度も練習する。英語らしい発音やリズムなどが身につく。

③シャドウイング（shadowing）

英文を見ないで聞いたセリフを繰り返して言います。

耳だけをたよりにして聞き取った英語をすぐその後から繰り返していく。聞き取れなかった部分は飛ばして、すぐ次の英語を繰り返す。かなり難しいので初めはやさしいセリフで何度も練習してコツをつかむといい。耳と口が同時に鍛えられる。

④レシテーション（recitation）

セリフを暗唱します。

気に入ったセリフを何度も何度も音読し暗唱できるようにする。英語の単語や表現を文単位で覚えることができ、スピーキング力もつく。さらにリスニング力も上がる。一石三鳥の練習法。

■登場キャラクターの略称

SNOW: Snow White（主人公の白雪姫）
PRNCE: The Prince（ハンサムな王子）
QUEEN: The Queen（王妃、白雪姫の継母）
MIROR: The Magic Mirror（魔法の鏡）
DOC: Doctor（ドック：先生）
GRMPY: Grumpy（グランピー：おこりんぼ）
SNEZY: Sneezy（スニージー：くしゃみ）
SLEPY: Sleepy（スリーピー：ねぼすけ）
BASHF: Bashful（バッシュフル：てれすけ）
HAPPY: Happy（ハッピー：ごきげん）
DOPEY: Dopey（ドーピー：おとぼけ）
DWRFS: The Dwarfs（小人たち）
HUNTS: Huntsman（狩人、王妃の家来）

第1部

「白雪姫」シーン別ラーニング

●本文の構成

ここでは「白雪姫」を20のチャプターに分割して、その実際のセリフを掲載しています。DVDで見たい場面をすぐにアタマ出しすることができますので、シーンを見て、リスニングして、英文で確認してみましょう。

＜各ページの構成例＞

●覚えておきたいセリフ　●Chapter番号　●シーン

CHAPTER 03
城の中庭
「白雪姫と王子の出会い」

I'm wishing for the one I love
to find me today
「すてきな恋人が今日にでも現れますように」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Want to ① know a secret?
Promise ② not to tell?

We are standing by a wishing well
Make a wish into the well
That's all ③ you have to do
And if you hear it echoing
Your wish will soon come true
I'm wishing (I'm wishing)
For the one I love to find me
(To find me)
Today (Today)
I'm hoping
(I'm hoping)
And I'm dreaming of the nice things
(The nice things)
He'll say
(He'll say)

この単語と発音に注意!

Want to は Wanna 融合
promise（約束する）
not to は no' to 脱落
well（井戸）
Make a は Mak'a 連結
have to は hafto 同化
echoing（こだまする）
wish（願い事）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

● (Do you) Want to know a secret? は「秘密を知りたい？」。Wanna know a secret? とカジュアルに発音される。(Do you) Promise not to tell? は（秘密を）「もらさないと約束する？」→「内緒にしてね」。
● We are standing by a wishing well は「私たちは願かけ井戸のそばに立っている」→「これは願いがかなう井戸なの」。wishing well は（コインを投げ入れると願い事がかなうという）「願かけ井戸」。
● Make a wish into the well は「井戸の中に願い事をする」。That's all you have to do は「それがしなくてはならないことのすべて」→「そうするだけでいい」。歌のタイトルは *I'm Wishing*（私の願い）。

22

●アンダーラインの解説　●発音変化の公式分類　●マーカーラインの解説

●ページ構成と内容

各ページのセリフには、「番号付き囲み」「マーカーライン」「アンダーライン」で学習のポイントをしめしています。

「●この重要パターンで会話力アップ！」

日常会話で使える表現を覚えましょう。番号付き囲み①②③で3つの重要パターンをしめし、それぞれ3つの応用例文を右ページにあげています。重要パターンを覚えて語句を入れ換えることにより、基礎力と応用力がつきます。

「●この単語と発音に注意！」

「マーカーライン」部分については、単語の意味と発音の変化のしかたを、セリフ横の欄でしめしています。セリフの理解とリスニングに大いに役立ちます。

さらに「発音の変化7公式」の分類もつけていますので、どういう音変化かすぐにわかります。

「●たのしむアニメ！きわめる英語!!」

「アンダーライン」部分については、セリフとそれにまつわるいろいろな事柄を、セリフの下の欄で解説しています。

「＊表現の意味とニュアンス」

英語の意味と微妙なニュアンスを味わいましょう。

「＊独特の小人英語」

小人たちの独特の「小人語」を楽しみましょう。

方言、省略や文法間違い、それにカジュアルな発音で、ユニークな小人たちが表現されています。

「＊通のトリビア」

アニメ、原作、声優、製作者などに関するトリビアを楽しみましょう。

CHAPTER 01

昔ある所
「白雪姫と継母の王妃」

Once upon a time, there lived a lovely little Princess named Snow White.

「昔むかし、白雪姫という美しいお姫様がいました」

【プロローグ】

Once upon a time
there lived a lovely little
Princess named Snow White.
Her vain and wicked Stepmother
the Queen feared that some day
Snow White's beauty would surpass
her own. So she dressed the little
Princess in rags and forced her
to work as a Scullery Maid.

Each day the vain Queen
consulted her Magic Mirror,
"Magic Mirror on the Wall,
Who is the fairest one of all?"
...and as long as ① the Mirror
answered, "You are the fairest one of all ②,"
Snow White was safe from ③ the Queen's
cruel jealousy.

この単語と発音に注意!

vain（うぬぼれの強い）
wicked（腹黒い）
stepmother（継母）
surpass（上回る）
rags（ぼろ服）
fairest（一番美しい）
cruel（残忍な）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 本作はディズニーが1937年に製作した世界初のカラー長編アニメ。ディズニーの原点と言える有名な作品で、映画史上にさん然と輝く名作。原作は「グリム童話集」（Grimm's Fairy Tales）の「白雪姫」。
- Once upon a time は物語りの出だしで「昔むかし」。Her vain and wicked Stepmother は「うぬぼれが強く腹黒い継母」。原作の初版では実の母親で、読者などの批判にあって2版から継母に変更。
- Snow White's beauty would surpass her own は「白雪姫の美しさは自分よりも上回る」→「白雪姫が自分より美しくなる」。she dressed the little Princess in rags は「白雪姫にそまつな服を着せた」。

昔ある所
「白雪姫と継母の王妃」

CHAPTER 01

Each day
the vain Queen
consulted her
Magic Mirror...

「うぬぼれの強い王妃は毎日魔法の鏡にたずねました…」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① as long as...　…だけ長く／…である限り

Take	as long as	you like.	好きなだけ時間をかけて。
I don't care		he's healthy.	彼が健康であれば気にしない。
I don't mind it		I'm aware of it.	私が承知していればかまわない。

② one of all　一番

He is the luckiest	one of all.	あいつが一番ラッキーだ。
You are the dearest		君が一番かわいいよ。
This movie is the best		この映画が最高だ。

③ safe from...　…から安全に

Keep it	safe from	fire.	火気厳禁。
I don't feel		terrorism.	テロに不安を感じる。
Are you		viruses?	ウィルスに対して安全？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- forced her to work as a Scullery Maid は「無理やり下働きをさせた」。scullery maid は「台所の下働き」。
- as long as the Mirror answered, "You are the fairest one of all," は「"お妃様が一番美しい" と鏡が答えている間は」。
- Snow White was safe from the Queen's cruel jealousy は「白雪姫は王妃の残忍な嫉妬から安全でした」→「白雪姫に嫉妬の矛先は向けられませんでした」。

CHAPTER 02

秘密の部屋
「王妃と魔法の鏡」

Magic Mirror on the wall, who is the fairest one of all?

「魔法の鏡よ、一番美しいのは誰？」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: Slave in the Magic Mirror,
come from the farthest space,
through wind and darkness
I summon thee. Speak!
Let me ① see thy face.
MIROR: What wouldst thou know,
my Queen?
QUEEN: Magic Mirror on the wall,
who is ② the fairest one of all?
MIROR: Famed is thy beauty, Majesty.
But hold, a lovely maid I see.
Rags cannot hide her gentle grace.
Alas, she is more fair than ③ thee.
QUEEN: Alas for her! Reveal her name.
MIROR: Lips red as the rose.
Hair black as ebony.
Skin white as snow.
QUEEN: Snow White!

この単語と発音に注意!

and darkness は an' darkness 脱落
summon（呼び出す）
Let me は Le' me 脱落
famed（有名な）
maid I は maidai 連結
rags（ぼろ服）
reveal（明かす）
ebony（黒たん）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Slave in the Magic Mirror は「鏡の中の奴隷よ」→「鏡の精よ」。come from the farthest space は「はるか彼方の遠くからやって来い」。through wind and darkness は「風と暗闇を突き抜けて」。
- I summon thee は「汝を呼び出す」。thee は古語で「汝を、そなたを」で、you のこと。Let me see thy face は「汝の顔を見せよ」。thy は古語で「汝の、そなたの」で、your のこと。
- thou-thy-thee はシェークスピア時代の英語で、今では単数形の you-your-you と同じ。当時、thou や thee などの単数形は親しい間柄（同位、目下）で使われ、you などの複数形は目下から目上の人に使われた。

秘密の部屋
「王妃と魔法の鏡」

CHAPTER 02

Skin white as snow.
「肌は雪のように白い」
Snow White!
「白雪姫ね！」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **Let me...**　(私に)…させて

Let me	see it.	それ見せて。
	take you there.	連れて行ってあげる。
	make a quick call.	ちょっと電話させて。

② **Who is...?**　…は誰？

Who is	she talking to?	彼女は誰と話しているの？
	the tallest one?	一番背が高い人は誰？
	the man in this picture?	この写真の人は誰？

③ **more...than...**　…以上に…

It's	more	serious	than	that.	それより深刻だ。
You're		beautiful		ever.	君はますますきれいになるね。
It's		important		you think.	君が思う以上に重要だ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **What wouldst thou know?**（ご機嫌いかが？）は **What would you know?** → **What do you know?** で、「元気かい？」「調子はどう？」をていねいに言ったもの。
- **Famed is thy beauty, Majesty** は「あなた様の美しさはつとに有名、お妃様」。主語と述語の倒置を戻し、今の表現にすれば **Your beauty is famous, Majesty** となる。**famed** は古語で「有名な、よく知られた」。
- **Rags cannot hide her gentle grace** は「そまつな服を着ていてもあふれでる気品と美しさ」。**gentle grace** は「上品で美しい」。**Alas** は古語で「ああ」「悲しや」。**Hair black as ebony** は「髪は黒たんのように黒い」。

CHAPTER 03

城の中庭
「白雪姫と王子の出会い」

I'm wishing for the one I love to find me today

「すてきな恋人が今日にでも現れますように」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Want to ① know a secret?
Promise ② not to tell?

We are standing by a wishing well
Make a wish into the well
That's all ③ you have to do
And if you hear it echoing
Your wish will soon come true
I'm wishing (I'm wishing)
For the one I love to find me
(To find me)
Today (Today)
I'm hoping
(I'm hoping)
And I'm dreaming of the nice things
(The nice things)
He'll say
(He'll say)

この単語と発音に注意!

Want to は Wanna 融合
promise（約束する）
not to は no' to 脱落
well（井戸）
Make a は Mak'a 連結
have to は hafto 同化
echoing（こだまする）
wish（願い事）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- (Do you) Want to know a secret? は「秘密を知りたい？」。Wanna know a secret? とカジュアルに発音される。(Do you) Promise not to tell? は（秘密を）「もらさないと約束する？」→「内緒にしてね」。
- We are standing by a wishing well は「私たちは願かけ井戸のそばに立っている」→「これは願いがかなう井戸なの」。wishing well は（コインを投げ入れると願い事がかなうという）「願かけ井戸」。
- Make a wish into the well は「井戸の中に願い事をする」。That's all you have to do は「それがしなくてはならないことのすべて」→「そうするだけでいい」。歌のタイトルは *I'm Wishing*（私の願い）。

SNOW: Ah-ah-ah-ah-ahh
(Ah-ah-ah-ah-ahh)
Ah-ah-ah-ah-ahh
(Ah-ah-ah-ah-ahh)
Ah-ah-ah-ah-ahh
(Ah-ah-ah-ah-ahh)
Ah-ah-ah-ah-ahh
I'm wishing (I'm wishing)
For the one I love
To find me (To find me)
Today
PRNCE: Today

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Want to / Wanna...? …する？

Wanna	bet?	賭ける？
	come along?	一緒に来る？
	go see a movie?	映画を観に行く？

② Promise...? …と約束する？

Promise	to go with me?	一緒に行くと約束する？
	not to show anyone?	誰にも見せないと約束する？
	me to take care of her?	あの子の面倒を見ると約束する？

③ That's all... …はそれだけ

That's all	I have to say.	言うことはそれだけ。
	you need to know.	それだけ知っていればいい。
	we need right now.	今はそれだけあればいい。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **And if you hear it echoing** は「こだまが返ってくるのが聞こえたら」。**echoing** は「こだまする」。**Your wish will soon come true** は「たちまち願いがかなう」。**come true** は「かなう、実現する」。
- **I'm wishing for the one I love to find me** は「私の恋人が私を見つけることを願っています」→「素敵な恋人が現れますように」。**Today** は「今日にでも」。
- **I'm hoping** は「期待している」。**I'm dreaming of the nice things he'll say** は「彼が言う素敵な言葉を夢見ている」→「素敵な（愛の）言葉をささやいてくれますように」。

●城の中庭
「白雪姫と王子の出会い」

CHAPTER 03

Now that I've found you
「君と会えたからには」
Hear what I have to say
「僕の気持ちを聞いておくれ」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Oh!

PRNCE: Hello.

SNOW: Oh.

PRNCE: Did I ① frighten you?

Wait. Wait, please.

Don't run away.

Now that ② I've found you

Hear what I ③ have to say

One song

I have but one song

One song

Only for you

One heart

Tenderly beating

Ever entreating

Constant and true

この単語と発音に注意!

Did I は Didai 連結

frighten（驚かせる）

run away は runaway 連結

have to は hafto 同化

tenderly（恋心をもって）

entreating（請い求めている）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Did I frighten you?** は（君を）「驚かせたかい？」→「びっくりしたかい？」で、**frighten** は「驚かせる、おびえさせる」。**run away** は「逃げる、逃走する」。**Now that I've found you** は「君を見つけたからには」。
- **Hear what I have to say** は「僕の話（気持ち）を聞いてくれ」。**have** と **to** は区切れていて、**have to = must** ではない。**I have but one song** は「1つの歌しか持っていない」→「この歌を捧げよう」。**but** は **only** の意味。
- **One heart tenderly beating** は「この心が恋にときめく」で、**tenderly** は「恋心をもって」。**Ever entreating constant and true** は「変わらぬ真実の愛を請い求めている」。**entreat** は「切望する、請い求める」。

PRNCE: One love
That has possessed me
One love
Thrilling me through

One song
My heart keeps singing
Of one love
Only for you

possessed（取りついた）

thrilling（つらぬく）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Did I...?　（私は）…した？

Did I	show you this?	これ見せた？
	say something wrong?	何か間違ったこと言った？
	tell you about my trip?	私の旅行のこと話したっけ？

② Now that...　…からには／ので

Now that	I'm here to help you.	私が助けに来たからには。
	you've explained it to me.	説明してくれたので。
	we've got your attention.	みんなの注目を集めたので。

③ what I...　私が…すること

See	what I	mean?	言うことわかる？
Look		have found.	これ見つけたの。
That's		want to be.	そうなりたい。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **One love that has possessed me** は「1つの恋が私に取りついた」→「僕はもう恋のとりこ」で、**possessed** は「取りついた」。
- **One love thrilling me through**は「1つの恋が喜びで全身をつらぬく」→「恋の喜びが体をかけめぐる」。**thrill through**は（強い感情が）「走る」で、「響き渡る」の意味もある。
- 最後の4行は順序を直すと **My heart keeps singing one song, of one love, only for you** で、「僕の心は君だけのために恋の歌を歌い続ける」。歌のタイトルは ***One Song***（ワン・ソング）。

CHAPTER 04
王の間
「王妃の悪だくみ」

And there, my faithful Huntsman, you will kill her!

「そこで忠実な家来よ、あの子を殺すのだ！」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: Take her far into the forest.
Find there some secluded glade
where she can pick wildflowers.
HUNTS: Yes, Your Majesty.
QUEEN: And there,
my faithful Huntsman,
you will kill her!
HUNTS: But, Your Majesty,
the little Princess!
QUEEN: Silence!
You know ① the penalty
if you fail.
HUNTS: Yes, Your Majesty.
QUEEN: But to make doubly sure... ②
you do not fail,
bring ③ back her heart...
in this.

この単語と発音に注意!

forest（森）
Find there は Fin' there 脱落
secluded（人里離れた）
glade（草地）
wildflowers（野の花）
Yes, Your は Yesjur 融合
faithful（忠実な）
huntsman（狩人）
But, Your は Butjur 融合
penalty（罰）
But to は Bu' to 脱落
fail（しくじる）
heart（心臓）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Take her far into the forest** は「あの子を森の奥に連れておいき」。**Find there some secluded glade where she can pick wildflowers** は「そこで人気のない草地を探して、野の花をつませなさい」。
- **secluded** は「人里離れた」で、**glade** は「草地」。イギリスやドイツなどの森は地面が平らで、日本のように斜面（山）ではないことに注意。それで物語の舞台になる。**Your Majesty** は「女王様」。
- **my faithful Huntsman** は「忠実な（家来の）狩人よ」。**huntsman** は **hunter** のことで「狩人」。王妃に **you will kill her!**（あの子を殺しなさい！）と言われて狩人は **the little Princess!**（お姫様を！）と驚く。

王の間
「王妃の悪だくみ」

CHAPTER 04

bring back
her heart...
in this.
「あの子の心臓を持ってお帰り…
これに入れて」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① You know...　（あなたは）…はわかっているね

You know	the way to the airport.	空港への行き方はわかってるね。
	who to contact or call.	連絡先はわかってるね。
	where to go to get the info.	情報の入手先はわかってるね。

② Make doubly sure...　…か念には念を入れて／再確認して

Make doubly sure	you have everything.	忘れ物がないか念には念を入れて。
	it's all in the plan.	すべて計画に入っているか再確認して。
	everything is correct.	すべてあっているか再確認して。

③ bring...　…を持ってくる／連れてくる

Can you	bring	me that book?	あの本を持ってきてくれる？
You can		your friends along.	友達を連れてきてもいいよ。
I'll		back some souvenir.	お土産を持って帰ろう。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Silence!** は「おだまり！」。**You know the penalty if you fail** は「しくじったら、罰はわかってるね」→「しくじったら、承知しないからね」。
- **But to make doubly sure you do not fail** は「しくじらないように念には念を入れて」で、**make doubly sure** は「重ねて確認する」→「念には念を入れる」「再度確認する」。
- **bring back her heart in this** は「あの子の心臓をこの中に入れて持っておいで」。原作では「肺と肝臓」で王妃は塩ゆでして食べる。**bring** は自分（たち）の所に「持ってくる」で、**take** はどこかへ「持っていく」。

CHAPTER 05

森の中
「森をさまよう白雪姫」

She's mad! Jealous of you! She'll stop at nothin'!

「あの方は嫉妬に狂っています！ 何をしでかすか！」

これが実際のセリフだ!

SNOW: I have but one song

Hello there.
What's the matter?
Where's your mama and papa?
Why, I believe ① you're lost.
Oh, please, don't cry.
Come on. Perk up.
Won't you ② smile for me?
That's better.
Your mama and papa can't be ③ far.
There they are.
Can you fly?
Good-bye. Good-bye!

HUNTS: I can't! I can't do it!
Forgive me. I beg
of Your Highness, forgive me.

この単語と発音に注意!

Where's your は Wherezjur 融合

Come on は C'mon 連結
Perk up は Perkup 連結
perk up（元気をだす）
Won't you は Won'tju 融合
can't be は can' be 脱落
far（遠くに）

can't do は can' do 脱落
forgive（許す）
beg（請う）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Hello there** は「こんにちは小鳥さん」。**there** は（親しい人などへの）呼びかけ。**What's the matter?** は「どうしたの？」。
- **Where's your mama and papa?** は「パパとママはどこ？」で、英語では **mama and papa** や **Mom and Dad** のようにパパよりママが先。**Why, I believe you're lost** は「あら、迷子になったのね」。
- **Why** は間投詞で「あら」。**Oh, please, don't cry** は「ああ、どうか泣かないで」。**Come on** は「さあ」で、**Perk up** は「元気をだして」。**perk up** は「元気を取り戻す」「イキイキとする」。

SNOW: I don't understand.

HUNTS: She's mad! Jealous of you!

She'll stop at nothing!

SNOW: But–but who?

HUNTS: The Queen!

SNOW: The Queen?

HUNTS: Now, quick, child, run!

Run away, hide!

In the woods! Anywhere!

Never come back!

Now, go! Go!

Go! Run! Run! Hide! Anywhere!

jealous（嫉妬深い）

nothing は nothin' 弱化

Run away は Runaway 連結

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **I believe...**　（私は）…を信じる／確信する

I believe	you're right.	君が正しいと信じてるよ。
	this is my seat.	ここは私の席だと思います。
	we've met before.	確か前にお会いしましたよね。

② **Won't you...?**　…しませんか／してくれない？

Won't you	join me?	ご一緒しません？
	sit down?	座りません？
	come with me?	一緒に来ませんか？

③ **can't be...**　…のはずがない

That	can't be	fun.	楽しいはずがない。
It		true.	本当であるはずがない。
It		wrong.	間違っているはずがない。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Won't you smile for me? は（私に）「笑って」。Your mama and papa can't be far は「ママとパパは遠くにはいないはずよ」→「パパとママはきっと近くよ」。
- There they are は（あそこに）「いたわ」。I can't! I can't do it! は「ムリだ！ できない！」。Forgive me. I beg of Your Highness は「お許しくださいませ、お姫様」。
- She's mad! Jealous of you! は「あの方は狂っています！ 嫉妬して！」。She'll stop at nothing! は「何に対してもやめません！」→「どんなことでもやりかねません！」→「何をしでかすかわかりません！」。

Please, don't run away.
「どうか逃げないで」
I won't hurt you.
「何もしないから」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Oh!
Please, don't run away.
I won't ① hurt you.
I'm awfully sorry.
I didn't mean to ② frighten you.
But you don't know
what I've been through.
And all because I was afraid.
I'm so ashamed of ③ the fuss I've made.
What do you do when things go wrong?
Oh!
You sing a song!

Ah-ah-ah-ah-ahh
Ah-ah-ah-ah-ahh
Ah-ah-ah-ah-ahh
Ah-ah-ah-ah-ahh

この単語と発音に注意!

run away は runaway 連結
won't hurt は won' hurt 脱落
hurt you は hurtju 融合
awfully（とても）
didn't mean は didn' mean 脱落
frighten（驚かす）
afraid（臆病な）
ashamed（恥じて）
fuss（騒ぎ）

sing a は singa 連結

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **I won't hurt you** は「傷つけないから」→「何もしないから」「大丈夫だから」。**I'm awfully sorry** は「本当にごめんね」。
- **I didn't mean to frighten you** は「おどかすつもりはなかったのよ」で、**mean to...** は「･･･するつもり」。**frighten** は「おどす」「おびえさせる」。
- **you don't know what I've been through** は「私が経験したことを知らないのよ」→「ひどい目にあったのよ」。**I've been through a lot.** なら「いろいろつらい経験もしてきた」。

SNOW: With a smile and a song
Life is just like a bright, sunny day
Your cares fade away
And your heart is young

With a smile and a song
All the world seems to waken anew
Rejoicing with you
As the song is sung

and a は anda 連結
like a は lik'a 連結
fade away は fad'away 連結
fade away（消え去る）
young（元気な）
and a は anda 連結
anew（もう一度）
rejoicing（喜んでいる）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① I won't...　（私は）…しない

I won't	be long.	長くはかかりません。
	let you down.	期待は裏切らないよ。
	say goodbye.	さよならは言わない。

② I didn't mean to...　（私は）…するつもりはなかった

I didn't mean to	say that.	そう言うつもりはなかった。
	hurt you.	傷つけるつもりはなかった。
	tell you lies.	嘘をつくつもりはなかった。

③ I'm so ashamed of...　（私は）…がとても恥ずかしい

I'm so ashamed of	myself.	自分がとても恥ずかしい。
	the way I acted.	自分のとった行動がとても恥ずかしい。
	my lack of taste.	自分のセンスのなさがとても恥ずかしい。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- all because I was afraid は「すべて自分が臆病だから」。I'm so ashamed of the fuss I've made は「取り乱して恥ずかしいわ」。fuss は「騒ぎ」だが、ここでは「泣いたこと」。
- What do you do when things go wrong? は「うまくいかないときはどうするの？」→「困ったときはどうするの？」。Your cares fade away は「心配事はだんだん消えてゆく」。
- your heart is youngは「心が元気になる」。All the world seems to waken anewは「世界中がもう一度活気づいたよう」。Rejoicing with you as the song is sungは「歌を聞いて一緒に喜んでくれる」。

森の中
「森をさまよう白雪姫」

CHAPTER 05

Will you take me there?
「そこへ案内してくれる？」

これが実際のセリフだ!

SNOW: There's no use ① in grumbling
When raindrops come tumbling
Remember you're the one
Who can fill the world with sunshine

When you smile and you sing
Everything is in tune and it's spring
And life flows along
With a smile and a song

I really feel ② quite happy now.
I'm sure ③ I'll get along somehow.
Everything's going to be all right.
But I do need a place to sleep at night.
I can't sleep in the ground like you.
Or in a tree, the way you do.
And I'm sure no nest could
possibly be big enough for me.

この単語と発音に注意!

grumbling（不平を言う）
tumbling（落ちてくる）
and a は anda 連結
need a は needa 連結
in a は ina 連結
nest（巣）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- There's no use in grumbling は「不平を言ってもムダ」で、grumbling は「ぶつぶつ（不平を）言う」。When raindrops come tumbling は「雨が降ってきても」。tumblingは「落ちてくる」。
- Who can fill the world with sunshine は（あなたは）「世界を喜びで満たせるのよ」で、この sunshine は「喜びのもと」。Everything is in tune は「すべてが調和している」。
- life flows along with a smile and a song は「人生は微笑みと歌とともに流れるように過ぎる」→「微笑みと歌があれば、人生は順調に流れる」。歌のタイトルは *With a Smile and a Song*（歌とほほえみと）。

SNOW: Maybe you know where I can stay.
In the woods somewhere?
You do?
Will you take me there?

can は c'n 弱化

【この重要パターンで会話力アップ！】

① There's no use... …はムダ

There's no use	crying for him.	泣いても彼は戻ってはこない。
	trying to find out.	真相をあばこうとしてもムダだ。
	going over it again.	再度検討してもムダだ。

② I really feel... （私は）…を強く感じる

I really feel	sorry about that.	とても残念だなあ。
	alive and kicking.	元気でピンピンしてるよ。
	great about the future.	将来にはかなり楽観的。

③ I'm sure... （私は）きっと…

I'm sure	I'll enjoy it.	楽しんでくるからね。
	you'll be all right.	きっと大丈夫だよ。
	they'll keep that in mind.	みんなきっと心得ているよ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- I really feel quite happy now は「今はとても幸せな気分」。I'm sure I'll get along somehow は「なんとかやっていけるわ」。
- But I do need a place to sleep at night は「でも夜には寝る場所がいるわ」で、do は強調。the way you do は「あなたたちが眠るように」で、do は sleep のこと。
- I'm sure no nest could possibly be big enough for me は「とうていどの巣も私に合う大きさじゃないわ」。Maybe you know where I can stay は「泊まれる所を知ってるんじゃない」。

CHAPTER 06

小人の家
「森の小さな一軒家」

Oh, it's adorable. Just like a doll's house.

「まあ、かわいい。人形の家みたい」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Oh, it's adorable.
Just like ① a doll's house.
I like it here.
Ooh, it's dark inside.
Guess ② there's no one home.
Hello?
May I come in?
Shh.
Oh!
What a cute little chair.
Why, there's seven little chairs.
Must be ③ seven little children.
And from the look of this table,
seven untidy little children.
A pickax.
A stocking too.
And a shoe.
And just look at that fireplace.

この単語と発音に注意!

adorable（かわいい）
like a は lik'a 連結
like it は lik'it 連結
untidy（だらしない）
pickax（つるはし）
look at は lookat 連結
fireplace（暖炉）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Oh, it's adorable** は「まあ、かわいい」で、**adorable** は「かわいい、愛らしい」。**Just like a doll's house** は「まさに人形の家みたい」。
- **I like it here**は「ここが気に入ったわ」で、「ここが」を **it here** で表現。**Ooh, it's dark inside** は「わあ、中は薄暗いわ」。**(I) Guess there's no one home** は「留守みたいね」。
- 白雪姫は **May I come in?**（入ってもいいかしら？）とていねい。**What a cute little chair** は「なんて小さくかわいいイスなの」。**Why, there's seven little chairs** は「あら、小さいイスが7つあるわ」。

SNOW: It's covered with dust.

And look, cobwebs everywhere.
My, my, my!
What a pile of dirty dishes.
And just look at that broom.
Tsk, tsk, tsk!
Tsk, tsk, tsk!
Why, they've never swept this room.

dust（ほこり）

cobwebs（クモの巣）

What a は Whata 連結

swept（掃除した）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Just like...　まさに…のよう

Just like	I dreamed.	夢見たとおりだ。
	you wanted.	君が望んだとおりだ。
	a dream come true.	夢がかなったようだ。

② (I) Guess...　（私は）…（では）と思う

Guess	I have to go now.	もう行かなきゃ。
	I need some rest.	ちょっと休まないと。
	it's time to go to bed.	寝る時間だな。

③ (It) Must be...　（それは）きっと…

Must be	the place.	きっとその場所だ。
	the wrong number.	きっと番号間違いだ。
	over ten years.	きっと10年以上だ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- (It) Must be seven little children は「きっと子どもが7人ね」。from the look of this table, seven untidy little children は「このテーブルの様子からして、7人のだらしない子どもね」。
- pickax は「つるはし」で、fireplace は「暖炉」。It's covered with dust は「ほこりで覆われている」→「ほこりだらけ」。cobwebs everywhere は「クモの巣があちこちに」。My, my, my! は「おや、おや、おや！」。
- What a pile of dirty dishes は「汚れた皿が山盛り」。Tsk, tsk, tsk! は舌打ちの音で、「ダメ、ダメ、ダメ！」。they've never swept this room は「この部屋の掃除をまったくしていない」。

小人の家
「森の小さな一軒家」

CHAPTER 06

We'll clean the house and surprise them.
「家を掃除して驚かせましょう」

これが実際のセリフだ!

SNOW: You'd think ① their mother would–
Maybe ② they have no mother.
Then, they're orphans.
That's too ③ bad.

I know. We'll clean the house
and surprise them.
Then, maybe they'll let me stay.

Now, you wash the dishes.
You tidy up the room.
You clean the fireplace.
And I'll use the broom.

この単語と発音に注意!

orphans（みなしご）

surprise（驚かせる）
let me は le' me 脱落

fireplace（暖炉）
broom（ホウキ）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫はお母さんのことを気にして、**You'd think their mother would** は「お母さんはどうしてるかと思うでしょうが」。
- **Maybe they have no mother** は「お母さんはいないのかも」。**Then, they're orphans** は「じゃみなしごなのね」。**That's too bad** は「お気の毒ね」。
- **I know** は（考えがひらめいたときに）「そうだ、そうそう」。**We'll clean the house and surprise them** は「部屋を掃除して、みんなを驚かせましょう」。

小人の家
「森の小さな一軒家」

Now, you wash the dishes.
「じゃあ、あなたたちはお皿を洗って」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① You'd think...　（あなたは）…と思うでしょう

You'd think	I'm crazy.	僕って変だと思うでしょう。
	I'd like this.	これが好きと思うでしょう。
	I'd be happy.	幸せになると思うでしょう。

② Maybe...　たぶん…かも

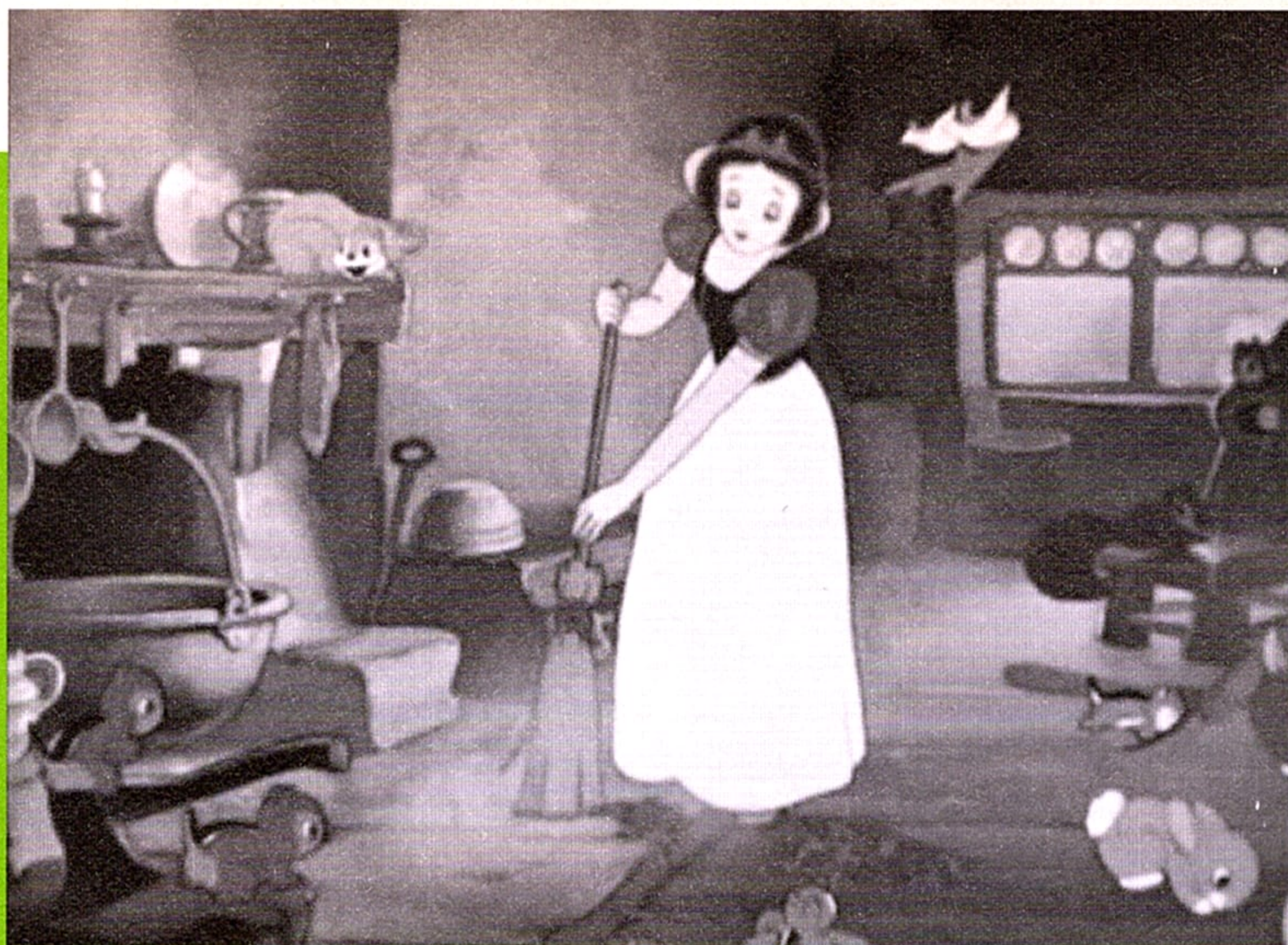
Maybe	I'll join you later.	たぶんあとで行くかも。
	they are all booked up.	たぶん予約でいっぱいかも。
	there's some misunderstanding.	たぶん誤解があるかも。

③ That's too...　（それは）あまりに…

That's too	big for me.	大きすぎるよ。
	soon to say.	言うには早すぎる。
	good to be true.	できすぎで信じられない。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Then, maybe they'll let me stay**「そしたら、泊めてくれるかも」。**Now, you wash the dishes** は「じゃあ、あなたたちは皿を洗って」。
- **You tidy up the room** は（あなたたちは）「部屋をかたづけて」で、**tidy up** は「かたづける」「きちんと整頓する」。
- **You clean the fireplace** は（あなたたちは）「暖炉をきれいにして」。**I'll use the broom** は（私は）「ホウキを使うわ」→「ホウキで掃くわ」。

CHAPTER 07

小人の家
「みんなで楽しくお掃除」

It won't take long when there's a song...

「歌っていれば長くはかからない…」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Just whistle while you work
And cheerfully together
we can ① tidy up the place

So hum a merry tune
It won't ② take long
when there's a song
to help you set the pace

And as you sweep the room
Imagine ③ that the broom
is someone that you love
And soon you'll find
you're dancing to the tune

Oh, no, no, no, no!
Put them in the tub.

この単語と発音に注意!

whistle（口笛をふく）
cheerfully（楽しい）
hum（口ずさむ）
merry tune（楽しい歌）
sweep（掃除する）
broom（ホウキ）
tub（流し）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **whistle while you work** は「働きながら口笛をふこう」→「口笛をふいて働こう」。**cheerfully together we can tidy up the place** は「楽しく一緒に、ここを掃除できる」。
- **hum a merry tune** は「ハミングで楽しい歌を歌おう」→「陽気な歌を口ずさもう」。**hum an old tune** なら「昔のメロディーを口ずさむ」。**It won't take long** は「長くはかからない」。
- **when there's a song to help you set the pace** は「ペースをきめる歌があれば」。**set the pace** は「ペースをきめる」「歩調を定める」。歌のタイトルは ***Whistle While You Work***（口笛ふいて働こう）。

SNOW: When hearts are high
the time will fly
So whistle
while you work

Uh, uh, uh, uh, uh.
Not under the rug.

So whistle
while you work

rug（じゅうたん）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **We can...**　（私たちは）…できる

We can	take a walk.	散歩できるよ。
	see clearly now.	今ははっきりとわかる。
	talk for a while.	しばらく話せる。

② **It won't...**　（それは）…ではないだろう

It won't	be enough.	十分じゃないよ。
	do any good.	効果はないよ。
	happen again.	もうしません。

③ **Imagine...**　…と思ってごらん／を思い浮かべて

Imagine	you are a child.	子どもと思ってごらん。
	there are no borders.	国境がないと思ってごらん。
	the world in 2050.	2050年の世界を思い浮かべて。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **as you sweep the room** は「部屋を掃除するとき」で、**Imagine that the broom is someone that you love** は「ホウキを好きな人と思ってごらん」。
- **And soon you'll find you're dancing to the tune** は「そしたらすぐに歌に合わせて踊り始める」。**Put them in the tub** は（皿を）「たらいに入れて」。**When hearts are high** は「上機嫌なら」。
- **the time will fly** は「時間は飛んでいく」→「時間はすぐにたつ」。**Not under the rug** は「敷物の下はダメよ」。**rug** は（床の一部に敷く）「じゅうたん」で、床全体をおおうものは **carpet**（カーペット）。

CHAPTER 08

森の鉱山・小道
「仲よし7人の小人」

We dig, dig, dig, dig, dig, dig, dig
In our mine the whole day through

「わしらは一日中、鉱山で掘り続ける」

これが実際のセリフだ!

【鉱山】

DWRFS: We dig, dig, dig, dig, dig, dig, dig
In our mine the whole day through
To dig, dig, dig, dig, dig, dig, dig
Is what ① we like to do
It ain't no trick to get rich quick
If you dig, dig, dig with a shovel or a pick
In a mine! In a mine! In a mine! In a mine!
Where a million diamonds shine

We dig, dig, dig, dig, dig, dig, dig
From early morn 'til ② night
We dig, dig, dig, dig, dig, dig
Dig up everything in sight
We dig diamonds by the score
A thousand rubies, sometimes more
Though we don't know what we dig them for ③
We dig, dig, dig-a-dig, dig

この単語と発音に注意!

dig（掘る）
mine（鉱山）
trick（種、しかけ）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **dig** は「掘る」で、**In our mine** は「鉱山の中で」。**the whole day through** は「一日中」。**To dig is what we like to do** は「掘るのが好き」。この歌のタイトルは ***Dig-a-dig-dig***（掘れや掘れ掘れ）。
- **It ain't no trick...** は **It isn't any trick to get rich quick** （すぐに金持ちになってもおかしくない）のこと。**trick** は「種」や「しかけ」。**If you dig with a shovel or a pick** は「シャベルかピックで掘れば」。
- **a million diamonds shine** は「100万個のダイヤが輝く」→「ダイヤがどっさりある」**From early morn 'til night** は「早朝から夜中まで」。**Dig up everything in sight** は「見つけたものは全部掘る」。

DWRFS: Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho
It's home from work we go

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho
It's home from work we go

【この重要パターンで会話力アップ！】

① is what... は…だ

That	is what	you asked for.	自業自得だ。
That		we hope to see.	我々が見たいのはそれ。
That		the world needs now.	世界が今必要なのはそれ。

② from...'til... …から…まで

Open	from	morning	'til	late.	朝から遅くまで開店。
Show		noon		midnight.	ショーは正午から真夜中まで。
I worked		nine		eight today.	今日は9時から8時まで働いた。

③ what...for? 何のために…？

What	are you waiting	for?	何をぐずぐずしているの？
	are we doing this		何のためにやってるの？
	are these chairs		これらのイスは何のため？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- We dig up diamonds by the score は「ダイヤをどっさり掘り出す」で、by the score は「たくさん、どっさり」。A thousand rubies は「1000個のルビー」→「たくさんのルビー」。
- sometimes more は「時にはもっと」。Though we don't know what we dig them for は「何のために掘っているかわからないけれど」。→「何を求めて掘っていることやら」。
- dig-a-dig のように、動詞に a がつくのは方言だが、調子も合っている。Heigh-ho（ハイホー）は、古語で「やれやれ」。驚き、歓喜、憂うつ、退屈、疲労などを表す。

森の小道
「仲よし7人の小人」

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
「ハイホー、ハイホー
ハイホー、ハイホー」

これが実際のセリフだ!

DWRFS: Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho-hum, heigh-ho, heigh-ho
It's ① home from work ② we go ③

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho, heigh-ho

It's home from work we go
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho, heigh-ho
It's home from work we go

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho, heigh-ho...

この単語と発音に注意!

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- この歌のタイトルは ***Heigh-Ho***（ハイホー）で、アニメ「白雪姫」と言えば、「ハイホー」と言われるほどこの歌は有名。
- この歌を歌いながら小人たちが家へ帰るシーン（丸木橋の上など）も有名。**hum** は「ふーん」で、発声音。
- **It's home from work we go** は「仕事を終えて帰るのは家だ」→「仕事から家へ さあ帰ろう」。**go** は **Heigh-ho** の **ho** と韻を踏んでいる。

森の小道
「仲よし7人の小人」

CHAPTER 08

It's home from work we go
「仕事から家へ さあ帰ろう」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **It's...**　時が／それは…

It's	getting late.	遅くなってきた。
	out of control.	手に負えない。
	good to be home.	家はいいなあ。

② **from work**　仕事から／職場から

I'm going home	from work.	仕事を終えて帰宅途中。
I'll email you		職場からメールするよ。
I'm calling you		職場から電話してるんだ。

③ **we go**　（私たちは）行く

Here	we go	again.	またやってるね。
Where do		from here?	この先どうすればいい？
Then		get something to eat.	じゃ何か食べに行こう。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- このアニメの正式なタイトルは ***Snow White and the Seven Dwarfs***（白雪姫と7人の小人）で、原作にはない小人たちの活躍も大きな見どころ。**dwarf** は「小人」。
- 7人の小人の名前は、**Awful, Biggy, Snoopy**（これは注目！）など50もの候補があげられたすえに決定された（→45ページ）。それぞれが名前どおりの個性を持ち、話を盛り上げる。
- 7人の小人の並ぶ順番は決まっており、先頭から「先生、おこりんぼ、くしゃみ、ねぼすけ、てれすけ、ごきげん、おとぼけ」。この順番がテレビの「親子ディズニー王」のチャンピオンクイズに問題として出題。

CHAPTER
09

小人の家
「疲れて眠る白雪姫」

What funny names for children...and Sleepy. I'm a little sleepy myself.

「子どもの名前にしては面白いわ…それにねぼすけ。私もちょっと眠たい」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Let's see ① what's upstairs.
Oh, what adorable little beds.
And look, they have
their names carved on them.
Doc, Happy,
Sneezy, Dopey–
What funny names for ② children.
Grumpy, Bashful and Sleepy.
I'm a little sleepy myself. ③
Oh, oh. Oh, ha...

DWRFS: Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
It's home from work we go

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho, heigh-ho

この単語と発音に注意!

upstairs（2階）
adorable（かわいい）
carved（彫った）
and は 'n' 弱化

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Let's see what's upstairs** は「2階に何があるか見てみましょう」。**what adorable little beds** は「なんてかわいいベッドなの」で、**adorable** は「かわいい、愛らしい」。
- **they have their names carved on them** は「名前がベッドに彫ってある」。**them** は **beds** を指す。**carved** は「彫ってある」。
- **What funny names for children** は「子どもにしては面白い名前ね」→「子どもの名前にしては面白いわ」。

DWRFS: It's home from work we go

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho
It's home from work we go

Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho, heigh-ho
It's home from work we go
Heigh-ho, heigh-ho, heigh...

DOC: Look!

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **Let's see...** …してみよう

Let's see	what we have here.	さて何があるかな。
	what we can do for you.	あなたのために何ができるかな。
	where we stand.	我々の立場を考えよう。

② **What...for...** …にしてはなんと…／…にはなんと…

What	a warm day	for	January.	1月にしては暖かい日。
	a nice place		a walk.	散歩するにはなんといい場所。
	a timing		my birthday.	僕の誕生日になんというタイミング。

③ **I'm a little...myself.** （私も）少し／ちょっと…

I'm a little	tired	myself.	私も少し疲れた。
	nervous		私もちょっと落ち着かない。
	confused		私もちょっと混乱。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 7人の小人の名前は **Doc**（ドック：先生）、**Happy**（ハッピー：ごきげん）、**Sneezy**（スニージー：くしゃみ）、**Dopey**（ドーピー：おとぼけ）。
- **Grumpy**（グランピー：おこりんぼ）、**Bashful**（バッシュフル：てれすけ）、**Sleepy**（スリーピー：ねぼすけ）。
- 白雪姫は「スリーピー：ねぼすけ」の名前を見て、**I'm a little sleepy myself**（私もちょっと眠たい）と言って眠り込む。

CHAPTER 10

小人の家
「恐怖の侵入者」

Something's in there. Maybe a ghost.

「何かがいるぞ。幽霊かも」

これが実際のセリフだ!

DOC: Our house!
The lit's light–
Uh, the light's lit.
DWRFS: Jiminy Crickets.
The door is open.
Chimney's smoking.
Something's ① in there.
Maybe a ghost.
Or a goblin. A demon.
Or a dragon.
GRMPY: Mark my words,
there's trouble a-brewing.
Felt ② it coming all day.
My corns hurt.
HAPPY: Gosh.
BASHF: That's a bad sign.
DWRFS: What'll ③ we do?
Let's sneak up on it.

この単語と発音に注意!

lit（ついた）
door is は door's 短縮
chimney（煙突）
smoking は smokin' 弱化
goblin（化け物）
demon（悪魔）
a-brewing は a-brewin' 弱化
coming は comin' 弱化
corns（魚の目）
gosh（なんと）
up on it は uponit 連結

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **The lit's light** は言い間違いで言い直して、**the light's lit**（明かりがともっている）。先生はよく言い間違いをする。**Jiminy Cricket(s)** は「たまげた」などの意味で、頭文字が同じの **Jesus Christ** の婉曲表現。
- 小人たちは、**(It) May be a ghost**（幽霊かもしれない）、**goblin**（化け物）か **demon**（悪魔）か **dragon**（ドラゴン・大蛇）と怖がる。**Mark my words** は「わしの言葉に注意しろ」→「よく聞け」。
- **there's trouble a-brewing** は「面倒な事が起こりつつある」→「これはやばいぞ」。**a-brewing** は方言で、**brewing** のこと。**brew** は（悪事などを）「たくらむ」「引き起こす」。

DOC: Yes. Ahem,
we'll, uh, squeak up–
Sneak up. Come on, hen–
Uh, men. Follow me.
Psst.

DWRFS: Shh!

DOPEY: Shh!

Sneak up は Sneakup 連結
Come on は C'mon 連結

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **Something's...** 何かが…

Something's	going on here.	何かが始まってるよ。
	wrong with this.	これ何かおかしい。
	mixed up here.	何かごちゃまぜだ。

② **(I) Felt...** （私は）…を感じた

Felt	I wanted to run.	逃げたいと思った。
	it happening to me.	自分の身に起こるのを感じた。
	I needed some experience.	経験が必要だと感じた。

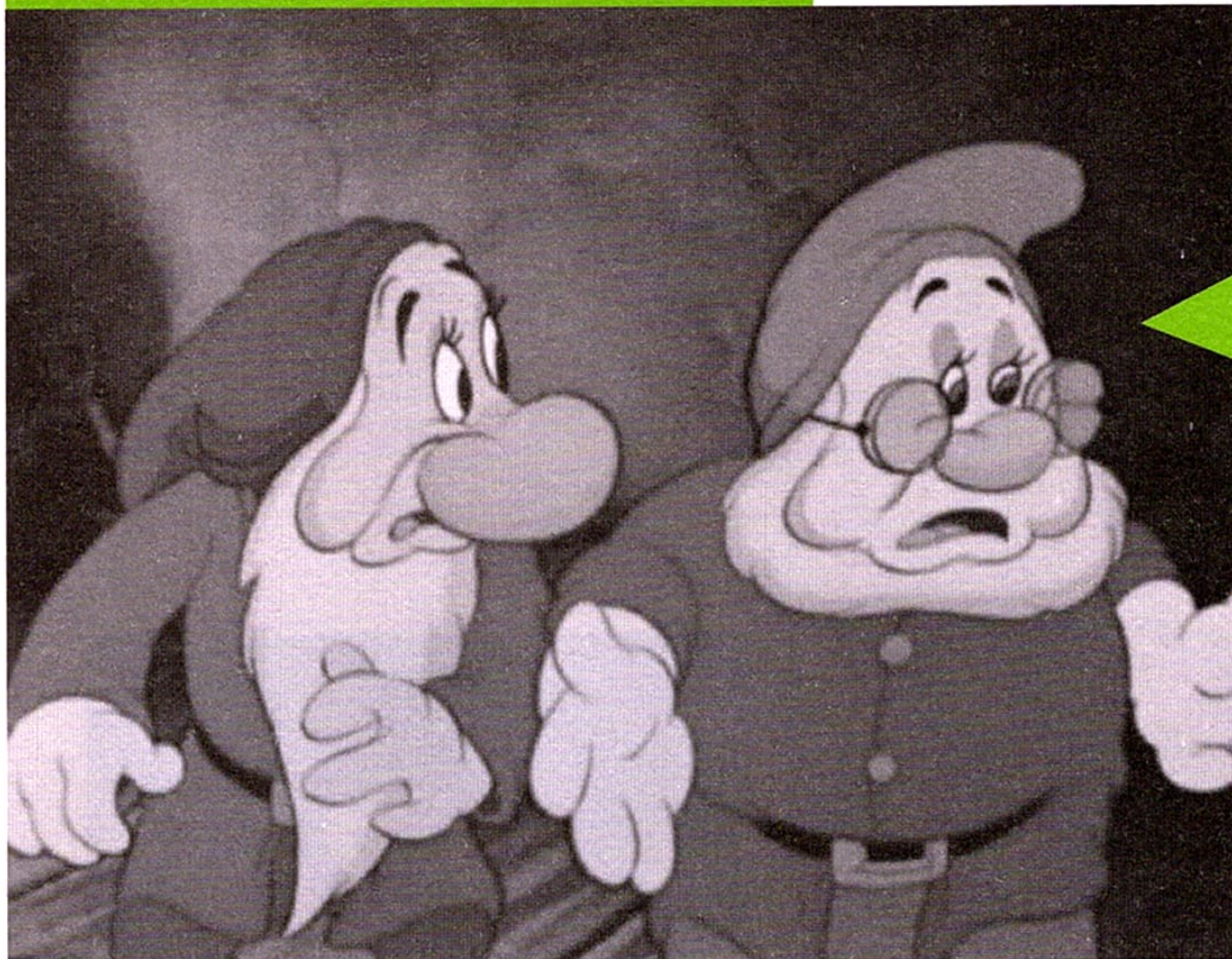
③ **What'll...** 何が…になる

What'll	it be?	何になさいますか？（注文）
	be will be.	なるようになるさ。
	we have next?	次は何にする？（食べ物や飲み物）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **(I) Felt it coming all day** は「一日中感じていた」。**My corns hurt** は「魚の目がうずく」。**Let's sneak up on it** は「こっそり忍び寄ろう」。**Ahem** は「えへん」。
- 先生は、**sneak** を間違えて **squeak**（キーキー音をたてる）と言う。**That's a bad sign** は「悪いことの前兆だ」→「不吉だ」。
- **Come on, men**（みんな行くぞ）を言い間違えて、**Come on, hen**（めんどり行くぞ）。**Follow me** は「ついてこい」。**Psst** は「ちょっと」という感じで、他の人に気づかれないように相手の注意を引く発声。

小人の家
「恐怖の侵入者」

CHAPTER 10

Why, the whole place is clean!
「なんと家中がきれいだ！」

これが実際のセリフだ!

DOC: Careful, men.
Search every cook and nanny–
Uh, hook and granny–
Uh, crooked fan–
Uh, search everywhere.

Shh! Quiet.
Look! The floor! It's been ① swept!
GRMPY: Hah! Chair's been dusted.
HAPPY: Our window's been washed.
BASHF: Gosh, our cobwebs are missing.
DOC: Why, why, why–
Why, the whole place is clean!
GRMPY: There's dirty work afoot.
SNEZY: Sink's empty.
Hey, someone stole our dishes!
HAPPY: They ain't stole.
They're hid in the cupboard.

この単語と発音に注意!

swept（掃除した）
cobwebs（クモの巣）
missing は missin' 弱化
afoot（進行中）
cupboard（食器棚）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 先生は、**Search every corner and cranny**（くまなく探せ）と言いたかったが、言葉が出てこず **every cook and nanny** や **hook and granny**、**crooked fan...** と間違う。が、**search everywhere** と簡単な表現に落ち着く。
- 小人たちは驚いて、**It's been swept!**（掃除してある！）、**Chair's been dusted**（椅子のほこりが払われている）、**window's been washed**（窓が洗われている）、**cobwebs are missing**（クモの巣がない）。
- **Why, the whole place is clean!** は「なんと部屋全体がきれいだ！」。**There's dirty work afoot** は「悪だくみだ」。**dirty work** はここでは「ぺてん」「ごまかし」。**afoot** は「起こりつつある」。

BASHF: My cup's been washed.
Sugar's gone.
HAPPY: Something's cooking.
Smells good.
GRMPY: Don't touch it, you fools!
Might be ② poison.
See?
It's witch's brew.
DOC: Look what ③ 's happened
to our stable—uh, table.
BASHF: Flowers!
SNEZY: Huh?
BASHF: Look, goldenrod.

cooking は cookin' 弱化

it, you は itju 融合

Might be は Migh' be 脱落

poison（毒）

goldenrod（アキノキリンソウ）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① It's been... （ずっと）…だった

It's been	a pleasure.	楽しかったです。
	a lot of fun.	とても面白かった。
	quite a party.	すごいパーティだった。

② (It) Might be... …かもしれない

Might be	interesting.	面白いかも。
	some help to you.	君の役に立つかもしれない。
	some kind of happening.	何かのハプニングかもしれない。

③ Look what... …を見て

Look what	I've found.	これ見つけたよ。
	you've done.	なんてことしたんだ。
	has just arrived.	これたった今届いた。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Sink's empty（流しが空っぽだ）、someone stole our dishes（皿を盗まれたぞ）。They ain't stole は They aren't stolen（盗まれちゃおらん）の誤り。They're hid in the cupboard（食器棚に入っている）。
- My cup's been washed（わしのカップが洗ってある）、Sugar's gone（砂糖がなくなってる）。Something's cooking（何かが料理中だ）。(It) Smells good は「おいしそうなにおい」。
- you fools は「バカ者ども」。(It) Might be poison は「毒かもしれん」。おこりんぼは得意げに See?（そうだろ？）、It's witch's brew（魔女の毒汁だ）。witch's brew は「毒汁」。

小人の家
「恐怖の侵入者」

CHAPTER 10

Fine time ya picked to sneeze!
「こんな時にクシャミするなんて！」

これが実際のセリフだ!

SNEZY: Don't do it.
Take them away. My nose!
My hay fever!
You know ① I can't stand ② it.
I can't–
I can't–I–Oh!
Ah–Ahhh–
Thanks.
Ah-choooooo!
DWRFS: Hey! Shh!
GRMPY: You crazy fool!
Fine time you picked to sneeze!
SNEZY: I couldn't help ③ it.
I can't tell.
When you got to, you got to.
I–I–I got to.
I-it's coming.
Ah–ah...

この単語と発音に注意!

Take them away は Take'emaway 弱化 連結
hay fever（花粉症）
can't stand は can' stand 脱落
stand it は standit 連結
You は Ya 弱化
you は ya 弱化
sneeze（くしゃみする）
couldn't help は couldn' help 脱落
help it は helpit 連結
help（やめる、避ける）
got to は gotta 同化
coming は comin' 弱化

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Take them away は（花を）「どけてよ」。hay feverは「花粉症」で、「枯草熱」ともいう。hay は「干し草」のこと。I can't stand it は「がまんできないよ」。achoo や ahchoo は「はくしょん」。
- Fine time you picked to sneeze! は「くしゃみをするいい時を選んだな！」→「こんな時にくしゃみをするなんて！」。I couldn't help it は「しかたがなかった」。
- I can't tell は「いつ（起きる）かわからない」。When you got to, you got to は「しなくちゃならないときは、しなくちゃ」→「どうしようもないよ」。この you は、「一般に人は」で一般論を表す。

DWRFS: Don't let him.
Stop him.
SNEZY: Oh, ah–ah–ah...
DWRFS: Don't let go.
Hold him tight.
I'll tie it.
Make a hard knot.
HAPPY: There, that'll hold him.
SNEZY: Thanks!

knot（結び目）
hold himはhold'im 弱化 連結

【この重要パターンで会話力アップ！】

① You know... …ですね／ですからね

You know	I won't give up.	あきらめないからね。
	I'm on your side.	君の味方だからね。
	I'm not used to this.	私は慣れてないでしょ。

② I can't stand... （私は）…は耐えられない

I can't stand	the smell.	このにおいは耐えられない。
	his character.	あの人の性格には耐えられない。
	the way she talks.	あの女の話し方には耐えられない。

③ I couldn't help... （私は）…するのを避けられなかった

I couldn't help	laughing.	笑わずにはいられなかった。
	drinking.	飲まずにはいられなかった。
	thinking about you	君のことを考えずにはいられなかった。

たのしむアニメ！きわめる英語!!
- ここでの got to は gotta とカジュアルに発音される。I got to. なら I gotta. で、「どうしようもない」。it's coming は（くしゃみが）「でるでる」。
- Don't let him (sneeze) は（くしゃみを）「させるな」。Don't let go は（手を）「放すな」。Hold him tight は（彼を）「しっかりつかまえろ」。
- I'll tie it は（わしが）「縛るよ」。Make a hard knot は「かたく結べ」。There は「やれやれ」で、「満足、安心」を表す。that'll hold him は「これで（くしゃみを）抑えられる」。

小人の家
「恐怖の侵入者」

CHAPTER 10

Sounded close.
「すぐそばだ」
It's in this room right now.
「この部屋にいるぞ」

これが実際のセリフだ!

DWRFS: Shh!
GRMPY: Quiet, you fool.
Want to get us all killed?
HAPPY: Wha-what's that?
DOC: That's it.
BASHF: Sounded ① close.
GRMPY: It's in this room right now. ②

DOC: It's up there.
BASHF: Yeah, in the bedroom.
DOC: One of us has got to go down...
and chase it up.
Uh, uh, uh, up, down.
Here, take it.
Don't be nervous.
Don't be afraid.
We're right ③ behind you.
DWRFS: Yes, right behind you.

この単語と発音に注意!

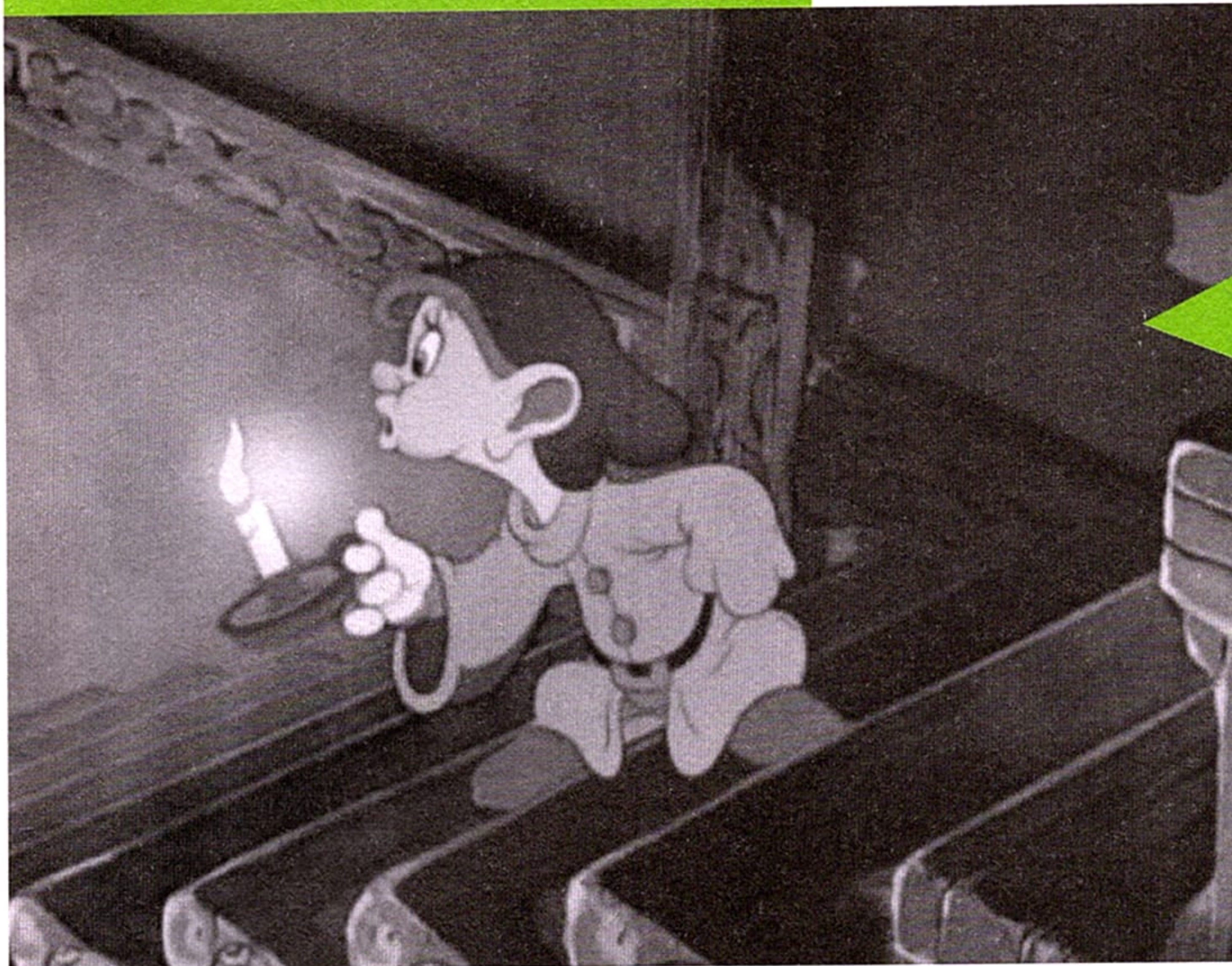
Quiet, you は Quietju 融合
Want to は Wanna 融合

Don't be は Don' be 脱落
nervous（恐れる）
afraid（怖がる）
behind you は behindju 融合

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- (Do you) Want to get us all killed? は「みんなを死なせたいのか？」→「皆殺しにあいたいのか？」。
- That's it は「あれだよ」で、謎の侵入者のこと。(It) Sounded close は（その音は）「近かったぞ」→「すぐそばだ」。It's in this room right now は「今この部屋の中にいるぞ」。
- 小人たちは、侵入者は It's up there（2階だ）、in the bedroom（寝室だ）と騒ぎ立てる。

小人の家
「恐怖の侵入者」

CHAPTER 10

Don't be afraid.
「ビクビクするな」
We're right behind you.
「わしらがついてる」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① (It) Sounded...　…という感じだった／思えた

Sounded	interesting.	興味をそそられた。
	a lot of fun.	とても楽しそうだった。
	a nice opportunity.	いい機会に思えた。

② right now　今すぐ

Let's start it	right now.	すぐに始めよう。
I'm kind of busy		今ちょっと忙しい。
We've got to leave		すぐに出かけなくちゃ。

③ We're right...　（私たちは）ちょうど／すぐに／まさしく…

We're right	beside you.	すぐそばにいるよ。
	here for you.	ここにいるからね。
	back where we started.	振り出しに戻った。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- One of us has got to... は「誰かが…しなきゃ」。go down and chase it up は go up and chase it down の言い間違い。訂正して up, down と言ったのは、go up（上がって）、chase it down（追いつめる）。
- Here, take it は「ほら、（明かりを）持っていけ」。どこかへ持っていくなら take で、こちらに持ってくるなら bring。Don't be nervous はここでは「恐れるな」。
- Don't be afraid は「怖がるな」「びくびくするな」。We're right behind you は「すぐ後ろについてるからな」で、right は強調語。

CHAPTER 11

小人の家
「侵入者は かわいい女の子」

Why, i-i-it's a girl! She's mighty pretty.

「な・な・なんと、女の子だ！」「とってもかわいい」

これが実際のセリフだ!

DOC: Here it comes!

DWRFS: It's after us!

Don't let ① it out!

Hold it shut!

Here it comes.

Now's our chance.

Hit it, now.

Give it to him.

Don't let him get away!

Take that, and that, and that!

DOC: Hold on there,

i-i-it's only Dopey.

DWRFS: Did you see it?

How big is it?

Was it a dragon?

Has it got ② horns?

Was it breathing fire?

Was it drooling?

この単語と発音に注意!

after us は afterus 連結

let it out は letitout 連結

Hold it は Holdit 連結

to him は to 'im 弱化

let him は let 'im 弱化

get away は getaway 連結

Did you は Didju 融合

drooling は droolin' 弱化

drooling（よだれをたらして）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Here it comes!** は「きたぞ！」。**It's after us!** は「わしらを追いかけてきた！」。**Don't let it out!** は「外に出すな！」で、**Hold it shut!** は（ドアを）「閉めたままに！」。
- **Now's our chance** は「今がチャンスだ」。**Give it to him** は「やっつけろ」。**Don't let him get away!** は「逃がすな！」。
- **Take that** は「これを食らえ」で、**Hold on there** は「そこでやめろ」。先生は、**it's only Dopey**（なんだ、これはおとぼけだ）と気づく。

DWRFS: What was it doing?

doing は doin' 弱化

DOC: He's says it's...a monster... asleep in our beds!

GRMPY: Let's ③ attack. While it's sleeping.

DWRFS: Yeah, while it's sleeping.

DOC: Hurry, men, it's now or never.

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Don't let...　…させないで

Don't let	them down.	みんなをがっかりさせないで。
	it happen again.	二度としないでくれ。
	him waste your time	彼のせいで時間を浪費しないで。

② Has it got...?　（それには）…がある？

Has it got	a moral?	教訓があるの？
	pictures?	写真がついてるの？
	anything new?	新しいものがあるの？

③ Let's...　（みんなで）…しよう

Let's	hear it.	聞くから言ってみて。
	go for it!	やってみよう！
	hit the road.	さあ出かけよう。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 小人たちは、おとぼけに **Has it got horns?**（角はあった？）、**Was it breathing fire?**（火をふいていた？）、**Was it drooling?**（よだれをたらしていた？）と次々に質問。
- **it's a monster asleep in our beds** は「怪物がわしらのベッドで寝ている」。そこでおこりんぼは、**Let's attack**（攻撃しよう）、**While it's sleeping**（寝てる間に）。
- 先生は、**Hurry, men**（みんな急げ）、**it's now or never**（今かまったくないかだ）→（今しかないぞ）とみんなを促す。

小人の家
「侵入者はかわいい女の子」

CHAPTER 11

She's wakin' up.
「起きるぞ」
What do we do?
「どうする？」
H-h-hide!
「か・か・隠れろ！」

これが実際のセリフだ!

DWRFS: Off with its head.
Break its bones.
Chop it to pieces.
We'll kill it dead.

Jiminy Crickets.
Gosh! Gee, what a monster.
Covers three beds.
DOC: Let's kill it before it wakes up.
HAPPY: Which end do we kill?
DOC: Shh!
DWRFS: Shh!
DOC: Well, uh, uh–
HAPPY: What is it?
DOC: Why, i-i-i-it's a girl!
SNEZY: She's mighty pretty.
BASHF: She's beautiful.
Just like a angel.

この単語と発音に注意!

it to は i' to 脱落
kill it は killit 連結

Jiminy Crickets（たまげた）
gosh（なんと）
gee（おやまあ）

end do は en' do 脱落

like a は lik'a 連結

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 小人たちは勇ましく、**Off with its head**（首をはねろ）、**Break its bones**（骨を折れ）、**Chop it to pieces**（八つ裂きだ）。**We'll kill it dead**（殺してしまえ）。
- **Let's kill it before it wakes up** は「目覚める前に殺そう」。**Which end do we kill?** は「どっち側から殺すの？」。
- **Why, i-i-i-it's a girl!** は「な・な・なんと、女の子だ！」。**She's mighty pretty** は「とってもかわいい」。**mighty** は方言で、**very** と同じ意味。**Just like a angel**は「天使のようだ」で、**an angel** の誤り。

GRMPY: Angel, hah! She's a female!
And all females is poison!
They're full of ① wicked wiles!
BASHF: Oh, what are "wicked wiles"?
GRMPY: I don't know, but I'm agin them.
DOC: Shh! Not so loud.
You'll ② wake her up.
GRMPY: Aw, let her wake up!
She don't belong here nohow!
SNEZY: Look out. She's moving.
HAPPY: She's waking up.
SNEZY: What do we ③ do?
DOC: H-h-hide!

poison（毒）

what are は whad're 同化
agin them は agin 'em 弱化

wake her は wak'er 弱化 連結
let her は let'er 弱化 連結

waking up は waikin'up
弱化 連結

【この重要パターンで会話力アップ！】

① full of... …でいっぱい

You are	full of	passion.	君はかなりの情熱家だ。
He is		surprises.	彼には驚かされっぱなし。
It is		information.	情報が満載だ。

② You'll... （あなたは）…でしょう

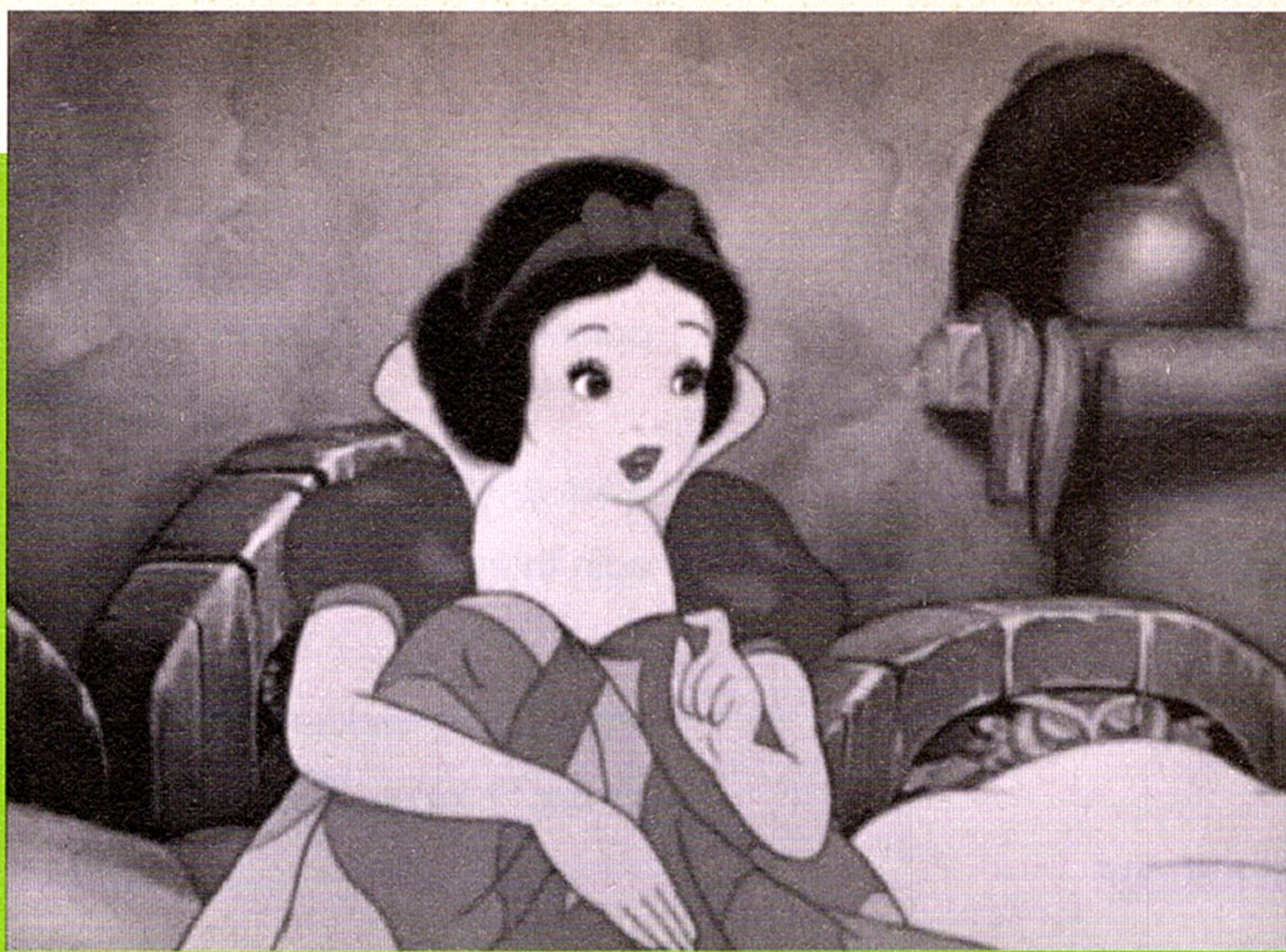
You'll	get what you need.	必要なものは用意する。
	take care of yourself.	お体をおだいじに。
	see everything works fine.	すべて大丈夫ですから。

③ What do we...? （私たちは）何を…？

What do we	mean by that?	それってどういう意味？
	know about it?	それについて知っていることは？
	do with the money?	このお金をどうしようか？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- all females is poison は「女はみんな毒だ」で、is は are の誤り。They're full of wicked wiles! は「悪だくみばかりだ！」で、wicked wiles は「悪だくみ」。
- I'm agin themはI'm against them（女は嫌いだ）のこと。agin はスコットランドおよびアメリカ南部方言。
- She don't belong here nohow! は「彼女は決してここには属しない！」→「まったくのよそ者だ！」。don't は does not の短縮形としても使われるが非標準。nohow は「決して‥‥でない」。Look out は「気をつけろ」。

CHAPTER 12

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

Now, don't tell me who you are. Let me guess.

「名前を言わないでね。当ててみるわ」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Oh, dear!
I wonder if ① the children are...
Oh!
Why–why, you're little men.
How do you do?
I said, "How do you do?"
GRMPY: How do you do what?
SNOW: Oh, you can talk.
I'm so glad.
Now, don't tell me ② who you are.
Let me guess.
I know, you're Doc.
DOC: Why–why–why, yes!
Yes! That's true.
SNOW: And you're–you're Bashful.
BASHF: Oh, gosh!
SNOW: And, you? You're Sleepy.
SLEPY: How'd you ③ guess?

この単語と発音に注意!

wonder（ふしぎに思う）

don't tell は don' tell 脱落

Let me は Le'me 脱落

guess（当てる）

How'd you は How'dju 融合

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **I wonder if the children are...** は「子どもたちはどう...」。**Why－why, you're little men** は「あら、まあ小人さんなのね」。
- 白雪姫が**How do you do?**（はじめまして）と2回言ったら、おこりんぼが **How do you do what?**（何をどうやるの？）。これは「何をはじめるの？」と訳せば、こじつけということがわかる。
- 白雪姫は、こじつけには反応せずに、小人が話せることに喜ぶ。**Oh, you can talk**（まあ、話せるのね）、**I'm so glad**（ほんとによかった）。

SNOW: And you?
SNEZY: Ah–ah–ah–ah...
SNOW: You're Sneezy.
SNEZY: Ah-choo!
SNOW: Yes, and you must be...
HAPPY: Happy, ma'am. That's me.
And this is Dopey.
He don't talk none.

must be は mus' be 脱落

don't talk は don' talk 脱落

【この重要パターンで会話力アップ！】

① I wonder if... …かしら

I wonder if	that's true.	それって本当かしら。
	you could help me.	お手伝いいただけるかしら。
	he'll show up at the party.	あの人はパーティに現れるかしら。

② Don't tell me... …と言わないで／まさか…じゃないよね

Don't tell me	what has happened.	何があったか言わないでくれ。
	you forgot your promise.	約束を忘れたわけじゃないよね。
	you left your wallet at home.	まさか財布を忘れてきたわけじゃ。

③ How'd you...? どうやって…したの？

How'd you	know that?	どうしてわかったの？
	do that?	どうやったの？
	get in?	どうやって入ったの？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **don't tell me who you are** は「あなたたちが誰だか言わないでね」→「名前を言わないでね」。**Let me guess** は「当てさせて」→「当ててみるわ」。**I know, you're Doc** は「わかった、あなたが先生ね」。
- **How'd you guess?** は **How did you guess?**（どうしてわかったの？）を早口で言ったもの。**you must be...** は「あなたは…でしょ」。**this is Dopey**は「こいつは、おとぼけ」。**this is...** は紹介するときに使う。
- **He don't talk none** は **He doesn't talk any**（一言も話さない）のこと。2重否定だが肯定ではなく、否定の強調で方言。ここでも **don't** は **does not** の短縮形として使われている。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

CHAPTER 12

Oh, how silly of me.
I'm Snow White.
「うっかりしてたわ。白雪姫よ」

これが実際のセリフだ!

SNOW: You mean ① he can't talk?
HAPPY: He don't know. He never tried.
SNOW: Oh, that's too bad.
Oh, you must be Grumpy.
DOC: Oh, yeah.
GRMPY: Hah!
We know who we are.
Ask her who she is
and what she's a-doing here!
DOC: Hmph! Yes! What are you
and who are you doing?
Uh, uh, what are you–
Uh, who are you, my dear?
SNOW: Oh, how silly of ② me.
I'm Snow White.
DWRFS: Snow White? The Princess?
SNOW: Yes.
DOC: Well, my-my-my dear Quincess–uh, Princess.

この単語と発音に注意!

can't talk は can' talk 脱落
don't know は don' know 脱落
must be は mus' be 脱落
Ask her は Ask'er 弱化 連結
a-doing は a-doin' 弱化
silly（バカげた）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫が **You mean he can't talk?**（話せないってこと？）と聞くと、ごきげんが答えて、**He don't know**（知らないんだ）、**He never tried (to talk)**（話したことないよ）。**that's too bad** は「お気の毒ね」。
- **you must be Grumpy** は「あなたはおこりんぼに違いない」→「あなたはきっとおこりんぼね」。おこりんぼは **We know who we are**（わしらのことはわかってる）。
- **Ask her who she is and what she's a-doing here!**（彼女が誰でここで何をしているか聞くんだ！）。**a-doing** は **doing** の方言。おこりんぼはへそまがりで、直接聞かない。

DOC: We're, uh–we're honored.

Yes, we're–we're...

GRMPY: Mad as hornets!

DOC: "Mad as hornets!"

No, no, we're not!

We're bad as cornets–

No, no, as bad as–

What was I ③ saying?

honored（光栄な）

saying は sayin' 弱化

【この重要パターンで会話力アップ！】

② You mean...? …なの？

You mean	the story is really true?	それは実話なの？
	this is your first time?	これが初めてなの？
	you've never tried it before?	食べたことがなかったの？

② How...of... …はなんて…

How	stupid	of	me.	なんてバカな私。
	nice		him.	あの人はなんて親切なの。
	clever		you.	なんて頭がいいの。

③ What was I...? （私は）…していた？

What was I	thinking?	何を考えていたんだろう？
	feeling?	どんな気持ちだったのかな？
	scared of?	何を怖がっていたのかな？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 先生は What are you and who are you doing?（君は何で誰をしている？）とまた間違えて言う。最後に who are you, my dear? と簡単に質問。my dear は「ねえ」などの呼びかけ。
- Oh, how silly of me は「あら、なんて私はおバカさんなの」→「あら、うっかりしていたわ」。I'm Snow White（白雪姫よ）。Quincess は Princess の言い間違い。We're honored は「光栄です」。
- Mad as hornets! は「かんかんに怒った！」で、honored の発音にかけて言ったもの。先生はつられて We're bad as cornets と言うが、自分でも意味不明と気づき、What was I saying?（何言ってんだろ？）。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

CHAPTER 12

Please, don't send me away.
「どうか追い出さないで」
If you do, she'll kill me.
「戻ったら、殺されるわ」

これが実際のセリフだ!

GRMPY: Nothing! Just standing there sputtering like a doodlebug!
DOC: Who-who's buttering like a spoodledug? Who's ① uh, uh...
GRMPY: Aw, shut up! And tell her to ② get out!
SNOW: Please, don't send me away. If you ③ do, she'll kill me.
DWRFS: Kill you? Who will? Yes, who?
SNOW: My stepmother, the Queen.
DWRFS: The Queen! She's wicked.
HAPPY: She's bad.
SNEZY: She's mighty mean.

この単語と発音に注意!

sputtering（しゃべりたてる）
doodlebug（占い杖）

shut up は shurup 同化 連結
get out は girout 同化 連結
don't send は don' send 脱落
send me は sen' me 脱落

stepmother（継母）

wicked（腹黒い）

mean（意地悪な）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- おこりんぼは **Just standing there**（だたそこに突っ立って）、**sputtering like a doodlebug**（わけのわからないこと言いやがって）。**sputter** は「支離滅裂にしゃべる」。**buttering like a spoodledug** は言い間違い。
- **tell her to get out** は「出ていくように言え」。ここで **get** を **git** と発音しているが、スコットランドおよびアメリカ南部のなまり。
- **get out** と聞いて白雪姫は **Please, don't send me away**（どうか、追い出さないで）。**If you do** は **If you send me away** のことで、**she'll kill me**（あの人に殺されるわ）。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

Yes, who?
「そう、誰に？」
My stepmother, the Queen.
「継母の王妃に」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Who's...?　…は誰？

Who's	to be blamed?	誰の責任だ？
	acting like a fool?	バカみたいにしているのは誰だ？
	coming to the party?	パーティには誰が来るの？

② tell...to...!　…に…するように言え！

Tell	them	to	go away!	みんなにあっちへ行けと言え！
	him		stay home!	彼に家にいるようにと言え！
	her		shut up!	彼女にだまれと言え！

③ If you...　もしも（あなたが）…なら

If you	please.	よろしければ。
	say so.	そうおっしゃるなら。
	insist.	お言葉に甘えて。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- それを聞いて小人たちはびっくり。**Kill you?**（殺される？）、**Who will?**（誰に？）。**Yes, who?**（そう、誰に？）
- **My stepmother, the Queen**（継母の王妃）と聞いてさらにびっくり。小人たちは王妃が邪悪な女だと知っている。
- **She's wicked**（悪女だ）、**She's bad**（悪党だ）、**She's mighty mean**（かなり意地悪だ）と次々に言う。**mighty** は方言で、 **very** と同じ意味。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

CHAPTER 12

Gooseberry pie?
「イチゴパイ?」
Hurray!
She stays!
「やったー! ここにいて!」

これが実際のセリフだ!

GRMPY: She's an old witch! I'm warning you ①!
If the Queen finds her here,
she'll swoop down...
and wreak her vengeance on us!
SNOW: But she doesn't know where I am.
GRMPY: She don't, huh?
She knows everything.
She's full of black magic.
She can even make
herself invisible. Pfft!
Might be in this room right now.
SNOW: Oh, she'll never find me here.
And if you let me stay,
I'll keep house for you. ②
I'll wash, sew and sweep and cook and...
DWRFS: Cook?
DOC: Can you ③ make dapple lumpkins–
Uh, lumple dapplins...

この単語と発音に注意!

an old は anold 連結
you は ya 弱化
swoop (急襲する)
wreak her は wreak'er
弱化 連結
wreak (加える)
vengeance (復讐)
doesn't know は doesn' know
脱落
invisible (目に見えない)
Might be は Migh' be 脱落

let me は le' me 脱落

sew (縫い物をする)
and は 'n' 弱化
you は ya 弱化

たのしむアニメ! きわめる英語!!

- She's an old witch! は「魔法使いの婆さんだ!」。I'm warning you! は「注意しておくぞ!」。If the Queen finds her here は「白雪姫がここにいると王妃にわかれば」。
- she'll swoop down and wreak her vengeance on us は「たちまち襲いかかってきて、わしらに復讐するぞ」。swoop down は「突然襲う」で、wreak vengeance on... は「…に復讐する、恨みを晴らす」。
- She's full of black magic は(王妃は)「黒魔術でいっぱいだ」→「黒魔術使いだ」。黒魔術は邪悪な意図をもって行う魔術。She can even make herself invisible は「自分の姿を消すことだってできる」。

GRMPY: Apple dumplings!
SNEZY: Apple dumplings!
SNOW: Ah, yes!
DOC: Crapple dumpkins.
SNOW: Yes, and plum pudding and gooseberry pie...
DWRFS: Gooseberry pie? Hurray! She stays!

hurray（ばんざい）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① I'm...-ing you.　（私はあなたに）…している

I'm	ask tell leav	-ing you.	君に頼んでいるんだ。 言っておくぞ。 お別れだ。

② I'll...for you.　（あなたのために）…してあげる

I'll	fix it check it bring it	for you.	それ直してあげる。 それ調べてあげる。 それ持ってきてあげる。

③ Can you...?　（あなた）…してくれる？

Can you	hand it to me? help me with this? take the garbage out?	それ取ってくれる？ これ手伝ってくれる？ 生ごみを出してくれる？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫は自信たっぷりに **she'll never find me here**（見つかるわけないわ）、それに **if you let me stay**（おいてくれたら）、**I'll keep house for you**（家事を切り盛りしてあげる）。
- **wash, sew and sweep and cook**（洗濯、裁縫、掃除、料理）の料理に興味を示す小人たち。**Apple dumplings** は「アップルパイ」のようなもので、先生は **dapple lumpkins** や **Crapple dumpkins** などと言い間違う。
- **plum pudding** は「干しブドウ入りプリン」で、**gooseberry pie** は「グズベリーパイ」で「イチゴパイ」のようなもの。**Hurray!** は「フレー！」「ばんざい！」。**She stays!** は「ここにとどまる！」→「ここにいて！」。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

CHAPTER 12

You'll just have time to wash.
「その間、手を洗ってきて」

これが実際のセリフだ!

GRMPY: Ah! Soup!
DWRFS: Hurray!
SNOW: Uh, uh, uh, uh, uh, just a minute.
Supper's not quite ① ready.
You'll just have time to wash.
DWRFS: Wash? Wash? Wash? Wash?
GRMPY: Hah! Knew ② there's a catch to it!
BASHF: Why wash?
HAPPY: What for? We ain't going nowhere.
DOC: It ain't New Year.
SNOW: Oh, perhaps you ③ have washed.
DOC: Perhaps we—yes, perhaps we have.
SNOW: But when?
DOC: When? Uh, when?
Uh, you said, "When?"
Why, last week—uh, month—
year—why, recently.
DWRFS: Yes, recently.

この単語と発音に注意!

going は goin' 弱化
It ain't は 'Tain't 弱化 連結
perhaps you は perhapsju 融合
recently は recen'ly 消失
recently（最近）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Supper's not quite ready** は「夕食はまだ用意できてないの」。**You'll just have time to wash** は「ちょうど手を洗う時間があるわ」→「その間、手を洗ってきて」。
- **(I) Knew there's a catch to it!** は「裏があると思ったよ！」で、この **catch** は「裏、かま、わな、落とし穴、策略」。
- **There's no catch** なら「裏はないよ」で、**What's the catch?** なら「何が狙いだ？」。小人たちは食事の前に手を洗わないので、**What for?**（何のために？）。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

What for?
「なんのために？」
We ain't goin' nowhere.
「どこにも出かけないよ」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **not quite...**　まったく…ではない

That's	not quite	right.	全然正しくないよ。
We're		satisfied.	全然満足してないよ。
It's		finished yet.	まだ完全に終わってないよ。

② **(I) Knew...**　…と思ったよ

Knew	I'd be sorry.	後悔すると思ったよ。
	you'd say that.	そう言うと思ったよ。
	there was something wrong.	何かおかしいと思ったよ。

③ **Perhaps you...**　（あなたは）…だろう

Perhaps you	have met her.	彼女とは面識があるだろう。
	already know this.	もう知ってることだろう。
	have heard the news.	知らせを聞いたことだろう。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **We ain't going nowhere** は **We aren't going anywhere**（どこにも行かないよな）のこと。**It ain't New Year** は **It isn't New Year**（正月じゃないぞ）のこと。
- 白雪姫は **Oh, perhaps you have washed**（じゃ、洗ったのかしら）と確認。**perhaps we have**（たぶん洗った）の答えに、**But when?**（でも、いつ？）と追及。
- 先生はしどろもどろで、**you said, "When?"**（"いつ" かって？）、**last week**（先週）か**month**（先月か）、**year**（去年か）。最後に **why, recently**（えーっと、最近）と答えると全員が **Yes, recently**（そう、最近）。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

CHAPTER 12

Yes, recently.
「そう、最近だよ」
Oh, recently.
「まあ、最近なのね」
Let me see your hands.
「手を見せて」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Oh, recently.
Let me see ① your hands.
Let me see your hands.
Why, Doc, I'm surprised.
Come on. Let's see them.
Oh, Bashful, my, my, my!
And you? Tsk, tsk, tsk, tsk, tsk, tsk!
Worse than I thought. ②
Oh! How shocking. Tsk, tsk, tsk, tsk, tsk!
Goodness me, this will never do.
March straight outside and wash,
or you'll not get a bite to eat.
GRMPY: Hah!
SNOW: Well, aren't you going to wash? ③
What's the matter?
Cat got your tongue?
Oh-oh, did you hurt yourself?
GRMPY: Hmph!

この単語と発音に注意!

Let me は Le' me 脱落
surprised（驚いた）
Come on は C'mon 連結
bite to は bi' to 脱落
bite（ひと口）
got your は gotjur 融合
tongue（舌）
did you は didju 融合
hurt yourself は hurtjurself 融合

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 最近洗ったと聞いて白雪姫は **Let me see your hands**（あなたたちの手を見せて）。**Why, Doc, I'm surprised** は「まあ先生、驚いたわ」。
- **Let's see them** は「見せてみて」で、**Let's hear it** なら「聞くから言ってみて」。**Tsk** は舌打ちする音で「ダメね」という感じ。**(They are) Worse than I thought** は（手は）「思ったよりひどいわ！」。
- 白雪姫はあぜんとして、**Goodness me** は「なんとまあ」。**this will never do** は「これじゃ全然ダメ」で、この **do** は（要求などを）「満たす」。**That'll do** なら「それで大丈夫」。

小人の家
「白雪姫と小人の出会い」

CHAPTER 12

What's the matter?
「どうしたの？」

Cat got your tongue?
「舌がもつれたの？」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Let me see...　…を（私に）見せて

Let me see	your face.	あなたの顔を見せて。
	the present.	プレゼントを見せて。
	what you've got.	持ってるの見せて。

② ...than I thought.　（私が）思ったより･･･

You are taller	than I thought.	思ったより背が高いのね。
It's a lot better		思ったより上出来だ。
He was more friendly		思ったより彼は親切だった。

③ Aren't you going to...?　（あなたは）…しないの？

Aren't you going to	see me off?	見送りに来ないの？
	get dressed?	着替えないの？
	say goodbye?	さよならを言わないの？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫はきびしく、**March straight outside and wash**（さっさと外に行って洗って）、**or you'll not get a bite to eat**（でないと一口も食べさせないからね）→（食事はなしよ）。
- むっつりしているおこりんぼに白雪姫は **Cat got your tongue?** と聞く。「なんで黙ってるの？」という意味で、気まずくて口ごもっている人や子どもに向かって言う慣用句。字幕では「舌がもつれたの？」。
- 全文は **Has the cat got your tongue?**（直訳：猫に舌を取られたの？）で、先のように省略する場合が多い。おこりんぼが舌をだしたのは「べー」と「舌を取られたわけじゃない」の２重の意味。

CHAPTER 13

庭の洗い場
「夕食前の身だしなみ」

We ain't gonna do it, are we? Well, i-i-it'll please the Princess.

「本当に洗うのかい？」「あのね、白雪姫が喜ぶよ」

これが実際のセリフだ！

GRMPY: Hah, women!
DOC: Courage, men, courage!
Don't be nervous.
HAPPY: Gosh, it's wet.
SLEPY: It's cold too!
BASHF: We ain't going to do it, are we?
DOC: Well, i-i-it'll please the Princess.
HAPPY: I'll take ① a chance for her.
DWRFS: Me too!
GRMPY: Hah!
Her wiles are beginning to work.
But I'm warning you, you give them
an inch, and they'll walk all over you!
DOC: Don't listen to ② that old warthog.
Come on now, men.
SLEPY: How hard do you scrub?
SNEZY: Will our whiskers shrink?
HAPPY: Do you ③ get in the tub?

この単語と発音に注意！

courage（勇気）
Don't be は Don' be 脱落
nervous（恐れる）
gosh（なんと）
going to は gonna 融合
take a は tak'a 連結
wiles（策略）
warning（警告する）
you は ya 弱化
give them は give 'em 弱化
you は ya 弱化
warthog（イボイノシシ）
Come on は C'mon 連結
you は ya 弱化
scrub（ゴシゴシこする）
whiskers（ひげ）
tub（おけ）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Courage, men, courage! は「勇気だ、みんな、勇気を出せ！」。Don't be nervous は「恐れるな」。We ain't going to do it, are we? は「洗わないよね、そうだろ？」→「本当に洗うの？」。
- it'll please the Princess は「お姫様を喜ばせるよ」→「お姫様が喜ぶよ」。I'll take a chance for her は「お姫様に賭けてみる」→「いちかばちかやってみるよ」。
- Her wiles are beginning to work は（白雪姫の）「策略が効いてきたな」→「策略にはまってきたな」。you give them an inch は（女に）「少しでも譲ったら」で、they'll walk all over you は「ひどい目にあう」。

BASHF: Do you have to wash where it doesn't show?
DOC: Now, now, now, don't get excited.
Here we go.

Step up to the tub
It ain't no disgrace
Just pull up your sleeves
And get them in place
Then scoop up the water
And rub it on your face
And go blud-dle-ud-dle-ud-dle
Ud-dle-um-dum

you は ya 弱化
have to は hafto 同化

It ain't は 'Tain't 弱化 連結
disgrace（恥）
sleeves（そで）
get them は get 'em 弱化
scoop up（すくい上げる）
rub（こする）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **I'll take...**　（私は）…を取る／選ぶ

I'll take	care of it.	私にまかせて。
	what comes to me.	来るものは拒まず。
	your suggestion.	お勧めに従って。

② **Don't listen to...**　…は聞くな／に耳を貸すな

Don't listen to	this guy.	こいつの言うことは聞くな。
	his nonsense.	あいつのたわごとに耳を貸すな。
	what they say.	やつらの言うことに耳を貸すな。

③ **Do you...?**　（あなたは）…する？

Do you	follow me?	言ってることわかる？
	know the way?	行き方わかる？
	see what I mean?	言っている意味わかる？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **give an inch** は「少し譲る」。**walk all over you** は **treat badly** で「ひどい目にあう」。**Don't listen to that old warthog** は「あのジイさんの言うことは聞くな」で、**warthog** は（アフリカ産）「イボイノシシ」。
- **How hard do you scrub?** は「どれくらい強くこするの？」。**Do you have to wash where it doesn't show?** は「見えない所も洗うの？」。**Will our whiskers shrink?** は「ひげは縮む？」。
- **It ain't no disgrace** は「恥でもなんでもない」。歌のタイトルは ***Bluddle-Uddle-Um-Dum***（ブラドル・アドル・アム・ダム）で、ブルブル洗う音からとったもの。***The Washing Song*** という別名もある。

庭の洗い場
「夕食前の身だしなみ」

As soon as you're through You'll feel mighty slick
「終わったとたん肌がすべすべ」

これが実際のセリフだ!

DOC: Pick up the soap
Now don't try to bluff
Work up a lather
And when you got enough
Get your hands full of water
You snort and you snuff
And go blud-dle-ud-dle-ud-dle ud-dle-um-dum

You douse and you souse
Rub and you scrub
You sputter and splash all over the tub
You may ① be cold and wet when you're done
But you got to admit it's good clean fun

So splash all you like
It ain't any trick
As soon as you're through
You'll feel mighty slick

この単語と発音に注意!

Pick up は Pickup 連結
bluff（だます）
Work up a は Workupa 連結
you は ya 弱化
Get your は Getjur 融合
snort（鼻を鳴らす）
snuff（かぐ）

douse（突っ込む）
souse（浸す）
rub（こする）
you は ya 弱化
scrub（ゴシゴシこする）
sputter（はね飛ばす）
splash（はね散らす）
got to は gotta 同化
trick（だまし）
slick（すべすべ）

たのしむアニメ！ きわめる英語!!

- **Now, don't try to bluff** は「いいか、ズルはするな」で、この **bluff** は「だます、ふりをする」。**Work up a lather** は「石けんを泡立てる」。**lather** は「泡」。**You snort and you snuff** は「鼻を鳴らす」。
- **You douse and you souse** は「水に突っ込む」で、**Rub and you scrub** は「こすってゴシゴシ洗う」。**You sputter and splash** は「水をはね散らす」。**You may be cold and wet** は「濡れて寒いかも」。
- **you got to admit** は「認めなさい」で、**it's good clean fun** は「純粋に楽しい」。合わせると「とっても楽しいだろう」。**splash all you like** は「好きなだけ水しぶきをあげて」。

GRMPY: Bunch of old nanny goats
You make me ② sick going
blud-dle-ud-dle-ud-dle ud-dle-um-dum
Hah! Next thing you know...
she'll be tying your beards up
in pink ribbons...
and smelling you up with that
stuff called, uh, "perfoom."
Hah!

A fine bunch of water lilies
you turned out to be.
I'd like to ③ see anybody
make me wash, if I didn't want to.

You は Ya 弱化
going は goin' 弱化
you は ya 弱化
tying は tyin' 弱化
tying（縛って）
beards（ひげ）
smelling は smellin' 弱化
smelling（悪臭で満たして）

want to は wanna 融合

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **You may...**　（あなたは）…かも（しれない）

You may	need this.	これが必要になるかも。
	think I'm a dreamer.	僕を夢見る人と思うかもね。
	be interested in this.	これに興味があるかもね。

② **You make me...**　（あなたは私を）…させる

You make me	feel worried.	心配させるね。
	want to shout.	叫びたくなるよ。
	feel like dancing.	踊りたくなるよ。

③ **I'd like to...**　…したいのですが

I'd like to	order.	注文したいのですが。
	check in.	チェックインしたいのですが。
	take a city tour.	市内観光したいのですが。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **It ain't any trick** は「だましじゃないよ」→「当然ながら」。**you'll feel mighty slick** は「肌がすべすべ」。**mighty** は方言で、**very** の意味。**Bunch of old nanny goats** は「バカ者どもが大勢」。
- **she'll be tying your beards up in pink ribbons** は「ひげをピンクのリボンで縛られて」。**smelling you up with that stuff called, uh, "perfoom"** は「身体中に香水をぶっかけられるぞ」。**perfoom** は **perfume** のこと。
- **A fine bunch of water lilies you turned out to be** は「女々しい男どもになっちまったもんだよ」。**lilies**（**lily**）は「男らしくない男」。**I'd like to see anybody make me wash** は「わしを洗わせてみるか」。

庭の洗い場
「夕食前の身だしなみ」

CHAPTER 13

Now scrub good and hard
「さあゴシゴシこすれ」

これが実際のセリフだ!

DOC: Ahem.
Get him!
GRMPY: Hey! Let go of me!
DOC: Get ① him over to the tub.
Get him over to the tub.
GRMPY: Let me loose, you fools!
Let me loose!
DOC: Get him up on the tub.
Get him up! Hang onto him!
Hang onto him!
Get him up on the tub.
The tub, the tub!
Don'-don'-don't get excited!
Don't get ②, don't get...
Get the soap!

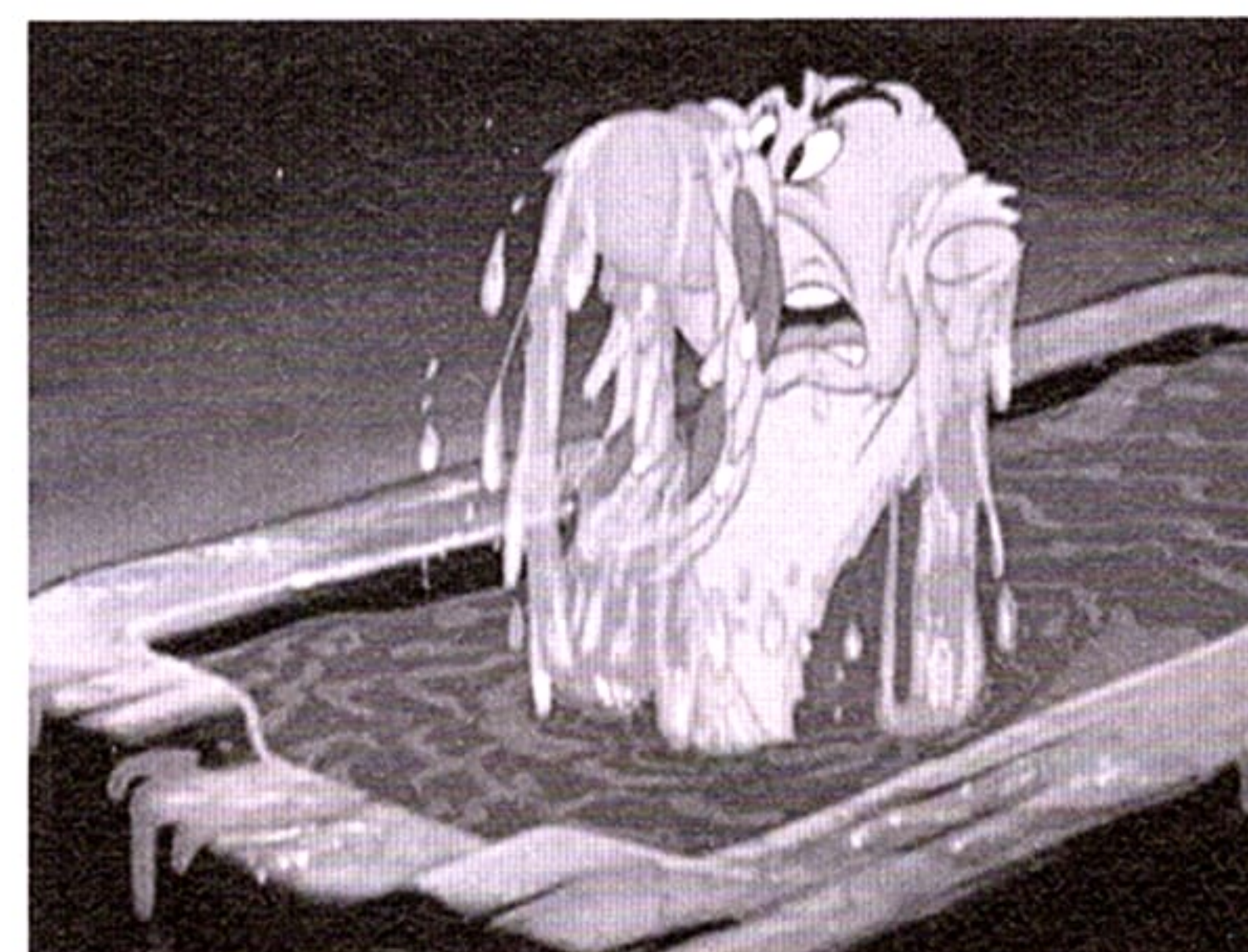
Oh! Steady, men!
We'll get him there.

この単語と発音に注意!

Get him は Get 'im 弱化
tub（桶）
Let me は Le' me 脱落
loose（放す）
onto him は onto 'im 弱化
Don't get は Don' get 脱落
get him は get 'im 弱化

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Let go of me!** は「わしを放せ！」。**Get him over to the tub** は「ヤツを桶まで連れていけ」。**Let me loose** も「わしを放せ」。
- **Get him up on the tub** は「桶の中にほうり込め」で、**Hang onto him!** は「つかまえておけ！」。
- 先生が **don't get excited!**（落ち着け）、**don't get...** と言ったあと、**Get the soap!**（石けんを取ってこい！）で **get** に続く別の表現をしたところが面白い。**Steady, men!** は「みんな、あわてるな！」。

DOC:	Now scrub good and hard	scrub（ゴシゴシこする）
	It can't be denied	denied（否定される）
	That he'll look mighty cute	
	As soon as he's dried	
	Well, it's good for ③ the soul	
	And it's good for the hide	hide（肌）
	To go blud-dle-ud-dle-ud-dle	
	Ud-dle-um-dum	

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Get...　…させる

Get	out of here.	出ていけ／やめてくれ。
	things going.	物事を進めてくれ。
	him to come over here.	彼をここに連れてきてくれ。

② Don't get...　…するな

Don't get	too nervous.	あまり緊張するなよ。
	carried away.	我を忘れるな。
	stuck in a rut.	マンネリになるなよ。

③ It's good for...　（それは）…にいい

It's good for	kids.	子どものためになるよ。
	your health.	健康にいいよ。
	both of us.	お互いに結構なことだ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- We'll get him there は（桶まで）「連れていくんだ」。Now scrub good and hard は「さあしっかりゴシゴシこすれ」。
- It can't be denied は「否定できない」→「そうじゃないか」。he'll look mighty cute as soon as he's dried は「乾いたとたんにかわいくなるぞ」。
- it's good for the soul は「心にいい」で、it's good for the hide は「肌にいい」。合わせて「身も心もさっぱり」。

庭の洗い場
「夕食前の身だしなみ」

He sure is cute.
「ほんとかわいい」

You'll pay dearly for this!
「あとで覚えてろよ！」

これが実際のセリフだ!

DWRFS: Ain't ① he sweet?

SNEZY: Smells like ② a petunia.

HAPPY: He sure is ③ cute.

GRMPY: You'll pay dearly for this!

SNOW: Supper!

DOC: Supper!

DWRFS::Food! Hurray!

GRMPY: Hah!

この単語と発音に注意!

Ain't he は Ain' he 脱落

sweet（かわいい）

like a は lik'a 連結

petunia（ツクバネアサガオ）

dearly（高い）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Ain't he sweet?** は **Isn't he sweet?**（かわいいくない？）のこと。**ain't** はセリフの中に何度か出てくる。**am not, are not, is not, has not, have not** の短縮形として使われるが非標準。
- **(It) Smells like a petunia** は「ペチュニアのような香りがする」。英語では主語は必ずつけるのが原則だが、会話では**Smells, Looks, Seems**などと省略されることが多い。
- **petunia** は日本名では「ツクバネアサガオ」。**He sure is cute** は「ほんとにかわいい」。この **sure** は「確かに」「ほんとうに」「まったく」という意味。

庭の洗い場
「**夕食前の身だしなみ**」

CHAPTER 13

Supper!
「夕食よ！」
Supper!
「晩飯だ！」
Food! Hurray!
「飯だ！ ばんざい！」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Ain't...? …じゃない？

Ain't	it great?	すばらしいじゃない？
	he funny?	彼 楽しいじゃない？
	she something else?	彼女 たいしたもんじゃない？

② like… …のよう

Looks	**like**	a parade.	パレードのようね。
Smells		a perfume.	香水の香りのよう。
Seems		a good idea.	いい考えのようね。

③ sure is… ほんとに…だ

It	**sure is**	hot.	ほんとに暑いね。
She		pretty.	彼女ほんとにかわいいね。
It		delicious.	ほんとにおいしいね。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **You'll pay dearly for this!** は「高い代償を払うことになるぞ！」→「あとで覚えてろよ！」。**dearly** は「高い代償を払って」。
- **pay for** は一般に「支払う」で、**How do I pay for this?**（この支払いはどうしたらいいですか？）などと使う。
- 買い物をすると、**Cash or charge?**（現金ですかカードですか？）の他に、**How will you be paying for this?**（お支払いはどうなさいますか？）と聞かれる。**I'll pay by credit card.**（カードで）などと答える。

CHAPTER 14

秘密の部屋
「物売りに化けた王妃」

Now, a formula to transform my beauty into ugliness.

「さて、この美ぼうを醜く変える薬の製法はと」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: Magic Mirror on the wall,
who now is the fairest one of all?
MIROR: Over the seven jewelled hills,
beyond the seventh fall,
in the cottage
of the Seven Dwarfs,
dwells Snow White,
fairest one of all.
QUEEN: Snow White lies dead
in the forest.
The Huntsman has brought ① me proof.
Behold, her heart.
MIROR: Snow White still lives,
the fairest in the land.
It is the heart of a pig
you hold in your hand.
QUEEN: The heart of a pig!
Then I've been ② tricked!

この単語と発音に注意!

cottage（小さい家）

forest（森）

huntsman（狩人）

brought me は brough' me 脱落

It is は 'Tis 弱化 連結

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- who now is the fairest one of all? は「今一番美しいのは誰？」。Over the seven jewelled hills は「7つの宝石の丘のかなた」で、beyond the seventh fall は「7つの滝の向こうに」。
- in the cottage of the Seven Dwarfs（7人の小人の家に）、dwells Snow White（白雪姫が住んでいる）。主語と動詞が転倒。Snow White lies dead in the forest は「白雪姫は森で死んでいる」。
- The Huntsman has brought me proof は「狩人が証拠を持ってきた」。Behold, her heart は「ごらん、あの子の心臓を」で、Behold は古語で Look のこと。

QUEEN: The heart of a pig!
The blundering fool!
I'll go myself
to the dwarfs' cottage...
in a disguise so complete
no one will ③ ever suspect.

Now, a formula to transform
my beauty into ugliness.
Change my queenly raiment
to a peddler's cloak.

blundering（へまをする）
disguise（変装）
complete（完ぺきな）
suspect（疑う）
formula（製法）
transform（変える）
ugliness（醜さ）
raiment（衣装）
peddler（物売り）
cloak（がいとう、マント）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① brought...　…を連れてきた／持ってきた

What	brought	you here?	こちらへはどうして？
I		friends with me.	友達を連れてきたよ。
He has		me a present.	彼からプレゼントをもらったの。

② I've been...　（私は）ずっと…

I've been	there.	前に行きました／よくわかります。
	such a fool.	本当にバカでした。
	divorced once.	バツイチです。

③ No one will...　誰も…しない

No one will	find out.	誰にもわからないよ。
	ever know.	誰にも知られないよ。
	care about it.	誰も気にしないよ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **the fairest in the land** は「国一番の美人」で、**the land** は「国」のこと。**It is the heart of a pig you hold in your hand** は「お持ちなのは豚の心臓」。**Then I've been tricked!** は「じゃ、だまされた！」。
- **The blundering fool!** は「へまをしたバカめ！」。**blundering** は「へまをする、大失敗をする」。**in a disguise so complete** は「完ぺきに変装して」で、**no one will ever suspect** は「誰も気づくまい」。
- **formula** は（薬の）「製法」で、**transform my beauty into ugliness** は「私の美しさを醜さに変える」。**Change my queenly raiment to a peddler's cloak** は「王妃の衣装を物売りの格好に変える」。

秘密の部屋
「物売りに化けた王妃」

CHAPTER 14

A poisoned apple! "Sleeping Death."
「毒リンゴじゃ！ "死の眠り"」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: Mummy Dust to make me old.
To shroud my clothes, the black of night.
To age my voice, an old hag's cackle.
To whiten my hair, a scream of fright.
A blast of wind...
to fan my hate!
A thunderbolt...
to mix it well.

Now...
begin ① thy magic spell.
Look! My hands!
My voice!
My voice!
A perfect disguise.
And now, a special...
sort of ② death for one so fair.
What ③ shall it be?

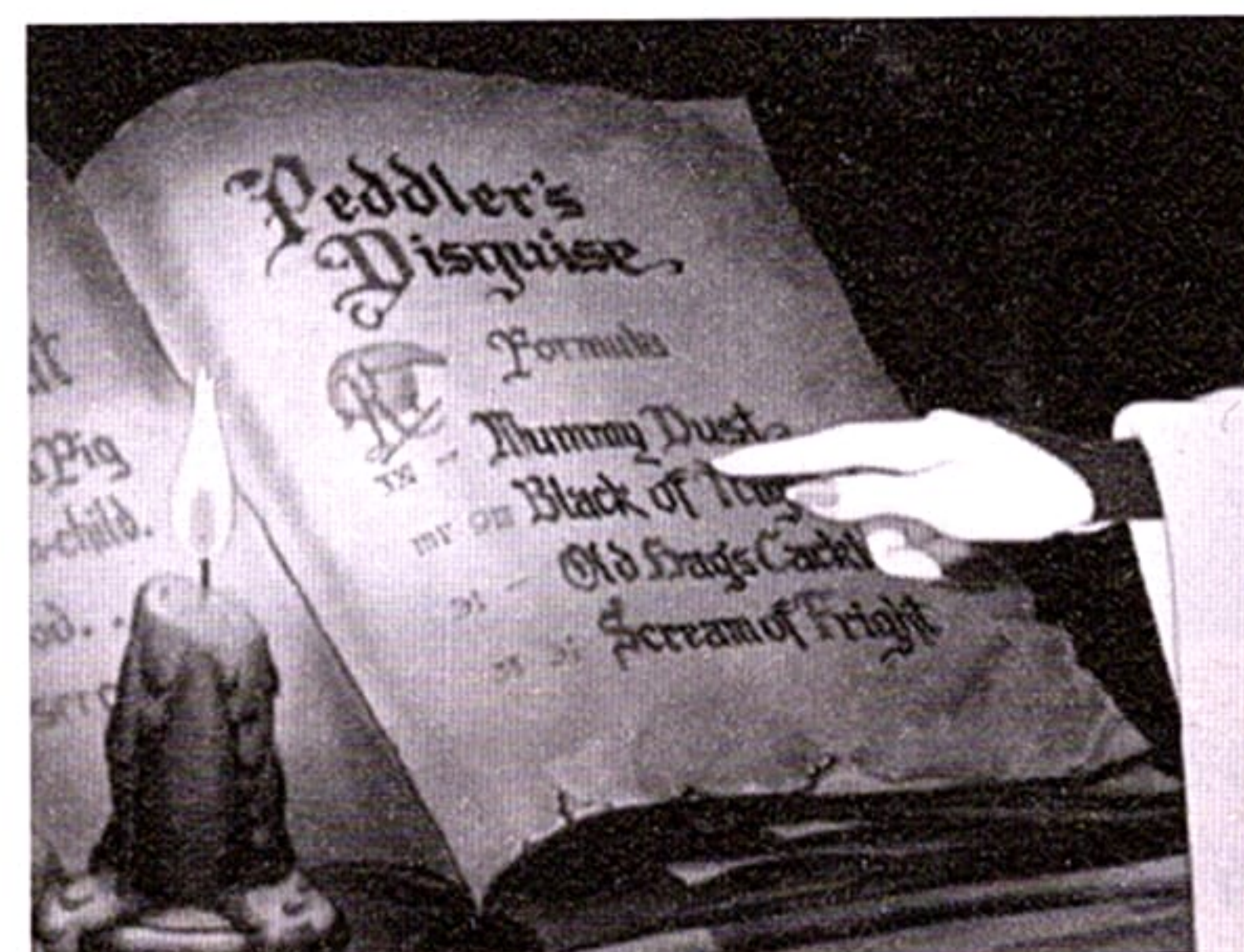
この単語と発音に注意!

shroud（包み隠す）
hag（醜い老婆）
cackle（かすれ声）
scream（叫び）
fright（恐怖）
blast（ひと吹き）
fan（かきたてる）
hate（憎しみ）
thunderbolt（いなずま）
magic spell（魔法）
disguise（変装）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 王妃は薬の製法を読む。**Mummy Dust to make me old**（老婆になるにはミイラの粉）、**To shroud my clothes, the black of night**（服を被い隠すのは、夜の闇）。
- **To age my voice, an old hag's cackle**（声を老けさせるには、老婆のかすれ声）。**To whiten my hair, a scream of fright**（白髪にするには、恐怖の叫び）。
- **to fan my hate**（私の憎しみをかきたてるのは）、**A blast of wind**（ひと吹きの風）。薬の液を **to mix it well**（よく混ぜ合わせるのは）、**A thunderbolt**（いなずま）。

QUEEN: Ah! A poisoned apple!
"Sleeping Death."
"One taste
of the Poisoned Apple...
and the victim's eyes
will close forever...
in the Sleeping Death."

victim（犠牲者）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① begin...　…を始めて

Begin	your story.	あなたの話を始めて。
	the work now.	さあ仕事を始めて。
	your own adventure.	自分の冒険を始めなさい。

② sort of...　ちょっと…／ある種の…

Right now I'm	sort of	busy.	今はちょっと忙しいんだ。
That's some		mistake.	それは何かの間違いだ。
It's the		thing that happens.	それはよくあることさ。

③ What...?　何…？

What	do you have?	何がありますか？（飲み物など）
	was the party like?	パーティはどんなだった？
	is your favorite food?	好物はなんですか？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- begin thy magic spell は「魔法をかけておくれ」。cast one's spell on a person なら「人に魔法をかける」。王妃は perfect disguise（完ぺきな変装だ）と喜ぶ。
- a special sort of death for one so fair（あんな美しい子にふさわしい死に方）は、と王妃は調べる。それは poisoned apple（毒リンゴ）による "Sleeping Death"（死の眠り）。
- One taste of the Poisoned Apple（毒リンゴをひと口かじれば）、and the victim's eyes will close forever（そのえじきになった者は永遠に目をつぶり）、in the Sleeping Death（死の眠りにつく）。

CHAPTER 15

小人の家
「楽しい歌と踊り」

Isn't this a silly song For anyone to sing?

「歌うにゃバカげた歌じゃない？」

これが実際のセリフだ!

HAPPY: Ahem!

I'd like to dance and tap my feet
But they won't keep in rhythm
You see, ① I washed them both today
And I can't do nothing with them

DWRFS: Ho-hum, the tune is dumb
The words don't mean a thing
Isn't this ② a silly song
For anyone to sing?

BASHF: I...
Oh, g-gosh!
I chased a polecat up a tree
Way out upon a limb
And when he got the best of ③ me
I got the worst of him

この単語と発音に注意!

tap（踏みならす）

washed them は washed 'em 弱化

nothing は nothin' 弱化

with them は with 'em 弱化

dumb（おかしな）

mean a は meana 連結

Isn't this は Isn' this 脱落

silly（バカげた）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **I'd like to dance and tap my feet**（踊って足を踏みならしたい）が、**they won't keep in rhythm**（リズムに乗れない）。**I can't do nothing with them** は（両足が）「どうにもならない」。2重否定だが強い否定。
- **the tune is dumb** は「おかしなメロディー」で、**The words don't mean a thing** は「歌詞は何の意味もなさない」→「へんてこりんな歌詞」。
- **Isn't this a silly song** は「バカげた歌じゃないかい」で、**For anyone to sing?** は（人が）「歌うには」。歌のタイトルは ***The Silly Song***（こびとたちのヨーデル）。

DWRFS: Ho-hum, the tune is dumb
The words don't mean a thing
Isn't this a silly song
For anyone to sing?

mean a は meana 連結
Isn't this は Isn' this 脱落
silly（バカげた）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① You see,... ほら、…でしょう

You see,	there's no problem.	ほら、問題ないでしょう。
	I'll always be with you.	ほら、いつも側にいるでしょう。
	you could learn from that.	ほら、それから学べるでしょう。

② Isn't this...? （これは）…じゃない？

Isn't this	a nice place?	いい所じゃない？
	a good opportunity?	いい機会じゃない？
	the way it should be?	こうあるべきじゃない？

③ got the best of... 最高の…を得た／…に勝った

I	got the best of	luck.	最高の運をつかんだ。
He		the deal.	彼は最高の待遇を得た。
She		me.	彼女にはほとほと負けたよ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- I chased a polecat up a tree は「イタチを追いかけて木に登った」。polecat はヨーロッパでは「ケナガイタチ」で、北・中央アメリカではスカンク（skunk）。
- Way out upon a limb は「大枝の突き出た部分まで」。そのことから out on a limb と言えば「危険な状況」。
- he got the best of me は「裏をかかれた」で、get the best of... は「…を出し抜く」「…の裏をかく」。I got the worst of him は（イタチの）「最悪なものにやられた」→「最後っ屁をくらった」。

小人の家
「楽しい歌と踊り」

CHAPTER 00

Tell us a story!
「お話をしてよ！」
A true story.
「本当のお話を」
A love story.
「恋のお話を」

これが実際のセリフだ!

SNEZY: Ahhh
Be careful.
Watch out.
Be–be care–
Watch it! Watch it!
Watch–
Watch-ah–
Thanks.

DWRFS: Hey! Hey!
Hey! Hey!

SNEZY: Ah-ch–ah-ch-
Ah-ah–
Ah-ch–
Ah-ch–ah-ch–
Ah-ah–
Ah-chooooo!

この単語と発音に注意!

Watch out は Watchout 連結

Watch it は Watchit 連結

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Be careful と Watch out は同じ意味で「気をつけて」。小人たちの歌と踊りで、白雪姫は That was fun（楽しかったわ）。
- That was... は日常でよく使う。That was great.（すごかった）、That was funny.（面白かった）、That was a waste.（もったいなかった）など。
- 小人たちは Now, you do something（今度はあなたが何かしてよ）→（今度はあなたの番）。

SNOW: That was ① fun.
HAPPY: Now, you do something.
SNOW: Well, what shall I ② do?
SLEPY: Tell ③ us a story.
DWRFS: Yes! Tell us a story!
HAPPY: A true story.
BASHF: A love story.

something は somethin' 弱化

【この重要パターンで会話力アップ！】

① That was... （それは）…だった

That was	really rude.	とても失礼だった。
	a waste of money.	お金のムダだった。
	not what I meant.	そういう意味じゃなかった。

② What shall I... （私は）…しようかな？

What shall I	wear today?	今日は何を着ようかな？
	give him?	彼に何をあげようかな？
	do with this?	これをどうしようかな？

③ Tell... …を教えて／知らせて／伝えて

Tell	me what happened.	何があったか教えて。
	us how you really feel.	正直な気持ちを話して。
	her what you think of her.	彼女にあなたの思いを伝えて。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫は Well, what shall I do?（そうね、何をしようかしら？）。shall は会話では、I と we の組み合わせで使うのがほとんど。
- What shall I wear?（何を着ようかしら？）、Where shall we go?（どこに行こうかしら？）、When shall we meet?（いつ会いましょうか？）など。
- 小人たちのリクエストは、Tell us a story（お話をしてよ）、A true story（実話を／本当の話を）、A love story（恋の話を）。

And she fell in love.
「そして恋に落ちたの」
Was it hard to do?
「難しかった？」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Well, once there was a princess.
DOC: Was the princess you?
SNOW: And she fell in love.
SNEZY: Was it hard to do?
SNOW: Oh, it was very easy.
Anyone could ① see that the prince was charming.
The only one for me.
DOC: Was he, uh, strong and handsome?
SLEPY: Was he big and tall?
SNOW: There's nobody like ② him... anywhere at all.
BASHF: Did he say he loved you?
HAPPY: Did he steal a kiss?
SNOW: He was so romantic
I could not ③ resist

この単語と発音に注意!

fell in は fellin 連結
hard to は har' to 脱落
like him は lik'im 弱化 連結
loved you は lovedja 融合 弱化
resist（抵抗する、こらえる）

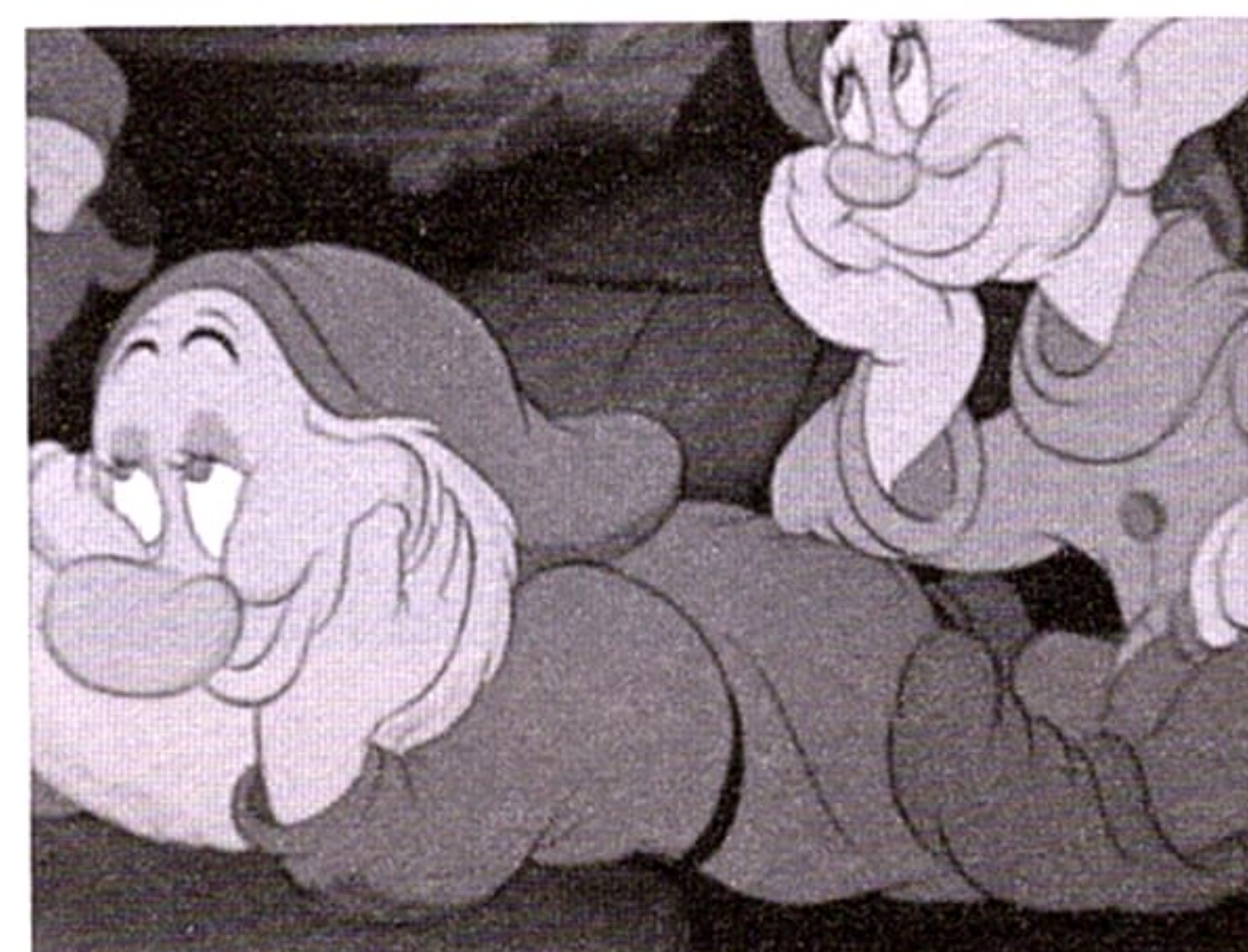
たのしむアニメ！きわめる英語!!

- Anyone could see that the prince was charming は「誰が見ても王子様は素敵だったわ」で、Anyone could see... は「誰でも･･･とわかった」。童話の王子様はたいてい Prince Charming という名。
- The only one for me は「私にとってただひとりの人」→「かけがえのない方」。There's nobody like him anywhere at all は「あのような方はどこにもいないわ」。
- He was so romantic (that) I could not resist は「とても情熱的な方だったので恋せずにはいられなかった」。resist は「抵抗する、こらえる」。I can't resist ice cream. なら「アイスクリームに目がない」。

SNOW: Some day my Prince will come
Some day we'll meet again
And away to his castle we'll go
To be happy forever I know

GRMPY: Hah! Mush.

castle（城）
forever（いつまでも）

mush（たわごと）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Anyone could... 誰もが（やれば）…できる

Anyone could	try it.	誰でもやれるよ。
	see why.	誰でもわかるよ。
	start now.	誰でも今から始められる。

② There's...like... …のような…がある

There's	no one	like	you.	あなたみたいな人はいない。
	a place		heaven.	天国のような所がある。
	no place		home.	お家が一番。

③ I could not... （私は）…できなかった

I could not	believe my eyes.	自分の目が信じられなかった。
	tell the difference.	その違いがわからなかった。
	get the whole picture.	全体像がつかめなかった。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫は歌う。Some day my Prince will come（いつか私の王子様がやってくる）、Some day we'll meet again（いつか2人はまた会える）。
- away to his castle（彼のお城に）、we'll go（一緒に行って）。To be happy forever I know（ずっと幸せに暮らすの）。Mush は「たわごと」。
- この歌は物語の最後では歌詞が変わり、You'll go（2人で行って）、We know（そうでしょう）と視点が観客寄りになっている（→114ページ）。

小人の家
「楽しい歌と踊り」

CHAPTER 15

We'll find our love anew

「2人の恋がふたたび花開く」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Some day when spring is here
We'll find ① our love anew
And the birds will sing
And wedding bells will ring
Some day when my dreams come true

Oh, my goodness,
it's past bedtime.
Go right upstairs to bed.

DOC: Wait! Hold on there, men.
The, uh, Princess will
sleep in our beds upstairs.

SNOW: But...where will you sleep?

DOC: Oh, we'll be quite
comfortable down here...
in, uh, in, uh...

GRMPY: In a pig's eye!

DOC: In a pig's eye, a sty.

この単語と発音に注意!

anew（もう一度）

upstairs（2階）

comfortable（快適な）

sty（豚小屋）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Some day when spring is here**（いつかここに春が訪れたら）、**We'll find our love anew**（愛をもう一度見つける）→（2人の恋がふたたび花開く）。
- **the birds will sing**（小鳥たちはさえずり）、**wedding bells will ring**（ウエディングベルが鳴りわたる）。**Some day when my dreams come true**（いつか私の夢がかなえば）。
- 甘い雰囲気で時間のたつのを忘れ、**it's past bedtime**（寝る時間が過ぎたわ）と白雪姫。

DOC: No! No! I mean–
We'll be comfortable,
won't we, men? ②
DWRFS: Oh, yes, mighty comfortable.
DOC: Now, don't you ③ worry about us.
HAPPY: We'll be all right.
DOC: Go right on up now,
uh, uh, my dear.

won't we は won' we 脱落

don't you は don'tju 融合

【この重要パターンで会話力アップ！】

① We'll find...　（私たちは）…を見つけよう

We'll find	our own way.	自分たちの道を見つけよう。
	somewhere nice.	どこかいい所を見つけよう。
	something suitable.	適当なものを見つけよう。

② We'll..., won't we?　（私たちは）…するよね？

We'll	have fun,	won't we?	僕ら楽しめるよね。
	be all right,		私たち大丈夫よね。
	take him with us,		彼も連れていくよね。

③ Don't you...?　（あなたは）…しないで／しないの？

Don't you	ever do that again!	もう絶対しないで！
	understand that?	その事がわからないの？
	see I'm worried about you?	私の心配がわからないの？

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 先生は気をきかして白雪姫に、**Princess will sleep in our beds upstairs**（お姫様は2階のベッドでお休みを）。
- 先生が **in** に続く言葉を探しているときに、おこりんぼが **In a pig's eye!** と言う。慣用句で「絶対イヤだ！」「とんでもない！」。**Never!** と同じ意味。
- **pig** につられて先生は **In pig's eye, a sty**（とんでもない、豚小屋）と口がすべるが、「とんだ豚小屋」と訳せばニュアンスがだせる（字幕）。**We'll be comfortable, won't we, men?**（快適だよな、みんな）と言い直す。

小人の家
「楽しい歌と踊り」

CHAPTER 15

Well, pleasant dreams.
「じゃ、いい夢を」
Pleasant dreams.
「いい夢を」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Well, if you insist.
Good night.
DWRFS: Good night, Princess.
SNOW: You're sure ①
you'll be comfortable?
DWRFS: Oh, yes,
very comfortable.
SNOW: Well, pleasant dreams.
DWRFS: Pleasant dreams.

Let go!
DOC: Now, men, don't get excited.
Remember...share and share alike.
DWRFS: Look out, it'll rip! It'll rip!

SNOW: Bless ② the seven little men
who have been so kind to me.
And, and may ③ my dreams come true.

この単語と発音に注意!

insist（どうしてもと言う）
comfortable（快適な）
pleasant dreams は pleasan' dreams 脱落
pleasant（楽しい）
share（分け合う）
bless（守る）
kind to は kin' to 脱落
and は 'n' 弱化

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **if you insist** は「どうしてもと言うのなら」→「お言葉に甘えて」。でも白雪姫は心配して、**You're sure you'll be comfortable?**（本当に快適なの？）。
- **pleasant dreams**は「楽しい夢を」→「いい夢を」。**Let go!** は「放せ！」。**share and share alike** は「等しく分けるんだ」。**alike** は **equally** と同じ意味。
- 小人たちはクッションを取り合って、**Look out, it'll rip!**（気をつけろ、裂けるぞ！）。ついに裂けて、中身の羽が飛び散る。

SNOW: Amen.
Oh, yes, and please make
Grumpy like me.

GRMPY: Hah!
Women!
A fine kettle of fish.

and は 'n' 弱化

【この重要パターンで会話力アップ！】

① You're sure...?　（あなたは）本当に…？

You're sure	you'll be all right?	本当に大丈夫？
	everything is okay?	本当にすべて順調？
	you're ready for this?	本当に準備はいいの？

② Bless...　…を祝福する／いやはや（驚き）

Bless	my soul.	いやはや。
	your heart.	お大事に／かわいそうに。
	the children.	子どもたちにご加護を。

③ May...　…でありますように

May	you be happy.	お幸せに。
	you meet someone you love.	あなたに恋人ができますように。
	my life be filled with love.	人生が愛で満たされますように。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫はお祈りをする。Bless the seven little men は「7人の小人にご加護を」、who have been so kind to meは「私にずっと親切にしてくれた」で、合わせて「親切な7人の小人をお守りください」。
- may my dreams come true は「私の夢がかないますように」で、祈願の意味の may を使った文を「祈願文」という。please make Grumpy like me は「おこりんぼが私を好きになりますように」。
- A fine kettle of fish は慣用句で「困ったもんだ」。fine の代わりに pretty や nice も使われる。kettle of fish は「困った状態」や「混乱状態」のこと。kettle は「大きく深いなべ」で、おこりんぼもその中。

CHAPTER 16

秘密の部屋
「毒リンゴを作る王妃」

The Victim of the Sleeping Death... can be revived only by Love's First Kiss.

「死の眠りのえじきになった者は‥恋人のファーストキスで目を覚ます」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: Dip the apple in the brew.
Let the Sleeping Death seep through.
Look! On the skin!
The symbol of what lies within.
Now, turn red
to tempt Snow White.
To make her hunger for a bite.
Have a bite?
It's not for you!
It's for ① Snow White.
When she breaks the tender peel
to taste the apple in my hand,
her breath will still,
her blood congeal.
Then I'll be fairest in the land.
But wait!
There may be ② an antidote.
Nothing must be ③ overlooked.

この単語と発音に注意!

dip（浸す）
brew（液）
seep（浸透する）
tempt（そそる）
for a は fora 連結
Have a は Hav'a 連結
tender peel（柔らかい皮）
taste（味見する）
still（止まる）
congeal（凍る）
antidote（解毒剤）
overlooked（見逃す）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 王妃は毒リンゴを作る。**Dip the apple in the brew**（リンゴを熱い液の中に浸して）、**Let the Sleeping Death seep through**（死の眠りを染み込ませる）。**seep** は「浸透する」や「行き渡る」。
- リンゴの表面にどくろが現れたので王妃は、**The symbol of what lies within**（中にあるものの象徴だ）→（死の眠りしるしだ）。
- **Now, turn red to tempt Snow White**（さあ赤くなれ、白雪姫が食べたくなるように）。この **tempt** は（食欲などを）「そそる」。

QUEEN: Ah! Here it is!
"The Victim of the Sleeping Death...
can be revived only by Love's First Kiss."
"Love's First Kiss"!
Bah! No fear of that.
The dwarfs will think she's dead.
She'll be buried alive!
Buried alive!

Thirsty?
Have a drink!

victim（犠牲者）
revived（生き返る）
fear（恐れ）
buried（埋められる）
thirsty（のどが渇いた）
Have a は Hav'a 連結

【この重要パターンで会話力アップ！】

① It's for...　これは…のため

It's for	you.	これあなたに。
	my health.	これは健康のため。
	the occasion.	これはその時のため。

② There may be...　…があるかもしれない

There may be	some good news.	いい知らせがあるかもしれない。
	a message for me.	私に伝言があるかもしれない。
	a feeling of stress.	ストレスを感じているかもしれない。

③ must be...　…されなければならない

This	must be	done at once.	これは直ちに行うこと。
It		finished by Friday.	金曜日までに終えること。
Nothing		taken for granted.	何事も当然と思うな。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- To make her hunger for a bite は「ひと口欲しがるように」。hunger for... は「…を欲しがる」。Have a bite? は「ひと口どうだい？」。王妃は毒リンゴの効き目を思い描く。
- When she breaks the tender peel（柔らかい皮をかじって）、to taste the apple in my hand（このリンゴを食べると）。her breath will still（息は止まり）、her blood congeal（血は凍る）。
- There may be an antidote は「解毒剤があるかも」で、Nothing must be overlooked は「何一つ見逃してはならぬ」。Bah! No fear of that は「ふん！ その恐れはない」。She'll be buried alive! は「生き埋めにされる！」。

CHAPTER 17

小人の家
「留守を心配する小人たち」

The old Queen's a sly one. Full of witchcraft. So beware of strangers.

「王妃はずる賢い。魔法使いだ。よそ者には用心して」

これが実際のセリフだ!

DOC: Now, don't forget, my dear.
Th-the old Queen's a sly one.
Full of witchcraft.
So beware of strangers.

SNOW: Don't worry.
I'll be all right.
See you ① tonight.

DOC: Oh, oh, y-yes.
Well, uh, come on, men.

BASHF: Be awful careful, 'cause ②
if anything would happen to you,
I–I...

SNOW: Good-bye.

BASHF: Oh, gosh!

GRMPY: Hah! Disgusting!

SNEZY: And be sure to ③ watch out–
To wa–to wa–
To wa–watch out!

この単語と発音に注意!

sly（ずる賢い）
witchcraft（魔法）
beware（用心する）
strangers（見知らぬ人）

come on は c'mon 連結
awful（すごく）
'cause は because 弱化
anything would は anything'd 短縮

disgusting（むかつく）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- the old Queen's a sly one は「あの老けた王妃はずる賢い」で、Full of witchcraft は「魔法でいっぱい」→「魔法使いだ」。beware of strangersは「知らない人に気をつけて」。
- 白雪姫は Don't worry（心配しないで）、I'll be all right（大丈夫よ）、See you tonight（今晩ね）とあまり気にしない。
- てれすけは相変わらず照れて、If anything would happen to you は「もしあなたの身に何かあったら」。おこりんぼは相変わらず怒って、Disgusting! は「むかつくね！」。

SNEZY: Thanks.
Ah-ch–ah-ch-ch–
Ah-ch–
Ah-chooooo!

SNOW: Well...all right.
But that's the last...
Oh!
Go on. Run along.

Run along は Runalong 連結

【この重要パターンで会話力アップ！】

① See you...　…に会おう

See you	all later.	みんなまたね。
	at the party.	パーティでね。
	in the morning.	じゃ明日ね。

② 'Cause...　だって…

'Cause	I love you.	だって好きだから。
	I want to know.	だって知りたいから。
	it means a lot to me.	だって僕には重要だから。

③ Be sure to...　必ず…して

Be sure to	be on time.	必ず時間どおりにね。
	get a guidebook.	必ず旅行案内を買うこと。
	wear something warm.	必ず暖かいかっこうでね。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- be sure to watch out は「きっと気をつけてね」で、be sure to... は「必ず…して」。Well...all right（まあ、いいわ）。
- 何度もキスをせがむおとぼけに対して白雪姫は、But that's the last...（でもこれが最後…）。
- 最後に白雪姫は Go on（行くのよ）、Run along（行きなさい）。run along は子どもなどに対する命令で、「どこかほかへ行きなさい」。

小人の家
「留守を心配する小人たち」

CHAPTER 17

Good-bye.
「じゃあね」
Good-bye!
「じゃあね！」

これが実際のセリフだ！

DWRFS: Heigh-ho, heigh-ho
It's off to ① work we go
Heigh-ho
SNOW: Good-bye. Good-bye!
GRMPY: Now, I'm ② warning you. Don't let nobody or nothing in the house.
SNOW: Why, Grumpy, you do ③ care.

GRMPY: Huh!
SNOW: Good-bye, Grumpy!

この単語と発音に注意！

warning は warnin' 弱化
warning（警告する）
you は ya 弱化
nothing は nothin' 弱化
care（心配する）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **It's off to work we go** は「仕事に出かけるぞ」。おこりんぼも白雪姫のことが心配で、**I'm warning you**（注意しておくぞ）。
- **Don't let nobody or nothing in the house** は「誰も何も家の中に入れるなよ」。**let** のあとには動詞がないこともよくある。**Let me in.**（中に入れて）や **Let me out.**（外に出して）など。
- 白雪姫は感激して、**Why, Grumpy, you do care**（まあおこりんぼ、心配してくれて）。**do** は強調。この **care** は「心配する」「気づかう」。

小人の家
「留守を心配する小人たち」

CHAPTER 17

Why, Grumpy, you do care.
「まあ おこりんぼ、心配してくれて」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① off to...　…のほうに

He went	off to	practice.	彼は練習に行ったよ。
Then we go		church.	では教会に出かけよう。
It's time to go		school.	学校に行く時間だ。

② I'm...　（私は）…だ

I'm	on a diet.	ダイエット中なの。
	in a hurry.	急いでるの。
	busy with work.	仕事で忙しいの。

③ You do...　（あなたは）ほんとに…

You do	look happy.	ほんとに幸せそう。
	sound serious.	ほんとに真剣そう。
	worry too much.	心配しすぎだよ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- おこりんぼの声を担当したのはオレゴン州（カリフォルニア州の北）生まれの声優だが、スコットランドのなまりをうまく話している。特に I'm agin 'em.（→57ページ）や tell her to girut（→62ページ）など。
- こうしたスコットランドなまりはアメリカ南部なまりと共通点が多い。アメリカ南部には、スコットランドやイングランド南西部からの移民が数多かったため。
- アメリカ南部なまりを話す地域は南部の各州に広がり、アメリカ英語の方言では最大の地域と人口を有している。不朽の名作「風と共に去りぬ」は大半が南部なまりで、ビビアン・リーのそれは完ぺき。

CHAPTER 18

森の小道・小人の家・鉱山
「リンゴ売りのお婆さん」

It's apple pies that make the menfolks' mouths water.

「男の食欲をそそるのはアップルパイだよ」

これが実際のセリフだ!

【森の小道】

QUEEN: The little men will be away...
and she'll be alone...
with ① a harmless
old peddler woman.
A harmless old peddler woman.

【小人の家】

SNOW: Some day my Prince will come
Some day we'll meet again
And away to his castle we'll go
To be happy forever I know
Some day when spring is here
We'll find our love anew
And the birds will sing
And wedding bells will ring
Some day when my dreams
Come true

この単語と発音に注意!

harmless（害のない）
peddler（物売り）
castle（城）
forever（いつまでも）
anew（もう一度）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **The little men will be away** は「小人たちは外出して」で、**she'll be alone with a harmless old peddler woman** は「物売りの婆さんとふたりきりになる」。**harmless** は「無害の」「安全な」。
- **(Are you) All alone, my pet?** は「ねえ、ひとりぼっちかい？」。**All**は**alone** の強調で、**my pet** は「ねえ」「あなた」などの呼びかけ。
- **(Are you) Making pies?** は「パイを作ってるのかい？」。**gooseberry pie** は「西洋すぐりのパイ」だが「イチゴパイ」のようなもの。

QUEEN: All alone, my pet?
SNOW: Why–why, yes, I am, but...
QUEEN: The...little men are not here?
SNOW: No, they're not, but...
QUEEN: Mm-hmm.
Making pies?
SNOW: Yes, gooseberry pie.
QUEEN: It's apple pies that ② make
the menfolks' mouths water.
Pies made from apples like these.
SNOW: Oh, they do look ③ delicious.

Making は Makin' 弱化

【この重要パターンで会話力アップ！】

① alone with... …とふたりきり

I was left	alone with	her.	彼女とふたりきりになった。
Then I'll be		you.	じゃ君とふたりきりになる。
I'd like to be		him.	彼とふたりきりにさせて。

② It's...that... …なのは…だ

It's	the content	that	counts.	重要なのは中身。
	love		I want now.	今欲しいのは愛。
	him		I'm worried about.	心配なのは彼のこと。

③ They do look... 彼らは本当に…のよう

They do look	great.	みんなとても元気そう。
	alike.	あの二人はとてもよく似てる。
	quite professional.	あの人たちは本当にプロのよう。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- It's apple pies は「アップルパイだよ」で、that make the menfolks' mouths water は「男たちの食欲をそそるのは」。It...that の強調構文。menfolks は古語で、女性の言葉で「男たち、男連中」。
- make one's mouth water は「よだれが出てくる」→「人の食欲をそそる」。Pies made from apples like these は「こんなリンゴから作ったパイだよ」。
- 老婆が毒リンゴを白雪姫に見せると、they do look delicious（ほんとにおいしそう）。この do は強調。原作では王妃は白雪姫を3度も襲う。1度目は「胸ひも」、2度目は「毒の櫛」。3度目が「毒リンゴ」。

小人の家
「リンゴ売りのお婆さん」

CHAPTER 18

Like to try one?
「食べてみるかい？」
Hmm?
「でも」
Go on.
「さあ、ほら」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: Yes!
But wait 'til you ① taste one, dearie.
Like to ② try one?
SNOW: Hmm?
QUEEN: Go on.
Go on, have a bite.

Ah! Ah!
I'm going home.

SNOW: Stop it, stop it.
Go away, go away.
Shame on you, frightening
a poor old lady.
QUEEN: Oh, I thought ③ I lost it.
SNOW: There, there.
I'm sorry.

この単語と発音に注意!

taste（味わう）

have a は hav'a 連結
bite（ひと口）

shame（恥）
frightening（怖がらせる）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **wait 'til you taste one** は「味わうまで待ちなさい」→「食べるとおいしさがわかるよ」。**Wait 'til you see it** なら「見たらわかるよ」や「見てのお楽しみ」。
- **dearie** は **deary** や **darling** と同じで「ねえ、おまえ、いとしい人」。**(Would you) Like to try one?** は「食べてみるかい？」。**(Would you) Care for one?** とも言う。
- 助けようとした鳥たちを白雪姫はしかる。**Shame on you**（恥を知りなさい、みっともない）→（ダメよ）、**frightening a poor old lady**（こんなお婆さんを怖がらせたりして）。

QUEENː Oh! My heart!
Oh, my—my poor heart.
Take me into the house
and let me rest.
A drink of water, please.

heart（心臓）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Wait 'til you...　…するとわかるよ

Wait 'til you	try it.	食べるとわかるよ。
	see it.	見るとわかるよ。
	hear this.	これを聞くとわかるよ。

② Like to...?　…する／したい？

Like to	go out tonight?	今晩外出する？
	have some more?	もう少しどう？
	go see a movie?	映画見に行く？

③ I thought...　（私は）…と思った

I thought	you'd like it.	君の好みかと思った。
	I left it at home.	家に忘れてきたかと思った。
	everything was okay.	すべて大丈夫かと思った。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- I thought I lost it は（リンゴを）「なくしたかと思った」。白雪姫は There, there（さあ、さあ）と言って鳥たちを追い払う。
- 老婆はしめたとばかり、my poor heart（私の弱った心臓が）→（胸が苦しい）とウソをついて家に入ろうとする。
- Take me into the house（家の中へ連れていっておくれ）、let me rest（休ませておくれ）。A drink of water, please は「水を１杯おくれ」。

森の鉱山
「危険を知らせる動物たち」

CHAPTER 18

What ails these crazy birds?
「鳥たちが狂って変だ」

これが実際のセリフだ!

DWRFS: Heigh-ho, heigh-ho
Heigh-ho
Heigh-ho
It's off to work we go
Heigh-ho, heigh-ho

DOC: Hey, look!
DWRFS: Stop that. Get away!
Get away! Go on, shoo!
GRMPY: Go on, ① get out of ② here!
DOC: What ails these crazy birds?
Th-they've gone ③ plumb daffy.
SNEZY: Yeah, they've gone–
Ah–ah–
Ah-choooooo!

この単語と発音に注意!

out of は outta 同化

plumb（完全に）
daffy（狂った）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 鳥たちが小人たちを襲うようにしてやってきたので **Stop that**（やめろ）、**Get away!**（あっちへ行け！）。**Go on, shoo!**（さあ行け、シーッ！）。
- **shoo** は鳥や犬などを追い払うときの発声。**get out of here!** は「ここから出ていけ！」→「あっちへ行け！」。
- **Get out of here!** を **Geroutta here!** と発音すれば、（ふざけたまねや冗談などを）「やめてくれ！」の意味にもなる。

森の鉱山
「危険を知らせる動物たち」

They've gone plumb daffy.
「完全に狂ってるぞ」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① Go on,... さあ、…／続けて、…

Go on,	say it.	さあ、言って。
	get going.	さあ、行くんだ。
	I'm listening.	続けて、聞いてる。

② Get out of... …をどいて／出てきて

Get out of	there.	そこをどいて。
	the way.	道をあけて。
	the bathroom.	トイレから出てきて。

③ gone... …になった

The milk has	gone	bad.	このミルクは腐ってる。
I think he has		mad.	彼は気が狂ったのでは。
The plan has		nowhere.	この計画は行き詰まった。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- What ails these crazy birds? は「何が狂った鳥たちを患わすのか？」→「鳥たちが狂って一体どうした？」。ail は「患わせる」や「苦しめる」。
- they've gone plumb daffy は「完全に狂っている」。plumb は「まったくの」で、daffy は「狂った」。a plumb fool なら「まったくのバカ」や「すっかり気のふれた」。
- くしゃみは、Yeah, they've gone― と同意しながらもくしゃみをしている。非常事態でも「でるときゃでる」(When you gotta, you gotta. →50ページ)。

CHAPTER 19

小人の家・森の小道
「死の眠りにつく白雪姫」

This is no ordinary apple.
It's a magic wishing apple.

「これはただのリンゴじゃない。願いがかなう魔法のリンゴじゃ」

これが実際のセリフだ!

QUEEN: And because you've been
so good to poor old Granny.
I'll share a secret with ① you.
This is no ② ordinary apple.
It's a magic wishing apple.

SNOW: A wishing apple?

QUEEN: Yes!
One bite and all
your dreams will come true.

SNOW: Really?

QUEEN: Yes, girlie!
Now, make a wish and ③ take a bite.

この単語と発音に注意!

granny（おばあちゃん）

share（話す）

ordinary（ふつうの）

make a は mak'a 連結

take a は tak'a 連結

bite（ひと口）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 老婆が迫ってきて白雪姫危うし。**because you've been so good to poor old Granny** は「哀れな婆さんにとても優しくしてくれたので」。**granny** は「おばあちゃん」や「老婆」。
- **I'll share a secret with you** は「秘密を分かち合おう」→「秘密を教えてあげよう」。**This is no ordinary apple** は「これはただのリンゴじゃない」。
- **It's a magic wishing apple**（願いがかなう魔法のリンゴだよ）と聞いて、白雪姫は **A wishing apple?**（願いがかなうリンゴ？）と興味を示す。

小人の家
「死の眠りにつく白雪姫」

Now, make a wish and take a bite.
「さあ、願いをこめてひと口お食べ」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① share...with...　…を…と分ける／…について…と話す

Let's	share	the news	with	everyone.	この情報をみんなに伝えよう。
Why not		your ideas		us?	君の考えを僕らに教えてよ。
I'd like to		my experience		you.	私の経験をお話ししましょう。

② This is no...　今日は／これは…ではない

This is no	ordinary day.	今日はふつうの日じゃないよ。
	day to celebrate.	今日はお祝いじゃないよ。
	time to get discouraged.	落胆している場合じゃないよ。

③ Make a wish and...　願いをこめて…

Make a wish and	say a prayer.	願いをこめてお祈りを。
	it'll come true.	願いをこめたら実現するよ。
	blow out the candles.	願いをこめてロウソクを吹き消して。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 老婆は、(If you take) One bite（ひと口食べれば）、and all your dreams will come true（あなたの夢がすべてかなう）→（どんな夢でもかなう）。
- 白雪姫の反応 Really?（ほんと？）に、老婆は Yes, girlie!（そうさ、お嬢ちゃん！）。girlie は親しみを込めた呼びかけ。
- 最後は老婆のまさに殺し文句。Now, make a wish and take a bite（さあ、願いをこめて、ひと口かじって）。

森の小道
「死の眠りにつく白雪姫」

The Queen will kill her!
「白雪姫が王妃に殺される！」
We gotta save her!
「助けなければ！」

これが実際のセリフだ!

DWRFS: Go on, git!
These pesky critters won't ① stop!
GRMPY: It ain't natural.
There's something ② wrong!
They ain't acting this way for nothing!
SLEPY: Maybe the old Queen's got Snow White.
DOC: The Queen!
DWRFS: Snow White!
GRMPY: The Queen will kill her!
We got to ③ save her!
DOC: Yes, yes, we-we got to save her!
SNEZY: Sh-she'll kill her!
HAPPY: What'll we do?
DOC: Yes, w-w-w-what'll we do?
GRMPY: Come on!
Giddap!
DOC: Wait for me!
Wait for...

この単語と発音に注意!

git（バカ、まぬけ）
pesky（うるさい）
critters（動物たち）
It ain't は 'Tain't 弱化 連結
acting は actin' 弱化
nothing は nothin' 弱化
kill her は kill'er 弱化 連結
got to は gotta 同化
save her は sav'er 弱化 連結
Come on は C'mon 連結
Giddap は Get up 同化

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **Go on, git!** は「さあ行け、バカ！」で、**git** は「バカ」「まぬけ」。**These pesky critters won't stop!** は「このうるさい動物たちはなかなかやめないぞ！」。**pesky** は「やっかいな」で、**critter**は「動物」。
- おこりんぼは気づく。**It ain't natural**（ふつうじゃない）→（ただ事じゃない）。**There's something wrong!**（何かおかしいぞ！）。
- **They ain't acting this way for nothing!** →「なんの理由もなく、こんなふうに行動はしない）→（何もないのに、こんな振る舞いをするわけがない！）。

森の小道
「死の眠りにつく白雪姫」

CHAPTER 19

C'mon!
「さあいくぞ！」
Giddap!
「進め！」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① **won't...**　なかなか…しない

The door	won't	open.	このドアなかなか開かない。
The stain		come off.	このシミなかなかとれない。
He says he		come down.	彼 絶対降りてこないって。

② **There's something...**　…の何かがある

There's something	I want to tell you.	言っておきたいことがある。
	I forgot to tell you.	言い忘れたことがある。
	you should remember.	これは覚えておくといい。

③ **We got to...**　（私たちは）…しないと

We got to	get going.	行かなくては。
	move quickly.	急いで行動しなくては。
	find out right now.	今すぐ調べなくては。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- ねぼすけはのんびりと**Maybe the old Queen's got Snow White**（王妃が白雪姫をつかまえたのかも）→（白雪姫が王妃につかまったとか）。
- おこりんぼは危険を察知。**The Queen will kill her!**（王妃が白雪姫を殺す！）→（白雪姫が王妃に殺される！）。**We got to save her!**（姫を助けなければ！）。
- **Giddap!** は「進め」で、馬へのかけ声。スコットランドおよびアメリカ南部の方言で、**Get up!** の発音が変化したもの。「起きろ」「立て」の意味でも、なまりの強い人はそう発音する。

小人の家
「死の眠りにつく白雪姫」

CHAPTER 19

where we will live happily ever after.
「そこでいつまでも幸せに暮らせますように」

これが実際のセリフだ！

QUEEN: There must be ① something your little heart desires.
Perhaps there's someone you love.
SNOW: Well, there is someone.
QUEEN: I thought so.
I thought so.
Old Granny knows a young girl's heart.
Now, take the apple, dearie, and make a wish.
SNOW: I wish ② –
I wish...
QUEEN: That's it.
Go on. Go on.
SNOW: ...and that he will carry me away to his castle...
where we will live happily ever after.

この単語と発音に注意！

must be は mus' be 脱落
desires（望む）
granny（おばあちゃん）
make a は mak'a 連結
castle（城）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 老婆はさらに白雪姫に迫る。There must be something your little heart desires（あなたの小さな心が望む何かがあるはず）→（その小さな胸に願い事を秘めてるはず）。
- Perhaps there's someone you love（好きな人がいるとか）。白雪姫は Well, there is someone（ええ、いますわ）。老婆はしたり顔で、I thought so（そう思ったよ）。
- Old Granny knows a young girl's heart（婆さんは若い娘の気持ちはよくわかる）。Now, take the apple, dearie, and make a wish（さあ、リンゴを手に取って、願い事をして）。

QUEEN: Fine! Fine!
Now, take a bite.
Don't let the wish grow cold!
SNOW: Oh! I feel ③ strange.
QUEEN: Her breath will still.
SNOW: Oh.
QUEEN: Her blood congeal.
SNOW: Oh.
QUEEN: Now I'll be fairest in the land!

take a は tak'a 連結

still（止まる）

congeal（凍る）

fairest（一番美しい）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① There must be...　…がきっとある

There must be	a clue.	手がかりがきっとある。
	some error.	間違いがきっとある。
	misunderstanding.	誤解がきっとある。

② I wish...　（私は）…と願う／思う

I wish	I could go with you.	一緒に行けたらなあ。
	you were my sister.	君が僕の妹だったらなあ。
	they were here with me.	みんなが一緒だったらなあ。

③ I feel...　（私は）…と感じる

I feel	great.	元気だよ。
	happy.	幸せだよ。
	relaxed.	のんびり。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 白雪姫の願いは、he will carry me away to his castle（王子様が私をお城に連れていって）、where we will live happily ever after（そこでずっと幸せに暮らせますように）。
- 老婆は Don't let the wish grow cold!（願いをムダにしないで！）→（願いが消えぬうちに！）とせかす。ついに白雪姫はひと口かじって I feel strange（変な気分）。
- Her breath will still は（彼女の）「息が止まり」で、Her blood congeal（血が凍る）。Now I'll be fairest in the land! は「今や私が国一番の美人だ！」。the land は「国」のこと。

小人の家・断崖
「死の眠りにつく白雪姫」

CHAPTER 19

There she goes!
「あそこだ！」
After her!
「追え！」

これが実際のセリフだ!

GRMPY: Hurry, hurry!
There ① she goes!
After her!
QUEEN: Ha!
I'm trapped.
What will I ② do?
The meddling little fools!

I'll ③ fix you!
I'll crush your bones!
DOC: Look out!

この単語と発音に注意!

hurry（急げ）

trapped（追い詰められた）

meddling（でしゃばりの）

fix（殺す）
you は ya 弱化
crush（粉々にする）
bones（骨）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **There she goes!** は「あそこを行く！」→「あそこだ！」。**There she goes again!** なら（彼女）「またやってるよ！」。**again** がつくと、気にさわることなどを「またやって困る」という感じ。
- **(Go) After her!** は「追いかけろ」。**I'm trapped** は「追い詰められた」。**trap** は「わなをかける」や「閉じ込める」。
- **The meddling little fools!** は「でしゃばりの小人たちめ！」。**meddle** は「でしゃばる」や「ちょっかいを出す」。

小人の家・断崖
「死の眠りにつく白雪姫」

I'll crush your bones!
「骨まで粉々にしてやる！」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① There... あそこに…／ここに…

There	you go.	はい、どうぞ。
	you are.	ここだったの／はい、どうぞ。
	he goes again.	あいつ またやってるよ。

② What will I...? （私は）何を…する？

What will I	say to you?	君になんて言おうか？
	see from here?	ここから何が見えるかな？
	get for this coupon?	この券で何がもらえますか？

③ I'll... （私は）…する

I'll	be in touch.	連絡します。
	see what I can do.	なんとかしてみましょう。
	be with you shortly.	すぐに参ります。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **I'll fix you!** は「殺してやる！」や「始末してやる！」。**I'll crush your bones!** は「骨をバラバラにしてやる！」→「骨まで粉々にしてやる！」。**Look out!** は「気をつけろ！」。
- 王妃と老婆の英語は、音変化がほとんどなくはっきりしてわかりやすい。声の担当は、テネシー州ナッシュビル生まれで、ブロードウェイの舞台および映画に出演した女優だが、この王妃と老婆の声が一番有名。
- このアニメは **American Film Institute**（アメリカ映画協会）が選ぶ **The 100 greatest American films of all time**（アメリカ映画ベスト100）のうちの34位（2007年更新の順位）。

CHAPTER
20

森の峡谷
「白雪姫と王子の再会」

...so beautiful, even in death, that the dwarfs could not find it in their hearts to bury her..

「死にあっても、あまりにも美しいため、小人たちは白雪姫を埋葬できませんでした」

これが実際のセリフだ!

...so beautiful, even in death,
that the dwarfs could not find it
in their hearts to ① bury her...

...they fashioned a coffin
of glass and gold and kept
eternal vigil at her side...

...the Prince, who had
searched ② far and wide, heard of ③
the maiden who slept in the
glass coffin.

この単語と発音に注意!

bury（埋める）

fashioned（手作りした）
coffin（棺）
eternal（ずっと）
vigil（寝ずの番）

maiden（乙女）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- 小人たちや動物たちは白雪姫が死んだと思って悲しみにふける。そこに説明が表示。**so beafutiful, even in death**（死にあってもあまりにも美しいため）。
- **that the dwarfs could not find it in their hearts to bury her**（直訳：小人たちは白雪姫を埋葬することを心の中に見いだせませんでした）。**dwarf** は「小人」で、**bury** は「埋める」。
- **they fashioned a coffin of glass and gold**（ガラスと黄金で棺を手作りしました）。**fashioned** は「手作りでこしらえた」。**coffin** は「棺、棺おけ」。

森の峡谷
「白雪姫と王子の再会」

CHAPTER 20

the Prince, who had searched far and wide...
「ほうぼう捜し回っていた王子様は…」

【この重要パターンで会話力アップ！】

① find it...to...　…を…と思う／気づく

I	find it	hard	to	get to sleep.	寝つきが悪いんだ。
We		necessary		take responsibility.	我々には責任を取る必要がある。
They		difficult		accept the idea.	その考えは受け入れがたい。

② searched...　…を探した

I	searched	for my keys.	自分のカギを探したよ。
We		everywhere.	あらゆる場所を探したよ。
They		for missing money.	なくなったお金を探したよ。

③ heard of...　…を伝え聞いた

Have you	heard of	the rumor?	そのうわさ聞いた？
I've never		anything like that.	そんなの初めて聞いた。
You must have		the news.	その知らせを聞いていたはず。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- **kept eternal vigil at her side**（そばで寝ずの番を続けました）。**vigil** は（看病などのための）「徹夜、寝ずの番」で、**keep (a) vigil** は「徹夜で看病する」「寝ずの番をする」。
- **the Prince, who had searched far and wide**（ほうぼう捜し回っていた王子）。**far and wide**は**everywhere**（いたる所）と同じ意味。
- **heard of the maiden who slept in the glass coffin**（ガラスの棺に眠る娘のうわさを耳にした）。**hear of...** は「…をうわさに聞く」「…を伝え聞く」。

森の峡谷
「白雪姫と王子の再会」

CHAPTER 20

And away to his castle You'll go
「2人でお城に行くのね」

これが実際のセリフだ!

PRNCE: One song
(One song)
I have but one song
One song only for you ①
(One song only for you)
One heart tenderly beating
Ever entreating
(Entreating)
Constant and true
(So true)
One love
(One love)
That has possessed me
One love
(One love)
Thrilling me through
(So true)

この単語と発音に注意!

tenderly（恋心をもって）
entreating（請い求めている）
possessed（取りついた）
thrilling（つらぬく）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- コーラスは歌う。**And away to his castle**（彼のお城へ）、**You'll go**（2人で行って）、**To be happy forever**（いつまでも幸せに暮らす）、**We know**（そうでしょう）。
- メロディーは同じだが、白雪姫が歌う **We'll go** と **I know** と歌詞が異なる。**You** と **We** を使って、観客の視点や気持ちを表わしている。
- この歌のタイトルは ***Some Day My Prince Will Come***（直訳：いつか私の王子様がやってくる）で、日本語訳では「いつか王子さまが」。

PRNCE: One song
(One song)
My heart keeps singing
(Keeps singing)
Of one love
(One love)
Only for you

CHORS: And away to ② his castle
You'll go
To be happy forever
We know ③

castle（城）

forever（いつまでも）

【この重要パターンで会話力アップ！】

① for you　あなたに／あなたのために

I'll take it out I'll make some tea I'll keep an eye on it	for you.	取り出してあげる。 お茶を入れてあげる。 それ見ていてあげる。

② away to…　遠くの…へ

He has run Are you going I want to get	away to	home. college? somewhere quite.	あの人 家に逃げ帰ったよ。 大学は遠くに行くの？ 静かな所へ逃げ出したいよ。

③ We know…　（私たちは）…とわかっている

We know	it's not right. we can succeed. you'll be happy.	よくないことだよ。 僕たちは成功するよ。 君は幸せになるよ。

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- このアニメの製作には3年の歳月が費やされ、560人以上のアニメータやアーティストらが関わり、200万枚にものぼる下絵やデッサンが描かれた。
- ディズニーは1930年代初頭に実験段階のテクニカラー方式（Technicolor）をアニメ（短編）に初めて使用した。長編アニメ「白雪姫」にもこの方式が使われている。
- テクニカラー方式は、光の3原色「赤、緑、青」のフィルターを通して、それぞれ3本のモノクロ・フィルムに写し、3原色にあたる染料で色をつけ、透明フィルム上に重ね合わせてカラーを作り出す方式。

森の峡谷
「白雪姫と王子の再会」

CHAPTER 20

wedding bells will ring
「ウエディングベルが鳴りわたる」

これが実際のセリフだ!

SNOW: Good-bye.
Good-bye, Grumpy.
Good-bye.
Ah, Dopey.
Good-bye!

CHORS: Some day when spring is here
We'll find our love anew
And the birds will sing
And wedding bells will ring
Some day when my dreams
Come true

この単語と発音に注意!

anew（もう一度）

たのしむアニメ！きわめる英語!!

- テクニカラー方式は、カラーの記録・再生・保存にすぐれている。そのため、70年以上も前に製作されたこの「白雪姫」が当時のきれいな色彩を保っている。“色あせない”永遠の名作の秘密がそこにある。
- 映画音楽はアカデミー作曲賞にノミネート。***Heigh-Ho*** のほかに ***Some Day My Prince Will Come*** や ***Whistle While You Work*** などが有名で、世界初のサウンドトラック・アルバムとしてリリース。
- 「白雪姫」の製作者ウォルト・ディズニーにアカデミー名誉賞が贈られた。当時、何百万人の観客を魅了した画期的な長編アニメ技術と新しい娯楽の分野を開拓したパイオニア精神に対する賞だった。

第2部

発音の変化と「白雪姫」

■発音の変化 7つの公式

第1公式　音が弱くなる「弱化」
- ●音が弱くなる例1
- ●音が弱くなる例2
- ●音が弱くなる例3
- ●よく起きる「弱化」の例

第2公式　音が短くなる「短縮」
- ●音が短くなる例1
- ●音が短くなる例2
- ●音が短くなる例3
- ●よく起きる「短縮」の例

第3公式　音がつながる「連結」
- ●音がつながる例1
- ●音がつながる例2
- ●音がつながる例3
- ●よく起きる「連結」の例

第4公式　音が消える「消失」
- ●音が消える例1
- ●音が消える例2
- ●音が消える例3
- ●よく起きる「消失」の例

第5公式　音が抜け落ちる「脱落」
- ●音が抜け落ちる例1
- ●音が抜け落ちる例2
- ●音が抜け落ちる例3
- ●よく起きる「脱落」の例

第6公式　音がとなりの音に似る「同化」
- ●音がとなりの音に似る例1
- ●音がとなりの音に似る例2
- ●音がとなりの音に似る例3
- ●よく起きる「同化」の例

第7公式　音が別の音に変わる「融合同化」
- ●音が別の音に変わる例1
- ●音が別の音に変わる例2
- ●音が別の音に変わる例3
- ●よく起きる「融合同化」の例

■「白雪姫」を
発音の変化7公式で分析！

■7人の小人の英語

■「白雪姫」の登場キャラクター

第2部 発音の変化と「白雪姫」

発音の変化7つの公式

● 英語の音は七変化する ●

日本人はなぜネイティブが話す自然な英語が聞き取れないのでしょう？ つづりを見れば知っている英語でも聞き取れないのはなぜでしょう？ それは実際の会話では英語の音はいろいろと変化するからです。

まずは日本語の音変化を考えてみましょう。読者は、ふつうに話される日本語なら不自由なく聞き取れるはずです。たとえば

「ったく。困っちゃうな」と言われて
「まったく。困ってしまうな」

とわかります。「まったく」の「ま」が省略されていても、また「しまう」が「ちまう」から「ちゃう」と変化しても理解できます。もっと例をあげましょう。

ってことは （ということは）
やなこった （いやなことだ）
そうだっつうの （そうだっていうの）

このように話し言葉は、語を省略したり、短くしたり、2つの語をつなぎあわせたりして言いやすいように発音が変化するものです。

その発音の変化が特に激しいのが英語です。実際の英語の発音は、個々の単語が発音されるときとは違っていろいろと変化します。それは序章で述べた英語のリズムが関係しているからです。

ここでは、英語の発音の変化を7つの公式にしてまとめて紹介します。この知識があるだけでもリスニング力がかなりアップします。

第1公式 音が弱くなる「弱化」

英語では、すべての音がはっきりと発音されるわけではなく、弱くなる音があります。弱くなって消えることもあります。音が弱くなることを**弱化**（じゃくか）といいます。

●音が弱くなる例—1

トゥ ヒム　　　　トゥイム

I spoke to him. → I spoke to ’im.

＊him はふつうは「ヒム」のように発音されるが、音が弱くなって先頭の [h] が落ちる
＊to ’im とつながり「トゥイム」のようになる

●音が弱くなる例—2

ワッツ ハー　　　　ワッツアー

What’s her name? → What’s’er name?

＊her はふつうは「ハー」のように発音されるが、音が弱くなって先頭の [h] が落ちる
＊What’s’er とつながり「ワッツアー」のようになる

●音が弱くなる例—3

テル ゼム　　　　テルエム

Tell them I said hi. → Tell ’em I said hi.

＊them はふつうは「ゼム」のように発音されるが、音が弱くなって先頭の [th] が落ちる
＊カジュアルな発音では Tell’em とつながって「テルエム」のようになる。

●よく起きる「弱化」の例

tell him → tell ’im
ask her → ask ’er
let them → let ’em
what he → what ’e
something → somethin’
→ some’m
can → c’n
for → f’r
from → fr’m
some → s’me

第2公式　音が短くなる「短縮」

英語では、音が短くなることがあります。語の音が弱く発音されて一部が消えてしまったり、特定の語と語がつながって発音の一部が省略されたりするからです。音が短くなることを**短縮**（たんしゅく）といいます。I've や That'd のように短縮された形を**短縮形**（たんしゅくけい）といいます。

●音が短くなる例―1

アイ ウイル　アイル

I will get it. → I'll get it.

＊willの先頭が省略されて 'll と音が短くなる

＊音が省略された部分は '（アポストロフィー）で示される

●音が短くなる例―2

アイハヴ　アイヴ

I have got to go. → I've got to go.

＊have の先頭が省略されて 've と音が短くなる

＊音が省略された部分は '（アポストロフィー）で示される

●音が短くなる例―3

アイ ウッド　アイド

I would be glad to. → I'd be glad to.

＊would の先頭が省略されて'dと音が短くなる

＊音が省略された部分は '（アポストロフィー）で示される

●よく起きる「短縮」の例

＜主語 ＋ have＞

I have → I've
you have → you've
they have → they've

＜主語 ＋ had＞

I had → I'd
you had → you'd
they had → they'd

＜主語 ＋ be動詞＞

I am → I'm
you are → you're
they are → they're

＜be動詞 ＋ not＞

are not → aren't
is not → isn't
was not → wasn't

＜主語 ＋ will＞

I will → I'll
you will → you'll
they will → they'll

＜主語 ＋ would＞

I would → I'd
you would → you'd
they would → they'd

＜助動詞 ＋ not＞

cannot → can't
will not → won't
could not → couldn't

＜疑問詞 ＋ be動詞/will＞

what are → what're
what is → what's
what will → what'll

第3公式　音がつながる「連結」

英語では、語句の音と音がつながって発音されることがひんぱんにあります。特に子音と母音の組み合わせでは音がつながるのが自然で言いやすいからです。音がつながることを**連結**（れんけつ）または**リエゾン**といいます。

●音がつながる例―1

イン アン アワー

I'll be back in an hour.

イナナワー

→ I'll be back in an hour.

＊[n] [a] で「ナ」、[n] [a] で「ナ」

●音がつながる例—2

マインド イフ アイ　マインディファイ

Mind if I join you? → Mind if I join you?

＊[d] [i] で「ディ」 [f] [ai] で「ファイ」

●音がつながる例—3

ギヴ イット ア　ギヴィラ

I'll give it a try. → I'll give it a try.

＊[v] [i] で「ヴィ」 [t] [a] で「タ」から「ラ」

●よく起きる「連結」の例

[r] ＋母音

are all → are all

figure it → figure it

[n] ＋母音

in order → in order

sign up → sign up

[d] ＋母音

should I → should I

find out → find out

[t] ＋母音

set it → set it

at all → at all

第4公式 音が消える「消失」

英語では、単語のなかの音が消えることが多々あります。英語のリズムの関係や [n] のあとに [t] が続くなど音の組み合わせで発音しやすいように消えてしまうのです。単語のなかの音が消えてしまうことを消失（しょうしつ）といいます。

●音が消える例—1

アバウト　バウト

How about you? → How 'bout you?

＊aboutは「バ」にアクセントがあるので、その前の「ア」は弱く発音される

＊「ア」がさらに弱くなって消えてしまうが、これがかなり一般的な発音

●音が消える例—2

プレンティ

We've got plenty of time.

プレニィ

→ We've got plen'y of time.

＊plentyには [n] [t] と続く音があり、[n] の影響で [t] が消えてしまう

＊アメリカ英語では [n]＋[t] の組み合わせで [t] が消えることが多い

●音が消える例—3

イグザクトリィ

That's exactly the point.

イグザク()リィ

→ That's exac'ly the point.

＊exactlyには [t] [l] と続く音があり、[l] の影響で [t] が消えてしまう

＊[t] が消えても [t] を発音するために口を構える一瞬の間（ま）がある

●よく起きる「消失」の例

twenty → twen'y

exactly → exac'ly

certain → cer'n

doctor → do'tor

outside → ou'side

expect → 'xpect

suppose → s'ppose

believe → b'lieve

suggest → s'ggest

different → diff'rent

appreciate → 'ppreciate

friend → frien'

第5公式　音が抜け落ちる「脱落」

英語では、自然に話されるときに、単語と単語のつながりにおいて音が抜け落ちてなくなってしまうことが多々あります。同じ音や似た音を2度言うのは言いにくいので1つになったり、英語の強弱のリズムのせいで自然と音が抜け落ちるからです。

しかし、ただ抜け落ちるだけではなく、その場所に一瞬の間（ま）が取られます。語と語がつながるなかで音が抜け落ちることを**脱落**（だつらく）といいます。

●音が抜け落ちる例―1

ハットティー　　**ハッ()ティー**

I'll have hot tea. → I'll have ho' tea.

＊hot の [t] と tea の [t] と同じ音が続いている

＊同じ音が続くと前の1つが抜け落ちる

●音が抜け落ちる例―2

グッド ディ　　**グッディ**

Have a good day. → Have a goo' day.

＊goodの [d] と day の [d] と同じ音が続いている

＊同じ音が続くと前の1つが抜け落ちる

●音が抜け落ちる例―3

クッド ハヴ

I could have done that.

クダヴ

→ I could've done that.

クダ

→ I coulda done that.

＊could have は have の [h] が抜け落ちて could've（クダヴ）のようにつながる

＊さらに 've の [v] が抜け落ちて coulda（クダ）のようにつながる

●よく起きる「脱落」の例

<同じ音どうし>

[m] [m] で前の音が脱落

some more → so' more

[l] [l] で前の [l] が脱落

I'll leave → I' leave

[t] [t] で前の [t] が脱落

hot tea → ho' tea

[k] [k] で前の [k] が脱落

take care → ta' care

<似た音どうし>

[g] [d] で [g] が脱落

big deal → bi' deal

big diamond → bi' diamond

[d] [t] で [d] が脱落

hard time → har' time

[d] [p] で [d] が脱落

good place → goo' place

food processor → foo' processor

第6公式　音がとなりの音に似る「同化」

英語には、音がとなりの音に似ることがたくさんあります。ある音が、となりの音の影響を受けて、その音に似たり、同じ音になったりするケースがかなりあります。

2つの音がとなりあっているとき、一方が他方の影響を受けてとなりの音に似たり、同じ音になることを**同化**（どうか）といいます。

●音がとなりの音に似る例―1

ハヴ トゥ　　**ハフタ**

I have to go now. → I hafta go now.

＊have の [v] が to の [t] の影響を受けて、[f] に変わる

＊そして単語同士がつながって hafta（ハフタ）か hafto（ハフトゥ）のようになる

●音がとなりの音に似る例—2

サポウズド トゥ

What's that supposed to mean?

サポウスタ

→ What's that suppose'ta mean?

＊supposedの [d] が to の [t] の影響を受けて、[t] に変わる

＊そして単語同士がつながって suppose'ta（サポウスタ）のようになる

●音がとなりの音に似る例—3

イン ゼア　　　　インネア

Put them in there. → Put them in 'ere.

＊inの [n] が there の [th] に影響を与えて [n] のように変える

＊すると [n] の音が2つ続くような感じになり in 'ere（インネア）のようになる

●よく起きる「同化」の例

<前の音が、後ろの音に影響を与えて同化>

[n] が [th] に影響を与え同じ [n] の音に変える

in that → in 'at
down there → down 'ere
doin' that → doin 'at

<後ろの音が、前の音に影響を与えて同化>

[k] が [v] に影響を与えて [f] に変える

of course → off course

[t] が [v] に影響を与えて [f] に変える

have to → hafta/hafto

[t] が [d] に影響を与えて [t] に変える

used to → use'ta/use'to
pleased to → please'ta/please'to

[p] が [n] に影響を与えて [m] に変える

in person → im person
in public → im public

第7公式 音が別の音に変わる「融合同化」

英語では、自然に話されるときに、となりあった2つの音が互いに影響を与え合って第3の音を作り出すことが多々あります。となりあった2つの音を続けて発音すると口の構えから自然に別の音になるからです。

2つの隣り合った音が互いに影響しあって、別個の音（第3の音）に変化することを**融合同化**（ゆうごうどうか）といいます。

●音が別の音に変わる例—1

ミートユー　　　　ミーチュ

Nice to meet you.→ Nice to meetju.

＊[t] [j] の2つの音が互いに影響しあう

＊すると [tʃ] という新しい音(第3の音)に変化する

●音が別の音に変わる例—2

クッド ユー

Could you do me a favor?

クッジュ

→ Couldju do me a favor?

＊[d] [j] の2つの音が互いに影響しあう

＊すると [dʒ] という新しい音(第3の音)に変化する

●音が別の音に変わる例—3

ミス ユー　　　　ミシュー

I'll miss you. → I'll misju.

＊[s] [j] の2つの音が互いに影響しあう

＊すると [ʃ] という新しい音(第3の音)に変化する

●よく起きる「融合同化」の例

makes you → makesju
hope you → hopju
make you → makju
as you → azju
give me → gimme
let me → lemme
going to → gonna
want to → wanna

「白雪姫」を
発音の変化7公式で分析！

ここでは、発音の変化７公式に従って「白雪姫」のセリフ全体を分析してみましょう。全体的に英語がきちんと発音されており、発音の変化は基本的なものばかりです。

第１公式　音が弱くなる「弱化」

代名詞、be動詞、助動詞、前置詞、冠詞、接続詞、関係詞などが弱く発音されます。

you は **ya**、his は **'is**、him は **'im**、her は **'er**、and は **an'** や **'n'**、-ing は **-in'**　など

GRMPY：You crazy fool! Fine time you picked to sneeze!
→ **Ya** crazy fool! Fine time **ya** picked to sneeze! [⇒P50]

SNOW：I'll wash, sew and sweep and cook and...
→ I'll wash, sew **'n'** sweep **'n'** cook **'n'**... [⇒P64]

DOC：You'll wake her up.
→ You'll **wake 'er** up. [⇒P57]

HUNTS：She'll stop at nothing!
→ She'll stop at **nothin'**! [⇒P29]

第２公式　音が短くなる「短縮」

主語＋have動詞、主語＋be動詞、主語＋will、主語＋wouldなどは音が短くなりますが、「白雪姫」のセリフでは、次のように基本的な「短縮」が起きています。

I have は **I've**、you are は **you're**、what is は **what's**、she will は **she'll**　など

PRNCE：Now that I have found you.
→ Now that **I've** found you. [⇒P24]

SNOW：Why, I believe you are lost.
→ Why, I believe **you're** lost. [⇒P28]

SNOW：Let's see what is upstairs.
→ Let's see **what's** upstairs. [⇒P44]

SNEZY：She will kill her!
→ **She'll** kill her! [⇒P106]

第3公式　音がつながる「連結」

[r]＋母音、[n]＋母音、[d]＋母音、[t]＋母音、[m]＋母音などで音がつながりますが、「白雪姫」のセリフでは、次のように基本的な「連結」、「リエゾン」が起きています。

fear of は fearof、in a は ina、get away は getaway、need a は needa、
Come on は C'mon　など

QUEEN : No fear of that.
→ No fearof that. [⇒P93]

SNOW : Or in a tree, the way you do.
→ Or ina tree, the way you do. [⇒P32]

DWRFS : Don't let him get away!
→ Don't let him getaway! [⇒P54]

SNOW : But I do need a place to sleep at night.
→ But I do needa place to sleep at night. [⇒P32]

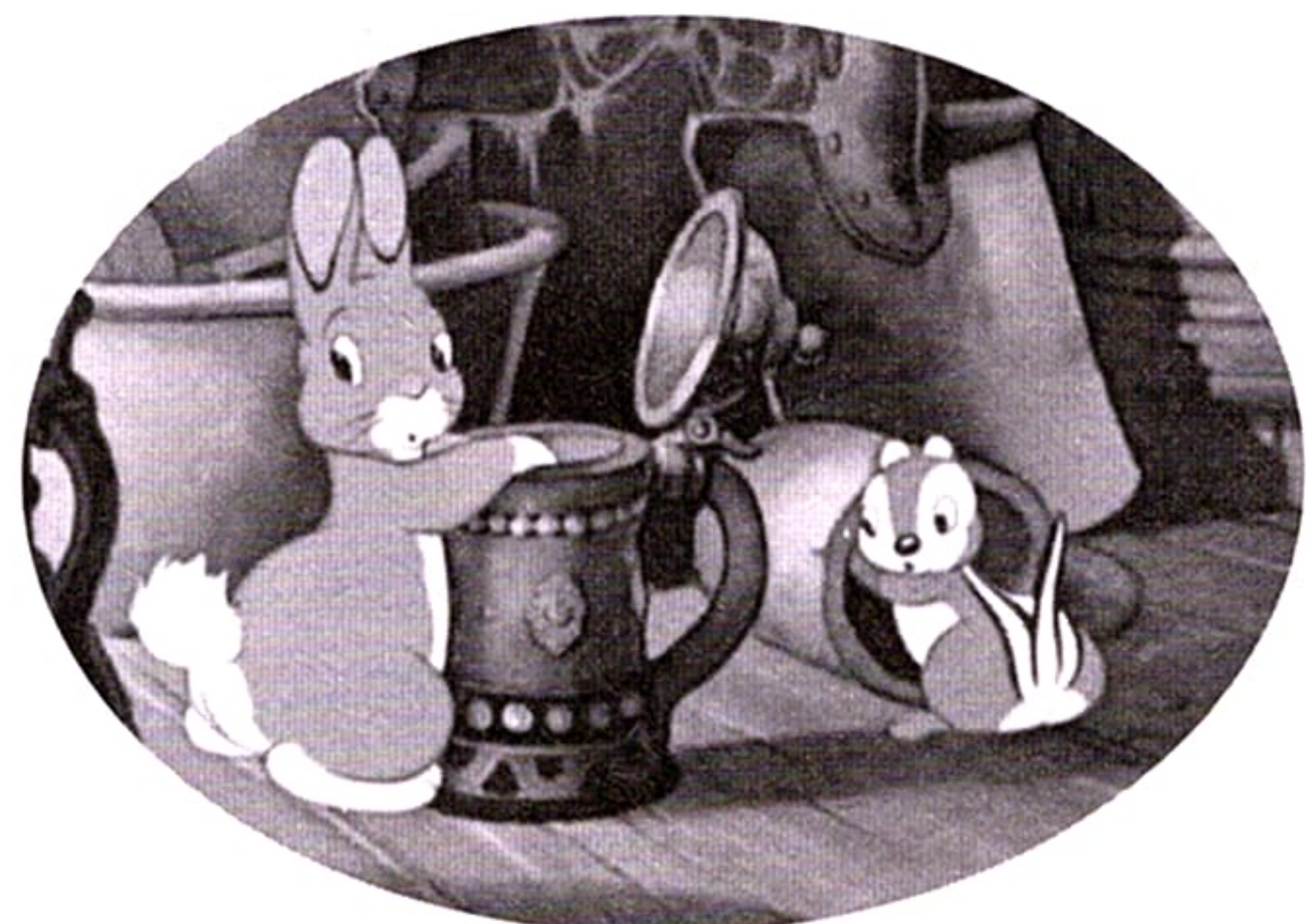
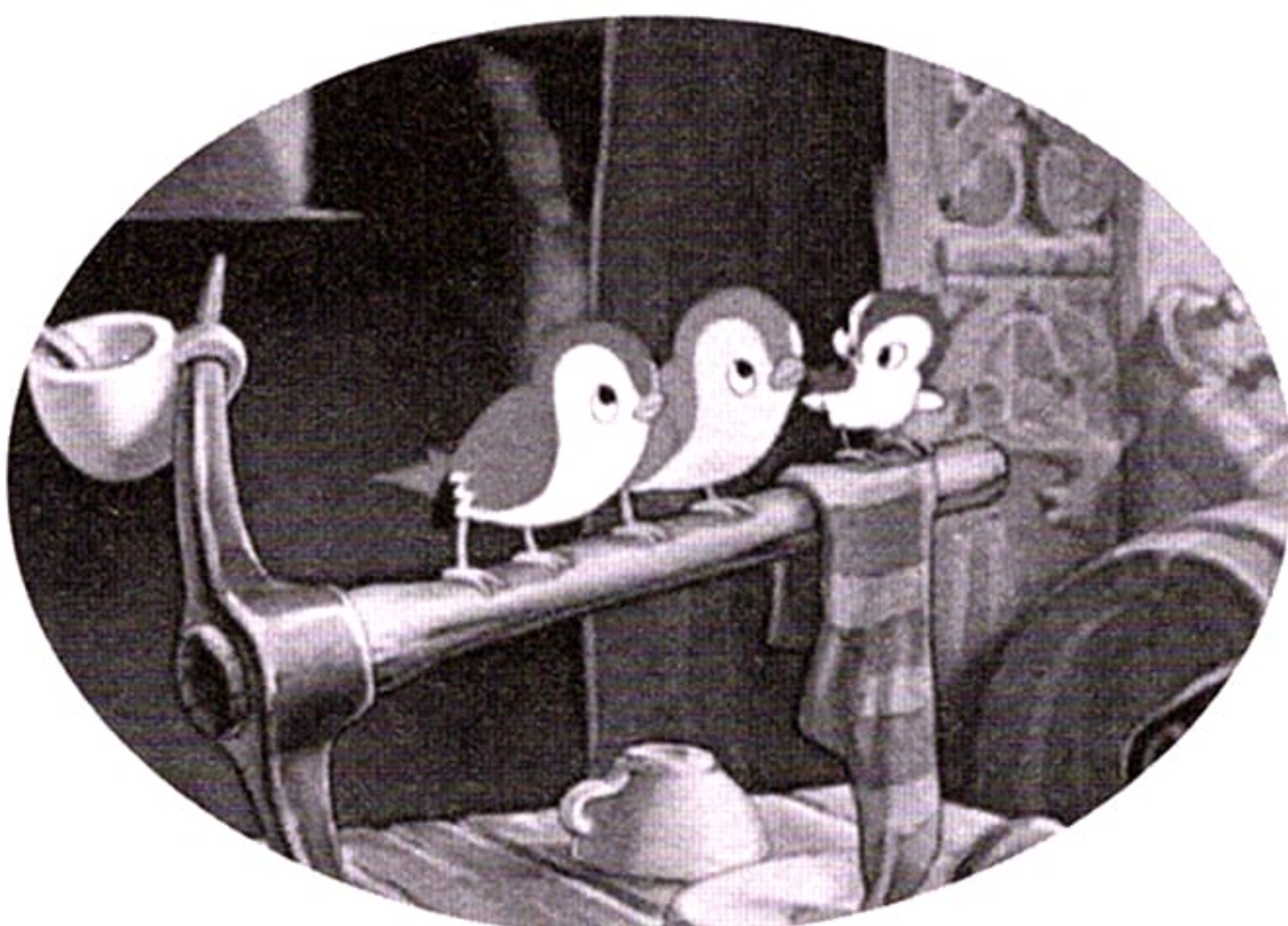
SNOW : Come on. Perk up.
→ C'mon. Perkup. [⇒P28]

第4公式　音が消える「消失」

あいまい母音のほか、破裂音＋破裂音など特定の音が続くとき音が消えますが、「白雪姫」のセリフでは、次のように基本的な「消失」が起きています。

because は 'cause、recently は recen'ly　など

SNEZY : Be awful careful, because if anything would happen to you...
→ Be awful careful, 'cause if anything would happen to you... [⇒P94]

DOC : Why, recently.
→ Why, recen'ly. [⇒P66]

第5公式　音が抜け落ちる「脱落」

同じ音や似た音が続いたとき前の音が抜け落ちたり、続く音の関係で[t]が抜け落ちたりしますが、「白雪姫」のセリフでは、次のように基本的な「脱落」が起きています。

must be は **mus' be**、end do は **en' do**、can't tell は **can' tell**、hard to は **har' to**　など

SNOW：Oh, you must be Grumpy.
→ Oh, you **mus' be** Grumpy. [⇒P60]

HAPPY：Which end do we kill?
→ Which **en' do** we kill? [⇒P56]

SNEZY：I can't tell.
→ I **can' tell.** [⇒P50]

SNEZY：Was it hard to do?
→ Was it **har' to** do? [⇒P86]

第6公式　音がとなりの音に似る「同化」

[v]+[t]では[v]が[f]に、[d]+[t]では[d]が[t]にと音がとなりの音の影響で似た音や同じ音に変わりますが、「白雪姫」のセリフでは、次のように基本的な「同化」が起きています。

have to は **hafto**、got to は **gotta**、shut up は **shurup**、out of は **outta**、
What are は **Whad're**　など

BASHF：Do you have to wash where it doesn't show?
→ Do you **hafto** wash where it doesn't show? [⇒P71]

SNEZY：When you got to, you got to.
→ When you **gotta**, you **gotta**. [⇒P50]

GRMPY：Aw, shut up!
→ Aw, **shurup**! [⇒P62]

GRMPY：Go on, get out of here!
→ Go on, get **outta** here! [⇒P102]

BASHF：What are "wicked wiles"?
→ **Whad're** "wicked wiles"? [⇒P57]

第7公式　音が別の音に変わる「融合同化」

となり合った2つの音が互いに影響を与えて第3の音が生まれますが、「白雪姫」のセリフでは、次のように基本的な「融合同化」が起きています。特に[t]＋youと[d]＋youでは必ず起きています。

Won't you は Wont'tju、behind you は behindju、want to は wanna、going to は gonna　など

SNOW：Won't you smile for me?
→ Won'tju smile for me? ［⇒P28］

DOC：We're right behind you.
→ We're right behindju. ［⇒P52］

SNOW：Want to know a secret?
→ Wanna know a secret? ［⇒P22］

BASHF：We ain't going to do it, are we?
→ We ain't gonna do it, are we? ［⇒P70］

■7人の小人の英語

小人たちが話すカジュアルな英語のリスニングにも注意。小人たちが話している雰囲気を出すために、軽い方言、主語や冠詞の省略、ちょっとした文法間違いがあります。

＊ain'tを使う（isn't, aren't, haven't, hasn'tの代わりで非標準）

HAPPY：We ain't going nowhere. → We aren't going anywhere. ［⇒P66］

＊主語や冠詞を省略する

GRMPY：Might be poison. → It might be poison. ［⇒P49］

DWRFS：Chimney's smokin'. → The chimney's smoking. ［⇒P46］

＊カジュアルな発音をする

HAPPY：Something's cookin'. → Something's cooking. ［⇒P49］

GRMPY：I'm warnin' ya! → I'm warning you! ［⇒P64］

＊文法誤りがある（複数形を単数形で使う、2重否定を肯定の強調で使う）

GRMPY：All females is poison! → All females are poison! ［⇒P56］

HAPPY：I can't do nothin' with 'em. → I can't do anything with them. ［⇒P82］

■「白雪姫」の登場キャラクター

白雪姫（Snow White）
雪のように白い肌をもつ美しく無邪気な王女。邪悪な継母の王妃から逃れ、森の奥の一軒家で「7人の小人」と暮らす。井戸のそばで出会った王子様との再会を夢見ている。

王子（The Prince）
白馬にまたがったハンサムで気品のある王子。白雪姫を一目見て恋に落ち、歌で気持ちを告白する。白雪姫の行方をほうぼう捜し回る。

王妃（The Queen）
白雪姫の継母の王妃。うぬぼれが強く邪悪で、美しい白雪姫に嫉妬する。魔法の薬で老婆に変身して、毒リンゴで白雪姫を永遠に眠らせようとする。

魔法の鏡（The Magic Mirror）
秘密の部屋の壁にかかった魔法の鏡。王妃の質問に答えて、正直に国中で一番美しい女性の名前を告げる。

先生（Doc）
7人の小人のリーダー的存在で、物知りなので「先生」（ドック）。しかし、言い間違いをすることが多い。

てれすけ（Bashful）
内気な性格で、とても照れ屋なので「てれすけ」（バッシュフル）。話すときや歌うときに、もじもじする。

おこりんぼ（Grumpy）
気難し屋で、おこりっぽいので「おこりんぼ」（グランピー）。イザというときには先頭だって白雪姫を助けに行くなど心強い。

ごきげん（Happy）
明るい性格で、いつもニコニコしているので「ごきげん」（ハッピー）。おおらかなので、体も大きい。

くしゃみ（Sneezy）
花粉症で、いつも大きなくしゃみをするので「くしゃみ」（スニージー）。大事なときにもくしゃみをしてみんなを困らせる。

おとぼけ（Dopey）
子どもっぽく、ぼんやりしてとぼけたところがあるので「おとぼけ」（ドーピー）。いつも最後にくっついて歩き、口をきかない。

ねぼすけ（Sleepy）
いつも眠そうで、目がとろんとしているので「ねぼすけ」（スリーピー）。よくあくびをして、動きがのろい。

狩人（Huntsman）
王妃の忠実な家来。王妃の命令で白雪姫を森に連れていき殺そうとする。が、逆に逃げるように言う。

編著者紹介

藤田 英時（ふじた えいじ）

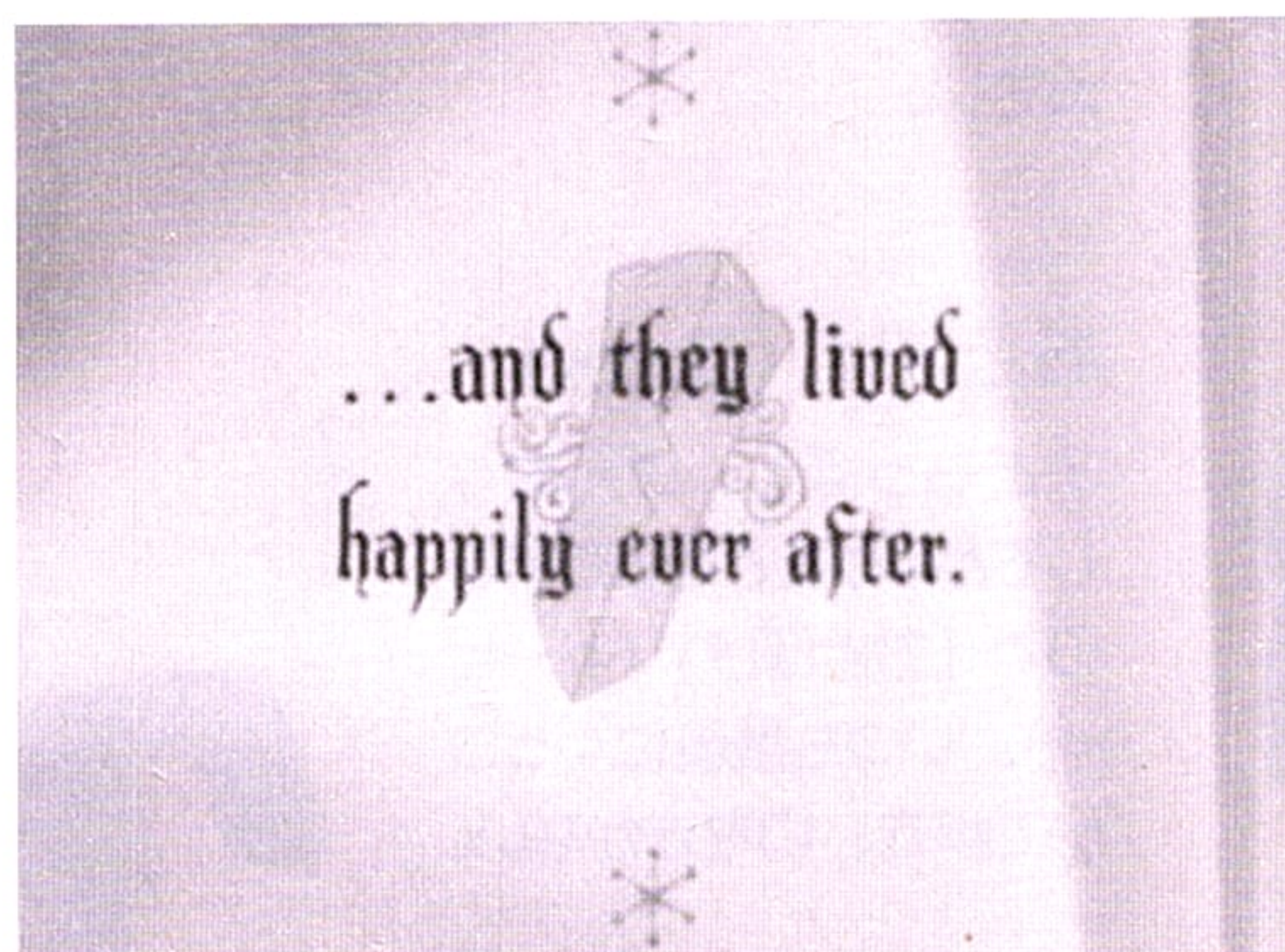
英語、コンピュータ、インターネット関連で活躍中のライター／ジャーナリスト。米国ベイラー大学でコミュニケーションを専攻後、西南学院大学文学部 外国語学科英語専攻卒業。PR専門会社、パソコンソフト会社勤務を経て独立。

英語の分野では、これまで欧米視察コーディネータ、通訳、添乗員などを務め、個人での海外旅行経験も豊富。コンピュータ分野では、翻訳出版、書籍編集・執筆、マニュアル制作、プログラム開発、技術サポートなどに携わった。また、大学講師も務めた。

「同じ洋画でも字幕なしと字幕ありとでは、かなりニュアンスが違う」と感じる大の洋画ファン。「考えをまとめて表現するのに、日本語も英語もプログラム言語も変わらない」という感覚の持ち主。難しいことをやさしくかみくだいて解説するそのわかりやすさには定評がある。著書は130冊を超える。英検1級、TOEIC950点取得。

ホームページ　http://www.hi-ho.ne.jp/eiji-fujita/
（ご質問、ご感想などお気軽に）

＜主な著書＞

「別冊宝島1518号 名作アニメで英会話シリーズ2　シンデレラ」（宝島社）
「別冊宝島1494号 名作映画で英会話シリーズ5　風と共に去りぬ」（宝島社）
「別冊宝島1470号 名作アニメで英会話シリーズ　ふしぎの国のアリス」（宝島社）
「別冊宝島1452号 名作映画で英会話シリーズ4　紳士は金髪がお好き」（宝島社）
「別冊宝島1432号 名作映画で英会話シリーズ3　シャレード」（宝島社）
「別冊宝島1407号 名作映画で英会話シリーズ2　カサブランカ」（宝島社）
「別冊宝島1398号 名作映画で英会話シリーズ　ローマの休日」（宝島社）
「別冊宝島1358号 英会話Kids English 51パターンで、こんなに話せる！」（宝島社）
「別冊宝島1348号 英語「リスニング耳」をつくる！パーフェクト・ドリル」（宝島社）
「別冊宝島1291号 英語"実践！言い換え表現"」（宝島社）
「別冊宝島1243号 誰でも必ず聞き取れる！ 英語「リスニング耳」をつくる7つの公式」（宝島社）
「知ってる英語なのになぜ聞き取れない？」（ナツメ社）
「すぐに使える旅の英単語会話」（ナツメ社）
「最新パソコン用語 語源で納得！」（ナツメ社）
「最新インターネット用語 語源で納得！」（ナツメ社）

パブリックドメインフィルム提供：（株）ブレーントラスト

別冊宝島1526号
名作アニメで英会話シリーズ3
白雪姫
2008年6月13日発行

創刊人　蓮見清一
共同発行人　井上裕務、藤澤英一
編集長　佐藤文昭
表紙・本文デザイン　萩原直樹
本文DTP　G-clef（山本秀一・深雪）
表紙ロゴ作成　石井　原
販売責任者　江澤隆志
制作責任者　伊藤俊之
発行所　株式会社　宝島社
〒102-8388
東京都千代田区一番町25番地
営業　03－3234－4621
編集　03－3234－3692
広告　03－3234－3917
郵便振替　00170-1-170829 ㈱宝島社
印刷所　東京書籍印刷㈱
Printed in Japan

名作アニメだからこそ、美しい発音と正統的な表現がギッシリ！

大人から子どもまで楽しめ
英語リスニングと会話表現の基礎がかたまる!

別冊宝島 study

9784796661652

1929482009525

ISBN978-4-7966-6165-2
C9482 ¥952E

宝島社
価格 1000円 本体952円
雑誌 66083-76